館林市第６次総合計画実施計画書
（第２期総合戦略アクションプラン）
【重要事業】

～里沼の息づく　次世代へ安心をつなぐ　暮らしやすいまち　館林～

令和４～６年度

館　林　市

目　次

1. 計画の概要 …… 1
（1）計画の目的
（2）計画の位置付け
（3）計画期間
（4）基本構想について
（5）総合戦略について

2. 計画の基本的フレーム …… 3
（1）人口フレーム
（2）財政フレーム
①重要事業費集計表
②今後の財政見通し

3. 政策・施策の体系図 …… 5

4. 重要事業一覧 …… 7

5. 重要事業実施計画の内容 …… 14
Ⅰ　危機対応能力が高く　良好な生活環境で暮らせる　安全安心なまち …… 14
Ⅱ　地域で支え合い　生涯健康で暮らせる　幸福感の高いまち …… 28
Ⅲ　育てる幸せを感じ　生涯にわたり互いに学び続ける　家庭と文化を築くまち …… 48
Ⅳ　都市と自然が調和し　人と産業が躍動する　魅力あるまち …… 82
Ⅴ　公民連携を推進し　地域経営の視点を持つ　持続可能なまち …… 130

6. 参考資料 …… 142
（1）　総合計画指標リスト
（2）　総合戦略　重要業績評価指標（KPI）一覧
（3）　館林市役所行政機構図（令和4年度）

1. 計画の概要

（1）計画の目的

事業実施計画は、館林市第6次総合計画基本構想で掲げた将来都市像「里沼の息づく　次世代へ安心をつなぐ　暮らしやすいまち　館林」を実現し、人口ビジョンで掲げた将来展望人口を維持するために、基本構想及び基本計画で定めた施策目的、総合戦略で定めた基本目標の達成に向け、市が実施する事業計画を示すものです。

（2）計画の位置付け

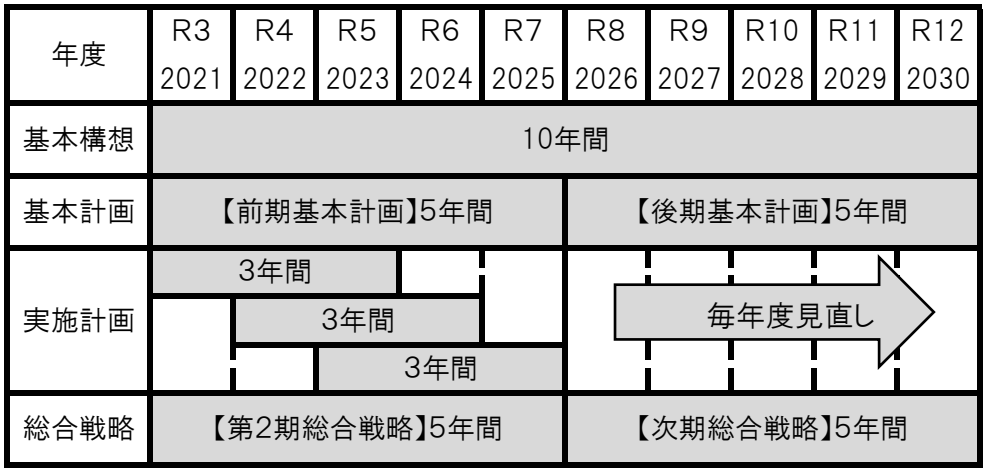
総合計画は、市の将来都市像及び基本目的を示す「基本構想」と基本構想を実現するための施策の方向を明らかにした「基本計画」、そしてその基本計画を具現化するための事業概要を示した「実施計画」の3層で構成されています。また、目指す方向が同様であることから、「総合戦略」と一体的に策定しています。

本市では、「実施計画」の重点施策を取りまとめた「重要事業実施計画」を作成しており、重要事業実施計画は、市が重点的に施策を実施する事務事業として位置づけられるものです。

重要事業の選定にあたっては、厳しい財政状況を勘案しながら、補助制度・交付税制度の改革など、国や県の最新の動向を踏まえつつ、総合計画の達成貢献度や緊急性、市民ニーズなどの視点から精査し選定しました。これらの事業については、財政担当部署と協議し、特に重点的に予算配分されるよう調整しています。

（3）計画期間

第6次総合計画の計画期間は令和12年度までとなっていますが、重要事業実施計画の期間は、令和3年度から令和5年度までの3か年とします。これは、社会経済状況の変化や、市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、毎年度ローリングを実施し、財政状況を反映させるなど事務事業の見直しを行おうとするものです。また、将来展望人口を維持するために取り組む総合戦略の期間は令和3年度から令和7年度までの5年間とします。



（4）基本構想について

〇将来都市像

－私たちが目指す館林の将来の姿を描いています－

「里沼の息づく　次世代へ安心をつなぐ　暮らしやすいまち　館林」

災害多発期、人口減少化時代といった多くの課題を抱える中で、人口を維持し、市の健全な発展を図るために、日本遺産に認定された「里沼」をはじめとした、先人から引き継がれた美しい環境を今後も保全しながら、自然との共生を図ります。また、郷土に誇りを持ち、地域の課題を共有できる、協働、共創、公民連携によるまちづくりを進めるとともに、自然災害、環境問題、人口問題、産業構造など、あらゆる面において強靭で持続可能な里沼のまちを目指します。

〇基本目的

－将来都市像を実現するため、5つの基本目的達成を目指します－

Ⅰ　危機対応能力が高く　良好な生活環境で暮らせる　安全安心なまち
Ⅱ　地域で支え合い　生涯健康で暮らせる　幸福感の高いまち
Ⅲ　育てる幸せを感じ　生涯にわたり互いに学び続ける　家庭と文化を築くまち
Ⅳ　都市と自然が調和し　人と産業が躍動する　魅力あるまち
Ⅴ　公民連携を推進し　地域経営の視点を持つ　持続可能なまち

（5）総合戦略について

〇総合戦略基本目標

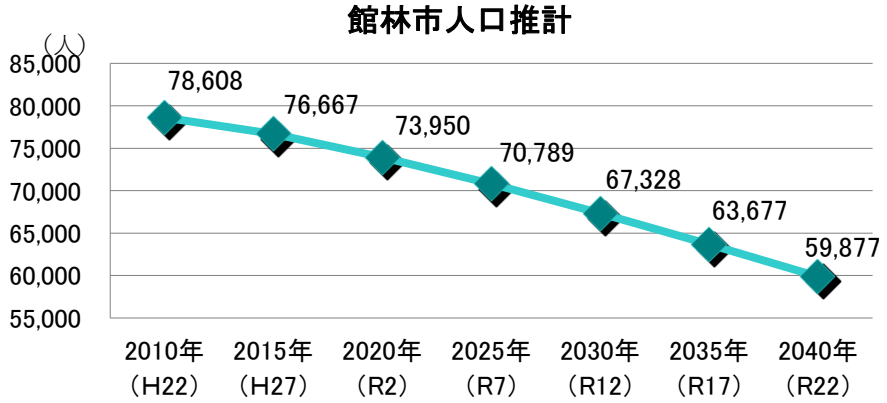
―　持続可能な社会形成のために4つの基本目標達成を目指します　―

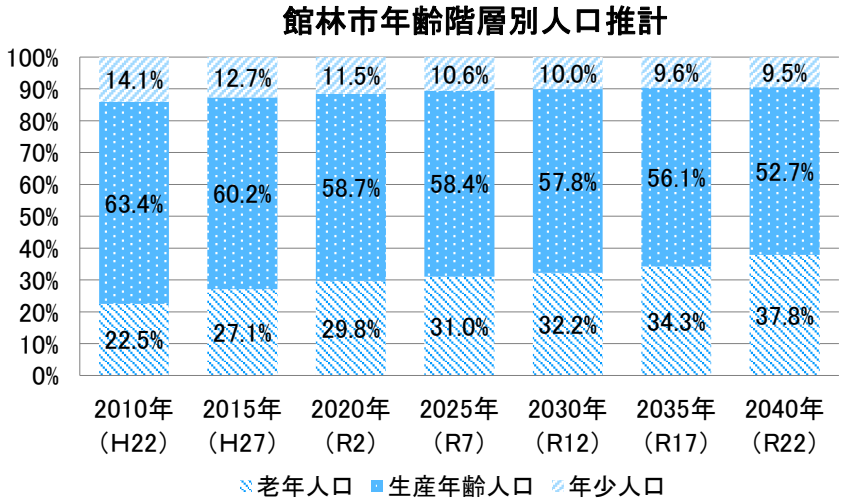
1　豊かな地域をつくるとともに、安心して働けるようにする
2　本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる
3　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4　人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

2. 計画の基本的フレーム

(1)人口フレーム

本市の総人口は、令和2年時点では約74,000人でしたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和12年には67,328人、令和22年には59,877人に減少すると予測されています。年齢別に見ても少子高齢化が加速し、年少人口や生産年齢人口が減少し、老年人口が増加すると見込まれています。重要事業実施計画においては、少子高齢化の進行により、財政規模の縮小が余儀なくされるなか、人々が住み続けたいと思う魅力ある都市づくりを推進するため、事業の選定においても選択と集中により事務事業を厳選し重要事業の位置付けを行いました。





【出典:国立社会保障・人口問題研究所】

(2)財政フレーム

①重要事業費集計表

(単位:千円)

基本目的		事業数	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
Ⅰ	危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち	12	1,134,039	1,111,690	1,112,503	3,358,232
Ⅱ	地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち	18	976,160	731,639	731,639	2,439,438
Ⅲ	育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち	33	2,616,591	2,956,252	2,627,585	8,200,428
Ⅳ	都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち	47	4,782,823	4,294,160	4,224,570	13,301,553
Ⅴ	公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち	11	243,447	235,640	241,865	720,952
合計		121	9,753,060	9,329,381	8,938,162	28,020,603

※重要事業を含む事業の事業数及び予算額

②今後の財政見通し

本市は、財政健全化法に基づく指標において、健全性を維持していますが、一部事務組合の施設整備に伴う負担金の増額などにより、指標への影響が見込まれています。

また、歳入面では、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、影響が計りかねる状況にある中、歳出面では、年々増加する社会保障費や新型コロナウイルス感染症対策に係る継続経費の確保、さらには公共施設等の老朽化対応、デジタル化の推進など、様々な取り組むべき課題が山積しています。

このような厳しい状況ではありますが、財政調整基金などの基金残高に留意しながら、引き続き、歳出の見直しを図るとともに、自主財源の確保に努め、本計画に掲げた重要事業を着実に推進します。

◆歳入

□市税

納税者人口、市内企業の動向、地価公示価格の推移などにより税目ごとに推計し積算します。

□地方交付税

総務省が策定する「地方財政計画」の総額、本市における基準財政収入額及び基準財政需要額の推計により積算します。

□国県補助金

補助対象要件を的確に把握し、歳出を計画するなど、国県の補助制度を最大限に活用します。

□市債

後年度の公債費負担や市債残高など、財政の健全性に留意しながら、適切に市債を活用します。

◆歳出

□人件費

職員定員適正化方針を基本とし、退職者や新規採用者数を勘案し計上します。

□扶助費

現状を踏まえ、個別の事業ごとに精査し計上します。

□投資的経費

道路などの社会資本整備のほか、重要事業に掲げた事業を精査し計上します。

令和4年度　館林市一般会計予算（案）

【歳入】　（単位：千円）

区　分	予　算	構成比
市税	11,427,470	38.8%
地方交付税	2,410,000	8.2%
国・県支出金	6,357,842	21.5%
市債	1,891,800	6.4%
（うち臨時財政対策債）	970,000	3.3%
その他	7,392,888	25.1%
合　計	29,480,000	100.0%

【歳出】　（単位：千円）

区　分	予　算	構成比
義務的経費	13,140,156	44.6%
人件費	5,391,227	18.3%
扶助費	5,563,733	18.9%
公債費	2,185,196	7.4%
投資的経費	2,963,889	10.1%
その他	13,375,955	45.3%
合　計	29,480,000	100.0%

3. 政策･施策の体系図

将来都市像	基本目的	No.	分野 ※総合戦略と連動	施策目的
里沼の息づく　次世代へ安心をつなぐ　暮らしやすいまち　館林	基本目的Ⅰ　安全と環境 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち	01	防災　※	防災意識や危機対応力を高め、自助･共助･公助が一体となった災害に強いまちになる
		02	防犯	地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
		03	自然環境	人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
		04	ごみ・資源	ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
	基本目的Ⅱ　福祉と健康 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち	05	地域福祉	地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる
		06	高齢者	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
		07	障がい	障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
		08	社会保障	市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
		09	健康	心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる
		10	医療	適切な医療がいつでも受けられるまちになる
	基本目的Ⅲ　子育てと学び 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち	11	子育て　※	社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
		12	学校教育	自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
		13	青少年	心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
		14	生涯学習	生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
		15	文化　※	地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
		16	スポーツ　※	スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
	基本目的Ⅳ　経済と都市 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち	17	産業　※	新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
		18	商業　※	事業者が元気で活力のあるまちになる
		19	労働環境　※	生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
		20	農業　※	安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
		21	観光　※	多くの人から愛される活力と魅力あるまちになる
		22	まちのにぎわい※	人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる
		23	土地利用	地域性に応じた土地利用ができているまちになる
		24	道路・交通　※	人や物が安全で快適に移動できるまちになる
		25	居住環境	快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
		26	公園・緑地	花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる
	基本目的Ⅴ　行政経営 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち	27	市民協働	市民と行政が共創して発展できるまちになる
		28	人権の尊重	市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
		29	行政活動　※	時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
		30	情報の共有　※	市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

人口ビジョン 将来展望人口	2060年において、55,000人を目指して持続可能な社会を目指す

総合戦略　基本目標				施策の方向
1	2	3	4	
			○	①防災意識の向上による防災組織の育成　②危険個所の早期発見による安全確保　③大規模災害に備えた連携体制の整備　④排水施設整備による被害防止　⑤総合的な空き家対策の推進　⑥消防団の人材育成と設備の充実　⑦災害予防のための環境整備　⑧国土強靭化計画を踏まえた備蓄の確保
豊かな地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	①啓発と相談体制の充実　②防犯意識の向上による防犯環境形成　③空き家の適正管理
				①多様な協力連携による自然環境の保全　②環境意識の高揚による各種活動の推進　③地球温暖化対策の推進　④各種調査による状況把握及び指導による公害防止　⑤公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新
				①ごみを減らす（産まない）仕組みづくり　②地域と行政が一体となった普及啓発　③効率的なごみ処理施設の運営
				①多機関連携による包括的な相談窓口の整備　②地域活動やボランティアの担い手の育成　③民生委員・児童委員などとの連携　④生活困窮者世帯などへの就労支援の実施　⑤災害発生に備えた平時からの情報共有
				①高齢者の社会参加の促進と自立した生活の支援　②高齢者の権利擁護の促進　③地域包括支援センターの機能充実　④地域包括ケア会議の活性化　⑤住民主体の生活支援が行われる地域づくりの推進　⑥認知症支援体制の充実　⑦地域で取り組む介護予防活動の促進
				①基幹相談支援センターの設置　②地域生活支援拠点などの整備　③児童発達支援センターの設置　④精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築　⑤障がい者総合支援センターの役割の充実　⑥障害者総合支援法に基づいた支援の継続
				①被保険者の資格適用の適正化　②医療費助成　③適用、給付、相談体制の充実　④介護予防と給付適正化の推進　⑤ひとり親家庭などへの支援の充実
				①健康寿命延伸のための取組推進　②きめ細やかな保健指導の実施　③自主的な健康づくりの推進　④疾病の早期発見や早期治療　⑤心の健康づくりの促進　⑥かかりつけ医の重要性の周知　⑦スポーツの普及、振興を図る事業の展開　⑧感染症対策の充実
				①疾病予防、特定健康診査などの保健事業の実施　②課題の抜本的解決のための国に対する働きかけ　③公立館林厚生病院と医師会の連携による診療体制の充実　④救急業務体制の強化・整備　⑤市民への救急医療に対する広報や教育　⑥公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実　⑦地域一体の医療体制づくりの推進
		○		①妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援　②地域子育て支援の推進　③質の高い保育サービスの充実
				①学習環境や生活環境の充実　②夢と希望の実現に向けた支援の充実　③地域の教育力を生かした学校運営　④確かな学力と豊かな心を育む教育の推進　⑤「自助」や「共助」の意識を育む教育の推進　⑥教育活動における食育の充実
				①家庭の教育力回復を図る取組　②子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供　③地域社会における子どもの安全安心の確保
				①生涯学習理念の普及啓発　②生涯学習情報提供・相談体制の充実　③課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用　④多様化する学習ニーズへの対応と個性に応じた学びの場の創出　⑤生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実
			○	①芸術文化活動の拠点施設の充実　②芸術文化活動の推進　③郷土の歴史文化を学ぶ機会の充実　④歴史文化の活用　⑤文化財の保護・継承環境の整備　⑥日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備
			○	①スポーツ環境の充実　②スポーツ活動への支援　③競技スポーツの推進　④スポーツ施設の適正管理
○				①新規団地の造成と拡張　②企業の誘致・拡張の推進　③企業の連携・事業承継の支援　④産学官連携の推進　⑤経営の支援
○				①技術と個性がある商店の集積　②アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用　③経営の支援　④たてばやしブランドの構築と認知度の向上
○				①若年層の市内就職の促進　②雇用の促進　③ワーク・ライフ・バランスの趣旨普及と取組促進　④勤労者向け融資制度の維持
○				①営農環境の整備　②付加価値の向上と効率化　③食に対する意識の向上
	○			①観光資源の創出と活用　②多様な観光客への対応　③連携によるブランドの発信　④四季を通して愛される公園づくり　⑤観光資源の保護・保存・育成と普及啓発
	○	○		①地方創生施策の推進　②空き家の利活用の推進　③技術と個性がある商店の集積　④アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用　⑤コンパクトシティの推進　⑥ウォーカブルなまちづくりの推進　⑦健全な市街地の形成　⑧市民協働によるまちづくり
				①コンパクトシティの推進　②地域に合わせた土地利用の検討　③用途地域の見直し　④開発許可制度の運用　⑤適正な市街化区域の設定　⑥地籍調査の推進
			○	①幹線道路の整備　②道路の利便性と安全性の向上　③移動の安全性の向上　④連携による交通安全対策の推進　⑤移動環境の確保
				①良質な住宅の供給　②健全な市街地の形成　③空き家の利活用の推進　④群馬東部水道企業団との連携強化　⑤ウォーカブルなまちづくりの推進
				①公園の災害時活用の検討　②公園・緑地の魅力の向上　③適切な緑の管理　④市民協働による緑化推進　⑤緑地の保全
				①地域活動の活性化　②市民協働の推進
				①恒久平和への意識高揚　②人権尊重理念の啓発　③男女共同参画の推進　④多文化共生の地域づくり
			○	①総合計画及び総合戦略の着実な実施　②行政改革の断行　③公民連携の推進　④近隣市町との連携　⑤財政運営の健全化　⑥公共施設等の最適化　⑦自主財源の確保　⑧適正な選挙事務の執行　⑨適切な監査の実施　⑩ＩＣＴ化の推進　⑪職員の人材育成
	○			①市政情報の提供と共有　②市政情報の共有　③公平な入札執行

4. 重要事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備　　考	新規	総合戦略	ページ
Ⅰ　危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち									
	01 防災：防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる								
		1	9·1·4	防災関係	安全安心課		○	○	15
		2	8·3·2	幹線排水路整備事業	道路河川課			○	16
		3	8·6·1	空家対策関係	建築課	再掲（7）		○	17
		4	8·6·2	住宅・建築物耐震改修等事業	建築課			○	18
		5	下水道事業会計	管渠整備費（公共）	下水道課	再掲（11）		○	19
	02 防犯：地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる								
		6	2·1·12	防犯関係事業	安全安心課				20
		7	8·6·1	空家対策関係	建築課	再掲（3）		○	21
	03 自然環境：人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる								
		8	4·2·2	水質浄化対策事業	地球環境課		○		22
		9	4·2·2	地球温暖化対策事業	地球環境課				23
		10	4·2·2	環境管理事業	地球環境課				24
		11	下水道事業会計	管渠整備費（公共）	下水道課	再掲（5）		○	25
	04 ごみ・資源：ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる								
		12	4·3·1	ごみ減量化事業	地球環境課		○		26
Ⅱ　地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち									
	05 地域福祉：地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる								
		13	3·1·1	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課				29
		14	3·3·1	生活保護総務	社会福祉課				30
	06 高齢者：高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる								
		15	3·4·2	生きがいと健康づくり推進事業	高齢者支援課				31
		16	3·4·3	高齢者在宅サービス推進事業	高齢者支援課				32
		17	介護保険特別会計	認知症総合支援事業	高齢者支援課				33
	07 障がい：障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる								
		18	3·1·2	地域生活支援事業	社会福祉課				34
		19	3·1·2	発達障がい者支援事業	社会福祉課				35

事業が新規又重要事業（細事業）を含む場合、「新規」・「重要事業」欄に「○」としています

4. 重要事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備　　考	新規	総合戦略	ページ
	08 社会保障：市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる								
		20	国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費	保険年金課	再掲（30）			36
		21	国民健康保険特別会計	保健衛生普及費	保険年金課				37
	09 健康：心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる								
		22	4·1·3	健康づくり推進事業	健康推進課				38
		23	4·1·3	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業	健康推進課				39
		24	4·1·3	生活習慣病予防事業	健康推進課		○		40
		25	4·1·4	感染症予防事業	健康推進課				41
		26	4·1·5	予防接種事業	健康推進課	再掲（33）			42
		27	4·1·5	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康推進課				43
	10 医療：適切な医療がいつでも受けられるまちになる								
		28	4·1·2	地域医療対策事業	健康推進課				44
		29	4·1·7	夜間急病診療所管理運営	健康推進課				45
		30	国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費	保険年金課	再掲（20）			46
Ⅲ	育てる幸せを感じ　生涯にわたり互いに学び続ける　家庭と文化を築くまち								
	11 子育て：社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる								
		31	4·1·3	母子保健対策事業	健康推進課		○	○	49
		32	4·1·3	妊娠・出産包括支援事業	健康推進課		○	○	50
		33	4·1·5	予防接種事業	健康推進課	再掲（26）			51
		34	3·2·1	地域子ども・子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）	子育て支援課			○	52
		35	3·2·1	地域子ども・子育て支援事業（地域子育て支援拠点事業ほか）	子育て支援課			○	53
		36	3·2·1	地域で子どもを支えるネットワーク事業	子育て支援課				54
		37	3·2·1	少子化対策事業（結婚新生活支援事業）	子育て支援課				55
		38	3·2·1	地域子ども・子育て支援事業（放課後児童健全育成事業）	こども課				56
		39	3·2·2	子どものための教育・保育施設運営	こども課				57
	12 学校教育：自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる								
		40	10·4·1	幼稚園認定こども園化事業	こども課 教育総務課		○		58

事業が新規又重要事業（細事業）を含む場合、「新規」・「重要事業」欄に「○」としています

4. 重要事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備　　考	新規	総合戦略	ページ
		41	10･2･3	小学校施設整備事業	教育総務課				59
		42	10･3･3	中学校施設整備事業	教育総務課				60
		43	10･1･3	学力向上対策事業	学校教育課				61
		44	10･1･3	英語教育推進事業	学校教育課				62
		45	10･1･3	学校運営協議会事業	学校教育課				63
		46	10･2･1	教諭補助員設置事業	学校教育課				64
		47	10･2･1	特別支援教育介助員設置事業	学校教育課				65
		48	10･3･1	中学校学習等支援教諭補助員設置事業	学校教育課				66
		49	10･3･1	特別支援教育介助員設置事業	学校教育課				67
		50	10･5･10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館	再掲(56)			68
		51	10･6･3	給食センター運営	学校給食センター				69
	13 青少年：心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる								
		52	10･5･3	青少年健全育成事業	生涯学習課				70
		53	10･5･4	公民館学級講座開設事業	生涯学習課	再掲(55)			71
	14 生涯学習：生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる								
		54	10･5･4	公民館運営	生涯学習課				72
		55	10･5･4	公民館学級講座開設事業	生涯学習課	再掲(53)			73
		56	10･5･10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館	再掲(50)			74
	15 文化：地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる								
		57	2･1･1	市史編さん事業	文化振興課				75
		58	2･1･1	日本遺産推進事業	文化振興課	再掲(86)		○	76
		59	10･5･6	文化財保護管理	文化振興課		○		77
		60	10･5･7	文化会館運営事業	文化振興課				78
	16 スポーツ：スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる								
		61	8･5･3	公園競技施設管理運営	スポーツ振興課		○		79
		62	10･6･1	体育・スポーツの振興(生涯スポーツ振興事業)	スポーツ振興課			○	80
		63	10･6･2	体育施設管理運営	スポーツ振興課				81

事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合、「新規」・「重要事業」欄に「○」としています

4. 重要事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備　　考	新規	総合戦略	ページ
Ⅳ　都市と自然が調和し　人と産業が躍動する　魅力あるまち									
	17 産業：新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる								
		64	7･1･8	産業団地造成事業	産業政策課			○	83
		65	7･1･1	事業承継支援事業	商工課			○	84
		66	7･1･2	商業金融対策事業	商工課			○	85
		67	7･1･3	工業振興対策	商工課			○	86
		68	7･1･8	企業誘致・支援事業	商工課		○	○	87
	18 商業：事業者が元気で活力のあるまちになる								
		69	7･1･1	商工総務	商工課			○	88
		70	7･1･2	創業支援事業	商工課	再掲(91)	○	○	89
		71	7･1･2	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲(92)	○	○	90
	19 労働環境：生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる								
		72	5･1･1	雇用安定対策事業	商工課		○	○	91
		73	5･1･1	勤労者金融対策	商工課				92
	20 農業：安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる								
		74	6･1･3	農業振興対策事業	農業振興課 農業委員会事務局		○		93
		75	6･1･3	担い手育成支援事業	農業振興課			○	94
		76	6･1･3	新規就農支援事業	農業振興課			○	95
		77	6･1･3	スマート農業推進プロジェクト事業	農業振興課			○	96
		78	6･1･3	農商工連携活性化プロジェクト事業	農業振興課		○	○	97
		79	6･1･4	畜産振興対策事業	農業振興課				98
		80	6･1･5	小規模農村整備事業	ほ場整備課				99
		81	6･1･5	ほ場整備事業	ほ場整備課			○	100
	21 観光：多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる								
		82	7･1･4	観光事業	つつじのまち観光課			○	101
		83	7･1･5	公園管理	つつじのまち観光課			○	102
		84	7･1･5	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲(108)			103
		85	7･1･5	つつじが岡ふれあいセンター運営事業	つつじのまち観光課			○	104

事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合、「新規」・「重要事業」欄に「○」としています

4. 重要事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備　　考	新規	総合戦略	ページ
		86	2·1·1	日本遺産推進事業	文化振興課	再掲(58)		○	105
	22 まちのにぎわい：人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる								
		87	2·1·6	まちひとしごと創生推進事業	企画課	再掲(117)	○	○	106
		88	8·6·1	空家対策事業	企画課	再掲(103)	○	○	107
		89	7·1·8	産業政策総務	産業政策課	再掲(113)	○	○	108
		90	7·1·2	まちなか商業活性化事業	商工課		○	○	109
		91	7·1·2	創業支援事業	商工課	再掲(70)	○	○	110
		92	7·1·2	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲(71)	○	○	111
		93	8·4·1	都市計画総務	都市計画課	再掲(96)			112
		94	8·4·2	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲(99)		○	113
		95	8·4·4	都市再生整備計画事業	都市計画課			○	114
	23 土地利用：地域性に応じた土地利用ができているまちになる								
		96	8·4·1	都市計画総務	都市計画課	再掲(93)			115
		97	8·4·5	地籍調査事業	都市計画課				116
	24 道路・交通：人や物が安全で快適に移動できるまちになる								
		98	2·1·11	公共交通整備事業	安全安心課		○	○	117
		99	8·4·2	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲(94)		○	118
		100	8·2·2	道路維持管理	道路河川課				119
		101	8·2·3	道路新設改良事業	道路河川課				120
		102	8·2·3	道のでこぼこ解消事業（歩道整備）	道路河川課				121
	25 居住環境：快適な居住環境で暮らしやすいまちになる								
		103	8·6·1	空家対策事業	企画課	再掲(88)	○	○	122
		104	8·6·1	公営住宅ストック総合改善事業	建築課				123
		105	8·4·3	西部第一南土地区画整理事業	区画整理課				124
		106	8·4·3	西部第一中土地区画整理事業	区画整理課				125
		107	8·4·3	西部第二土地区画整理事業	区画整理課				126
	26 公園・緑地：花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる								
		108	7·1·5	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲(84)			127

事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合、「新規」・「重要事業」欄に「○」としています

4. 重要事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備　　考	新規	総合戦略	ページ
		109	8･5･1	緑化推進一般事業	緑のまち推進課				128
		110	8･5･1	花と緑推進事業	緑のまち推進課				129
Ⅴ　公民連携を推進し　地域経営の視点を持つ　持続可能なまち									
	27 市民協働：市民と行政が共創して発展できるまちになる								
		111	2･1･10	行政区運営	行政課				131
		112	2･1･7	市民活動推進事業	市民協働課				132
		113	7･1･8	産業政策総務	産業政策課	再掲(89)	○	○	133
	28 人権の尊重：市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる								
		114	2･1･7	男女共同参画推進事業	市民協働課				134
		115	10･5･1	人権教育促進事業	生涯学習課				135
	29 行政活動：時代に対応できる自立した持続可能なまちになる								
		116	2･1･6	政策調整推進事業	企画課				136
		117	2･1･6	まちひとしごと創生推進事業	企画課	再掲(87)	○	○	137
		118	2･1･6	ふるさと納税事業	企画課 つつじのまち観光課		○	○	138
		119	2･1･8	情報化推進事業	企画課		○	○	139
		120	2･1･5	市有財産管理費	財政課			○	140
	30 情報の共有：市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる								
		121	2･1･2	広聴広報事業	秘書課			○	141

事業が新規又重要事業(細事業)を含む場合、「新規」・「重要事業」欄に「○」としています

5. 重要事業実施計画の内容

基本目的Ⅰ　安全と環境
「危機対応能力が高く　良好な生活環境で暮らせる　安全安心なまち」

◆０１　防災
施策目的　防災意識や危機対応能力を高め、
自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる

◆０２　防犯
施策目的　地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる

◆０３　自然環境
施策目的　人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

◆０４　ごみ・資源
施策目的　ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	1	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課　危機管理･国土強靭化係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
9・1・4	防災関係	37,955千円	40,763千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助･共助･公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶1_防災意識の向上による防災組織の育成
	▶8_国土強靭化計画を踏まえた備蓄の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・自助・共助・公助が一体となり、防災意識や危機管理対応力の高い災害に強いまちづくりを推進する。 ・大規模自然災害に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取り組みとして計画的に実施し、強靭な国づくり・地域づくりを推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①防災関係事業【重要事業】
- 防災士が地域の自主防災の活性化を支援し、安全・安心なまちづくりに寄与することを側面的に支援していく。
- 災害に備え、必要な備蓄品等を購入し、防災体制の充実を図る。
- 防災情報伝達システムの運用により、情報伝達手段の多様化を図る。
- 大規模地震時における出火防止を目的に、感震ブレーカーの普及促進を図る。
- 浸水想定区域の追加及び災害対策基本法改正による避難情報の変更等を踏まえて、ハザードブックの更新を図る。
- 避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るために、個別避難計画を作成する。

②国土強靭化地域計画推進事業【重要事業】
- 市民と事業者、行政による協力体制を構築していく。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①防災関係事業【重】 ・防災士連絡会補助金 ・備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・防災情報伝達システムの運用 ・感震ブレーカー等設置費補助 ・ハザードブック更新【新】 ・個別避難計画作成【新】 ②国土強靭化地域計画推進事業【重】	①防災関係事業【重】 ・防災士連絡会補助金 ・備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・防災情報伝達システムの運用 ・感震ブレーカー等設置費補助 ・地域防災計画改訂 ・個別避難計画作成 ②国土強靭化地域計画推進事業【重】	①防災関係事業【重】 ・防災士連絡会補助金 ・備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・防災情報伝達システムの運用 ・感震ブレーカー等設置費補助 ・個別避難計画作成 ②国土強靭化地域計画推進事業【重】
事業費		40,763	38,420	30,742
財源	国庫	5,010	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4,191	4,191	4,191
	一般財源	31,562	34,229	26,551

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	自主防災組織の組織率	92.42	目標値	92.42	93.93	95.45	98.48	100
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	2	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	道路河川課　整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・3・2	幹線排水路整備事業	73,655 千円	58,724千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	雨水の急激な流出・冠水を抑制し、排水機能を強化するため、準用河川・幹線排水路などの排水施設について多角的かつ経済的に整備改修し災害を未然に防ぐ。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

幹線排水路整備事業【重要事業】
①準用河川宮田川整備事業
　管理用通路舗装1,090m　（第一工区完了）
　今年度にて第一工区流路部（市道2級26号線以東）が完成する。これらの効果もあり、地元複数住民等から冠水被害が軽減した旨の感想があった。このことから来年度出水期の状況を観察・検証したうえで、第二工区を推進する方針とする。
②宮田２号幹線排水路整備事業
　搬入路整備 45.7m　試作調整池 232.4m3
　完成済の設計結果に基づき、用地買収を進め工事用搬入路を築造中だが、大規模調整池を含む排水路完成までには多大な費用と時間を要する。このことから、上記のとおり小規模調整池試作や既存水路の浚渫を行うなど、比較的安価な方策から実施し効果を見極めたうえで、事業を推進する方針とする。
③冠水箇所水路小規模改修事業
　新栄町地内排水路局部改修 1箇所　高根幹線排水路局部改修 1箇所　準用河川蛇沼川浚渫 200m　河川・排水路パトロール及び対策マップ作成
　完成済の排水路であるが、現流入口が十分には機能しておらず、その結果排水路の能力を完全には発揮できていない。この解消を目指し局部的に改修するもの。また今後も、四つの準用河川・60の幹線排水路について職員が現地を踏査し、状況把握と往々にして複合的なことが多い冠水の原因を見極め、代表的原因について経済的かつ効果的な対策を考案し、これを優先して行い、事後効果を検証するものとする（所謂ＰＤＣＡサイクル）。その結果被害が軽減或いは解消すればその時点で対策完了とし、不十分な場合は次位に経済的かつ効果的な対策をとる方針とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		幹線排水路整備事業【重】 ①準用河川宮田川整備事業 第一工区管理用通路舗装 1,090m ②宮田２号幹線排水路整備事業 搬入路整備 67.5m 用地買収 171㎡ 浚渫　250m ③冠水箇所水路小規模改修事業 新栄町地内排水路局部改修　1箇所 高根幹線排水路局部改修 1箇所 準用河川蛇沼川浚渫　200m 河川・排水路パトロール及び対策マップ作成	幹線排水路整備事業【重】 ①準用河川宮田川整備事業 第二工区路線測量　800m ②宮田２号幹線排水路整備事業 搬入路整備 74m 用地買収 1120㎡ 浚渫　340m 試作調整池 950m3 ③冠水箇所水路小規模改修事業 高根幹線排水路局部改修 1箇所 準用河川蛇沼川浚渫　70m	幹線排水路整備事業【重】 ①準用河川宮田川整備事業 第二工区地質調査・河道詳細設計 ②宮田２号幹線排水路整備事業 搬入路整備 400m ③冠水箇所水路小規模改修事業 排水路局部改修 1箇所 準用河川茂林寺川浚渫　200m
事業費		58,724	39,000	47,491
財源	国庫	10,000	0	0
	県費	0	0	0
	市債	27,000	7,600	5,476
	その他	0	0	0
	一般財源	21,724	31,400	42,015

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	準用河川及び幹線排水路の整備率	78.4	目標値	78.5	78.5	78.6	78.7	78.8
		単位：%	実績値					
活動指標	河川・排水路パトロール（3年に一回）及び対策マップ作成・更新	0	目標値	0	1	0	0	1
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	3	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課　住宅施設係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・6・1	空家対策関係	3,855千円	3,972千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶02_地域と市が連携して.防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶3_空き家の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】
・空き家除却助成金
　良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。

・空き家等の適正管理指導
　空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		空家対策関係事業【重】 ・空き家除却助成金 ・適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ・空き家除却助成金 ・適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ・空き家除却助成金 ・適正管理通知
事業費		3,972	3,972	3,972
財源	国庫	900	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,072	3,072	3,072

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	4	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課 建築指導係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・6・2	住宅・建築物耐震改修等事業	2,588千円	3,181千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶7_災害予防のための環境整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地震による木造住宅及びブロック塀の倒壊等の被害から市民の命と財産を守る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

住宅・建築物耐震改修等事業【重要事業】
・木造住宅耐震診断者派遣事業
　木造住宅耐震診断者による耐震性診断を実施し結果を通知する。
・木造住宅耐震改修補助事業
　耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震診断、耐震改修設計及び耐震改修工事を行い、「一応倒壊しない」までの基準に住宅を改修した方に補助金を交付する。
・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業
　耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震シェルターや耐震ベッドなどの設置により圧死を防ぎ地震被害を軽減する施策を行った方に補助金を交付する。
・ブロック塀等撤去費補助事業
　道路等に面する危険なブロック塀等を撤去する方に補助金を交付する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】
事業費		3,181	3,181	3,181
財源	国庫	1,293	1,293	1,293
	県費	325	325	325
	市債	0	0	0
	その他	229	229	229
	一般財源	1,334	1,334	1,334

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	木造住宅耐震診断戸数	7	目標値	25	25	25	25	25
		単位：戸	実績値					
活動指標	木造住宅耐震改修補助戸数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：戸	実績値					
活動指標	木造住宅耐震シェルター等設置補助戸数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：戸	実績値					
活動指標	ブロック塀等撤去費補助件数	2	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	5	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課　工務係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
下水道事業会計	管渠整備費（公共）	398,276 千円	475,565 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止
	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きょの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止するべく、雨水きょの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

管渠整備費（公共）【重要事業】

①汚水渠の整備・更新

②雨水きょの整備

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		管渠整備費（公共）【重】 ①汚水渠の整備・更新工事 ②雨水きょの整備	管渠整備費（公共）【重】 ①汚水渠の整備・更新工事 ②雨水きょの整備	管渠整備費（公共）【重】 ①汚水渠の整備・更新工事 ②雨水きょの整備
事業費		475,565	475,565	475,565
財源	国庫	198,800	198,800	198,800
	県費	1,300	1,300	1,300
	市債	259,600	259,600	259,600
	その他	15,865	15,865	15,865
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	公共下水道雨水渠の整備率	74.4	目標値	74.8	75	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	6	重要事業	○	総合戦略		担当部署	安全安心課　交通防犯係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・12	防犯関係事業	22,251千円	20,415 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶02_地域と市が連携して.防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶2_防犯意識の向上による防犯環境形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	犯罪の発生を未然に防止し、市域の治安の向上を図るため、防犯啓発やパトロール等を行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①防犯関係事業【重要事業】
- LED防犯灯設置
  行政区からの要望により、LED防犯灯を設置。
- 防犯カメラ設置
  館林警察署との協議により、犯罪発生率の高い地点から設置。
- 防犯関連団体補助
  館林警察署管内防犯協会、被害者支援センターすてっぷぐんま、館林市防犯協会等に対し活動費を補助。
- 特殊詐欺対策機器購入費補助
  高齢者の特殊詐欺被害の未然防止を目的に、特殊詐欺対策機器購入者に補助金を交付。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①防犯関係事業【重】 ・LED防犯灯設置 ・防犯カメラ設置 ・防犯関連団体補助 ・特殊詐欺対策機器購入費補助金	①防犯関係事業【重】 ・LED防犯灯設置 ・防犯カメラ設置 ・防犯関連団体補助 ・特殊詐欺対策機器購入費補助金	①防犯関係事業【重】 ・LED防犯灯設置 ・防犯カメラ設置 ・防犯関連団体補助 ・特殊詐欺対策機器購入費補助金
事業費		20,415	20,415	20,415
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	20,415	20,415	20,415

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	刑法犯認知件数	602	目標値					520
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	7	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課　住宅施設係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・6・1	空家対策関係	3,855千円	3,972千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶02_地域と市が連携して.防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶3_空き家の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】
・空き家除却助成金
　良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。

・空き家等の適正管理指導
　空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		空家対策関係事業【重】 ・空き家除却助成金 ・適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ・空き家除却助成金 ・適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ・空き家除却助成金 ・適正管理通知
事業費		3,972	3,972	3,972
財源	国庫	900	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,072	3,072	3,072

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	8	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課　環境保全係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・2・2	水質浄化対策事業	23,368千円	21,989千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本遺産「里沼」の水辺環境を後世に引継ぐため、生活排水対策として合併処理浄化槽の設置などを推進するとともに市民の意識啓発を図る

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①合併処理浄化槽設置費補助

②合併処理浄化槽清掃費補助

③水辺環境保全団体の活動支援
・城沼サミット開催
・加法師川清掃活動

④水質浄化対策事業【重要事業】
・鶴生田川水質浄化実証試験【新規】

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①合併処理浄化槽設置費補助 ②合併処理浄化槽清掃費補助 ③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動 ④水質浄化対策事業【重】 ・鶴生田川水質浄化実証試験【新】	①合併処理浄化槽設置費補助 ②合併処理浄化槽清掃費補助 ③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動 ④水質浄化対策事業【重】 ・鶴生田川水質浄化実証試験	①合併処理浄化槽設置費補助 ②合併処理浄化槽清掃費補助 ③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動 ④水質浄化対策事業【重】 ・鶴生田川水質浄化実証試験
事業費		21,989	27,739	27,739
財源	国庫	7,918	7,918	7,918
	県費	5,684	5,684	5,684
	市債	0	0	0
	その他	14	14	14
	一般財源	8,373	14,123	14,123

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	ＢＯＤ数値（城沼中央の水質）	8.3	目標値	7.2	6.65	6.1	5.55	5以下
		mg/L	実績値					
活動指標	合併処理浄化槽設置費補助件数	17	目標値	30	30	30	30	30
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	9	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課　環境政策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・2・2	地球温暖化対策事業	4,268千円	6,799千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶3_地球温暖化対策の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	CO2をはじめとする温室効果ガスの削減や再生可能エネルギー等の普及、省エネルギーの推進、ヒートアイランド現象に対する適用策を通じて、地球温暖化の防止及び本市の暑さ対策を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①地球温暖化対策事業【重要事業】
・第５次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用
　5年後(令和7年度)に基準年度比14%の温室効果ガス排出量の削減を目標に、各課へ省エネの取組を依頼し、前年度の実績を取りまとめて報告・公表する
・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進
・館林市蓄電池設備設置補助金の交付
　家庭における温室効果ガスの排出抑制、災害時の停電に備えるため、蓄電池の設置(購入)した方に補助金(館林市金券)を交付する
・館林市気候変動対策本部の運営
　「たてばやし5つのゼロ宣言」・熱中症対策に関することを推進するため、気候変動対策本部を設置・運営する

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①地球温暖化対策事業【重】 ・第５次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の設置・運営	①地球温暖化対策事業【重】 ・第５次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の運営	①地球温暖化対策事業【重】 ・第５次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の運営
事業費		6,799	6,058	6,058
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,245	1,245	540
	一般財源	5,554	4,813	5,518

【関連する指標】

指標		現状値 (H30年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	93.6	目標値	95.0	95.4	95.9	96.4	96.8
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	10	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課　環境政策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・4・4	環境管理事業	5,260千円	5,475千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶2_環境意識の高揚による各種活動の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	環境マネジメントシステム（EMS）の運用を通じて、第三次環境基本計画の進行管理、省エネ・省資源などのエコオフィス活動の着実な推進を図り、地球環境にやさしい行政活動を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①環境管理事業【重要事業】
・館林市環境審議会の運営
　館林市環境基本条例第26条に基づき設置され、良好で快適な環境の保全及び創造に関する重要事項について調査審議する
・第三次館林市環境基本計画の運用及び進行管理
　館林市環境基本条例第7条に基づき、良好で快適な環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために定められる
・たてばやし５つのゼロ宣言の進行管理
・館林市環境マネジメントシステムの運用
　自治体や企業などの活動によって生じる環境への負荷を低減するとともに、環境保全活動の推進のための目標を設定し、その目標を達成するための取り組みを実施
・省エネ法、温対法、県条例への対応
　全庁的なエネルギー使用量を把握し、各種法令に基づき毎年報告等を行う
・館林市環境賞
・環境教育の推進

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①環境管理事業【重】 ・館林市環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用 ・たてばやし５つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進	①環境管理事業【重】 ・館林市環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用 ・たてばやし５つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進	①環境管理事業【重】 ・館林市環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用 ・たてばやし５つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進
事業費		5,475	5,475	5,475
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,475	5,475	5,475

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小中学校、団体、市民への環境学習支援講座開催数	1	目標値	3	6	9	12	14
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	11	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課　工務係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
下水道事業会計	管渠整備費（公共）	398,276 千円	475,565 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止
	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きょの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止するべく、雨水きょの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

管渠整備費（公共）【重要事業】

①汚水渠の整備・更新

②雨水きょの整備

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		管渠整備費（公共）【重】 ①汚水渠の整備・更新工事 ②雨水きょの整備	管渠整備費（公共）【重】 ①汚水渠の整備・更新工事 ②雨水きょの整備	管渠整備費（公共）【重】 ①汚水渠の整備・更新工事 ②雨水きょの整備
事業費		475,565	475,565	475,565
財源	国庫	198,800	198,800	198,800
	県費	1,300	1,300	1,300
	市債	259,600	259,600	259,600
	その他	15,865	15,865	15,865
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	公共下水道雨水渠の整備率	74.4	目標値	74.8	75	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	12	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課　資源対策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・3・1	ごみ減量化事業	14,420千円	17,619千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅰ_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶04_ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
施策の方向	▶2_地域と行政が一体となった普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ごみの排出量が多いため、３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）の普及啓発により、ごみの減量化、分別の徹底、適正処分に対する意識醸成・行動変容を促進し、持続可能な循環型社会を形成する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ごみ減量化事業【重要事業】
・ごみ減量化器具購入費助成金
　生ごみ処理槽、生ごみ処理容器、生ごみ処理機の購入費の一部を助成する。
・再生資源集団回収事業助成金
　集団回収を行う団体に回収量に応じた助成金を交付する。
・廃棄物減量等推進員
　地域での３Ｒの普及啓発を図るため、区長等に委嘱し、会議の開催や活動用品の提供により、活動を支援する。
・廃棄物減量等推進審議会
　市民や事業者で構成される審議会で３Ｒ施策・計画を審議する。
・ごみ処理基本計画作成業務委託【新規】
　ごみの減量化目標のほか、市や市民、事業者の取組などについて定める次期ごみ処理基本計画を策定するため、廃棄物減量等推進審議会に諮る計画案を作成する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会 ・ごみ処理基本計画作成業務委託【新】	①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会	①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会
事業費		17,619	12,328	12,328
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,584	6,584	6,584
	一般財源	11,035	5,744	5,744

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	１人１日当たりのごみ排出量	944	目標値	795	756	748	740	732
		g/人・日	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

基本目的Ⅱ　福祉と健康
「地域で支え合い　生涯健康で暮らせる　幸福感の高いまち」

◆０５　地域福祉
施策目的　地域で支え合い、だれもが安心して暮らせるまちになる

◆０６　高齢者
施策目的　高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる

◆０７　障がい
施策目的　障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる

◆０８　社会保障
施策目的　市民が安心して生活できるような社会保障の機能が充実したまちになる

◆０９　健康
施策目的　心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる

◆１０　医療
施策目的　適切な医療がいつでも受けられるまちになる

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	13	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課　保護係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・1・1	生活困窮者自立支援事業	16,091 千円	15,649 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い.誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・相談支援員（任用職員）1名、就労支援員（任用職員）1名を雇用し、現に生活に困窮している者が生活保護に至らないよう相談業務を行い、早期に包括的な支援を行う。 ・離職等により経済的に困窮し住居を喪失、もしくは喪失しそうな者に対し住居確保給付金を支給し安定した住居の確保と就労自立を図る。（原則３か月間　最長９か月間） ・生活困窮世帯の児童生徒に早期からの学習習慣の定着と進学に向けた支援を行い、高校卒業後の就労機会の拡充を図り、貧困の連鎖の解消を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①生活困窮者自立支援事業【重要事業】
国の制度改正等に応じ生活困窮者へ必要な支援を行う。
住居確保給付金については新型コロナウイルス感染症対策事業として適用要件を緩和
（令和３年１１月３０日付厚生労働省通知により、３か月間の再支給申請期間が令和４年３月３１日へ延長）
②（細事業名）
・生活困窮者自立支援事業
　住居確保給付金の相談及び支給決定業務（扶助費　令和２年度の実績　　１００世帯　15,168,100円）
　総合支援資金特例貸付相談業務（貸付業務は社会福祉協議会）
・子どもの学習支援
　小学生及び中学生を対象とし、シルバー人材センターの「おさらい教室」により、生活保護受給世帯及び準要保護世帯へ学習支援を行う。市内小・中学校に周知し、利用促進を行う。
※平成29年度　シルバー人材センターの「おさらい教室」（国語・算数）を活用し、委託事業として実施（小学生のみ）
※平成30年度　中学生を対象に「おさらい教室」（英語）を新規で実施
令和3年度の実施状況　（9月末現在）　小学生　２２人、　中学生　９人

（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①生活困窮者自立支援事業【重】 ②（細事業名） 生活困窮者自立支援事業　扶助費	①生活困窮者自立支援事業【重】 ②（細事業名） 生活困窮者自立支援事業　扶助費	①生活困窮者自立支援事業【重】 ②（細事業名） 生活困窮者自立支援事業　扶助費
事業費		15,649	15,649	15,649
財源	国庫	11,233	11,233	11,233
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	11	11	11
	一般財源	4,405	4,405	4,405

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	14	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課　保護係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・3・1	生活保護総務	16,173 千円	16,508 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い.誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・診療報酬明細点検（任用職員1名を配置）の充実を図る。 ・就労支援員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化と自立支援を図る。 ・面接相談員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化を図る。 ・生活保護支援員（警察OB）（任用職員1名）の配置により、不正受給を防止し、業務の適正化を図る。 ・生活保護システムを用い、生活保護の事務処理省力化を図り、生活保護費算定事務、ケース記録等の定例事務処理及び医療・統計・介護などの処理を迅速化し、それにより本来の業務（相談、援助、調査等）に従事し、生活保護 の適正実施を推進する。 ・社会福祉主事資格を取得し、業務の適正化を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①生活保護総務【重要事業】
業務に応じた会計年度職員の業務管理を行い、生活保護制度を適正に運営する。
生活保護制度改正に対応できるようシステム管理を行う。
人事異動に伴い、資格取得が必要な場合は適宜対応する。
②（細事業名）
生活保護運営対策事業

（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①生活保護総務【重】 ②（細事業名） 生活保護運営対策事業	①生活保護総務【重】 ②（細事業名） 生活保護運営対策事業	①生活保護総務【重】 ②（細事業名） 生活保護運営対策事業
事業費		16,508	16,508	16,508
財源	国庫	7,166	7,166	7,166
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	20	20	20
	一般財源	9,322	9,322	9,322

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	生活保護受給世帯から自立した世帯数	19	目標値	19	19	19	19	19
		単位：世帯	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	15	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課 高齢者支援係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
3・4・2	生きがいと健康づくり推進事業			5,495千円	4,985千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_高齢者の社会参加の促進と自立した生活の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者の自主的活動等を援助することにより、高齢者にふさわしい魅力ある地域社会を築く

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

高齢者クラブ活動費補助【重要事業】
館林市寿連合会、地区寿連合会、各単位クラブに対する補助

高齢者魅力ある地域づくり事業【重要事業】

高齢者スポーツ広場設置等補助【重要事業】

コミュニティーサロン設置運営費補助【重要事業】
社会福祉協議会の実施するふれあい・いきいきサロン設置運営事業への補助

【事業スケジュール】 （単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティーサロン事業補助【重】	・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティーサロン事業補助【重】	・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティーサロン事業補助【重】
事業費		4,985	4,985	4,985
財源	国庫	0	0	0
	県費	1,172	1,172	1,172
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,813	3,813	3,813

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	コミュニティサロンの件数	39	目標値	41	42	43	44	45
		単位：件	実績値					
活動指標	寿連合会の会員数	3,404	目標値	3,269	3,202	3,135	3,068	3,000
		単位：人	実績値	2,719				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	16	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課 高齢者支援係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・4・3	高齢者在宅サービス推進事業	53,313千円	50,017千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_高齢者の権利擁護の促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が安全で安心して在宅生活を送ることができるよう、さまざまなサービスを提供し支援する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①緊急通報装置設置事業【重要事業】
②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成【重要事業】
③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業【重要事業】
④寝具乾燥殺菌事業【重要事業】
⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業【重要事業】
⑥救急医療情報キット設置事業【重要事業】
⑦認知症高齢者権利擁護事業【重要事業】
⑧市民後見人養成事業【重要事業】
⑨介護用車両購入費等補助金交付【重要事業】
⑩介護慰労金【重要事業】
⑪尿漏れパット給付事業【重要事業】
⑫日常生活用具給付事業【重要事業】

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		（主要な事業とその取組内容）に同じ	（主要な事業とその取組内容）に同じ	（主要な事業とその取組内容）に同じ
事業費		50,017	50,000	50,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	1,343	1,343	1,343
	市債	0	0	0
	その他	8,698	8,698	8,698
	一般財源	39,976	39,959	39,959

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	【市民アンケート】高齢者（福祉・サービス、社会参加など）の対策の満足度	25.2	目標値	27.2	28.2	29.2	30.2	31.2
		単位：％	実績値					
活動指標	配食サービス利用人数（高齢者いきいきプラン）	115	目標値	120	122	125	－	－
		単位：人	実績値					
活動指標	市民後見人養成講座受講者延人数（高齢者いきいきプラン）	62	目標値	77	77	92	－	－
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	17	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課　地域包括ケア推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
介護特別会計	認知症総合支援事業	5,847 千円	4,552 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶6_認知症支援体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	認知症になっても本人の意向が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるため、早期診断・早期対応に向けた支援を行うとともに、医療機関や介護サービス関係者等との連携を図り、認知症またはその疑いのある人やその家族に対する支援を行う。（認知症初期集中支援チームの設置、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ等）

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

認知症初期集中支援チーム、認知症カフェ等の認知症関係事業や認知症の相談窓口の周知の徹底を行う。認知症カフェは、だれでも参加できるよう、回数を増やす等、利便性を考慮し開催する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 認知症多職種協働研修 チームオレンジ設置	認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 認知症多職種協働研修 チームオレンジ設置	認知症地域支援推進員配置 認知症初期集中支援チーム委託 認知症カフェ運営 認知症多職種協働研修 チームオレンジ設置
事業費		4,552	4,552	4,552
財源	国庫	1,750	1,750	1,750
	県費	875	875	875
	市債	0	0	0
	その他	6	6	6
	一般財源	1,921	1,921	1,921

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	認知症初期集中支援推進事業 支援依頼件数	8	目標値	10	10	11	12	13
		単位：	実績値					
活動指標	認知症地域支援推進員の配置	1	目標値	2	3	4	4	5
		単位：人	実績値					
活動指標	認知症カフェの開催（高齢者いきいきプラン）	22	目標値	24	24	24	－	－
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	18	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課　障がい福祉係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・1・2	地域生活支援事業	91,646 千円	91,490 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_基幹相談支援センターの設置
	▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障がい者（児）が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的・効率的に実施し、福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

地域生活支援事業【重要事業】
①相談支援事業
障がい者及びその介護を行う方からの相談に応じ、必要な情報の提供をしたり、権利擁護のために必要な援助を行う。
②日中一時支援事業
障がい者を施設等で一時的に預かり、日中活動の場の提供や見守り、日常的な訓練等を行う。
③地域活動支援センター事業
就労が困難な障がい者に対し、創作的活動や生産活動の機会、地域との交流の場を提供する。
④日常生活用具給付費等事業
障がい者に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		地域生活支援事業【重】 ①相談支援事業、②日中一時支援事業、③地域活動支援センター事業、④日常生活用具給付等事業、⑤移動支援事業、⑥福祉ホーム事業、⑦意思疎通支援事業、⑧入浴サービス事業、⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業、⑩成年後見制度利用支援事業、⑪在宅血液透析患者支援事業	地域生活支援事業【重】 ①相談支援事業、②日中一時支援事業、③地域活動支援センター事業、④日常生活用具給付等事業、⑤移動支援事業、⑥福祉ホーム事業、⑦意思疎通支援事業、⑧入浴サービス事業、⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業、⑩成年後見制度利用支援事業、⑪在宅血液透析患者支援事業	地域生活支援事業【重】 ①相談支援事業、②日中一時支援事業、③地域活動支援センター事業、④日常生活用具給付等事業、⑤移動支援事業、⑥福祉ホーム事業、⑦意思疎通支援事業、⑧入浴サービス事業、⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業、⑩成年後見制度利用支援事業、⑪在宅血液透析患者支援事業
事業費		91,490	91,490	91,490
財源	国庫	21,275	21,275	21,275
	県費	13,244	13,244	13,244
	市債	0	0	0
	その他	2,330	2,330	2,330
	一般財源	54,641	54,641	54,641

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	相談支援専門員数	13	目標値	15	17	18	19	20
		単位：人	実績値					
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	19	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課　障がい福祉係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・1・2	発達障がい者支援事業	9,497 千円	8,390 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_児童発達支援センターの設置

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	発達障がい者が地域で安心して生活していくことができるように、発達障がい者の乳幼児期からの各ライフステージに応じ、一貫した支援体制を整備し、社会全体で発達障がい者を支える仕組みを充実させる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

発達障がい者支援事業【重要事業】
①人材育成支援事業
早期療育等の指導者、保健師、保育士、教諭など当事者とかかわる人材を育成するため、研修・講演会を開催するとともに、各ライフステージにおける一貫した技術支援が行える指導者を養成する。
②地域啓発事業
発達障がいについて、市民や企業等の地域住民が理解を深めるための講演会を開催するとともに、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間でイベントを行う。
③早期発達支援事業
効果の検証された科学的根拠に基づく療育を行うことができるＮＰＯ法人に業務委託し、自閉スペクトラム症の対応に不安を抱える親子への個別支援を実施する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業
事業費		8,390	8,390	8,390
財源	国庫	1,549	1,549	1,549
	県費	774	774	774
	市債	0	0	0
	その他	6	6	6
	一般財源	6,061	6,061	6,061

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	20	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課　国保係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費	64,060 千円	63,945 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3_適用.給付.相談体制の充実
	▶1_疾病予防.特定健康診査などの保健事業の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図っていく。 　特定健康診査、特定保健指導を実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

４０歳から７４歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を健康推進課と連携して実施する。

■特定健康診査【重要事業】
　・場所　集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び各公民館で実施する。
　　個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。
　・期間　集団健診は、７月～１２月
　　個別健診は、６月～１０月

■特定保健指導【重要事業】
　・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、保険年金課、または健康推進課で事業を実施する。
　・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。
　・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		■特定健康診査【重】 受診券発送　５月 集団健診　７月～１２月 個別健診　６月～１０月 ■特定保健指導【重】　１０月～	■特定健康診査【重】 受診券発送　５月 集団健診　７月～１２月 個別健診　６月～１０月 ■特定保健指導【重】　１０月～	■特定健康診査【重】 受診券発送　５月 集団健診　７月～１２月 個別健診　６月～１０月 ■特定保健指導【重】　１０月～
事業費		63,945	63,945	63,945
財源	国庫	17,176	17,176	17,176
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4	4	4
	一般財源	46,765	46,765	46,765

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3	60
		単位：％	実績値					
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4	49
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	21	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課　国保係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
国民健康保険特別会計	保健衛生普及費	24,167 千円	24,167 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	国民健康保険に加入する被保険者の健康維持及び疾病の早期発見を図る。また、医療機関を受診してかかった医療費や、ジェネリック医薬品に切り替えたときの差額を通知することにより、被保険者の健康や医療費に対する意識を高めるとともに、本市の国民健康保険の健全な運営を図ることを目的とする。 短期人間ドック健診費用を助成する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

■短期人間ドック健診費助成【重要事業】
短期人間ドックの健診費用を助成することで、病気の発生を未然に防ぐことや病気の早期発見に有効な人間ドックの受診を促進する。
１泊２日コース　助成額　40,000円/人
日帰りコース　助成額　20,000円/人

■医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知の送付【重要事業】
医療費通知は、健康に対する意識を高めるとともに、確定申告の医療費控除で使用できるものとなっている。また、ジェネリック医薬品差額通知は、被保険者の医療費負担の抑制にもつながり、有益な市民サービスを図っている。

・医療費通知　年３回
・ジェネリック医薬品差額通知　年２回

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		■短期人間ドック【重】 申請受付　4月1日～4月30日 実施医療機関　市内５医療機関 実施期間　6月1日～3月31日 ■医療費及びジェネリック医薬品差　額通知【重】 ・医療費通知　7月 12月 2月 ・ジェネリック医薬品差額通知　8月 2月	■短期人間ドック【重】 申請受付　4月1日～4月30日 実施医療機関　市内５医療機関 実施期間　6月1日～3月31日 ■医療費及びジェネリック医薬品差　額通知【重】 ・医療費通知　7月 12月 2月 ・ジェネリック医薬品差額通知　8月 2月	■短期人間ドック【重】 申請受付　4月1日～4月30日 実施医療機関　市内５医療機関 実施期間　6月1日～3月31日 ■医療費及びジェネリック医薬品差　額通知【重】 ・医療費通知　7月 12月 2月 ・ジェネリック医薬品差額通知　8月 2月
事業費		24,167	24,167	24,167
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	24,167	24,167	24,167

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	短期人間ドック健診費助成件数	843	目標値	895	922	948	974	1000
		単位：件	実績値					
活動指標	ジェネリック医薬品使用割合	72.69	目標値	75.1	76.4	77.6	78.8	80.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	22	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　健康づくり係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・3	健康づくり推進事業	1,916千円	1,633千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_自主的な健康づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	健康の保持・増進に関する啓発活動や健康づくりを実践する個人、団体等への支援を通じて、「自分の健康は自分で守る」という市民の健康意識の向上及び健康寿命の延伸を図る。 健康づくり計画の推進、健康づくり推進懇話会による健康づくりの推進、地域に根差した健康づくり事業の実施。

令和３年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

健康づくり推進事業【重要事業】
①食生活改善推進員の養成および活動支援
・推進員活動支援、資質向上のための研修会開催（リーダー研修会、推進員研修会）
・市民を対象とした減塩推進活動の実施
・食生活改善推進員の養成（健康大学の開催）
②健康づくり推進懇話会による健康づくり推進
③健康寿命延伸に向けた意識啓発のため、健康まつり等のイベントの開催
③健康づくり計画（健康たてばやし21第3次）による健康づくり推進

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		健康づくり推進事業【重】 ①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催 ②健康づくり推進懇話会会議開催 ③健康まつりの開催	健康づくり推進事業【重】 ①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催 ②健康づくり推進懇話会会議開催 ③健康まつりの開催	健康づくり推進事業【重】 ①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催 ②健康づくり推進懇話会会議開催 ③健康まつりの開催
事業費		1,633	1,633	1,633
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,633	1,633	1,633

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	食生活改善推進員数	82	目標値	83	84	84	85	85
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	23	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　健康づくり係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・3	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業	3,434千円	2,479千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_健康寿命延伸のための取組推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の健康寿命の延伸を目指し、健康寿命延伸プラットフォームの方針である「健康への取り組みを館林市民の文化として根づかせる」ために、市民へ健康情報を発信し、市民の健康意識の向上を図る。

令和３年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業【重要事業】
①市民への野菜摂取の推進：ベジ活応援店登録制度の周知啓発及び市民への野菜摂取推進の周知啓発
②活動量計を利用した運動啓発事業（たてばやし新8020運動）の推進

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業【重】 ①市民の野菜摂取推進に向けた事業実施 ・ベジ活応援店登録制度の活動推進 ・市民への野菜摂取推進の周知啓発 ②活動量計を利用した運動啓発事業の充実	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業【重】 ①市民の野菜摂取推進に向けた事業実施 ・ベジ活応援店登録制度の活動充実 ・市民への野菜摂取推進の周知啓発 ②活動量計を利用した運動啓発事業の充実	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業【重】 ①市民の野菜摂取推進に向けた事業実施 ・ベジ活応援店登録制度の活動充実 ・市民への野菜摂取推進の周知啓発 ②活動量計を利用した運動啓発事業の充実
事業費		2,479	2,479	2,479
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	180	180	180
	一般財源	2,299	2,299	2,299

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ベジ活応援登録店舗数(R2年度開始)	－	目標値	10	20	30	40	50
		単位：数	実績値					
活動指標	活動量計利用者数(R2年度開始)	－	目標値	40	80	120	160	200
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	24	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　健康づくり係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・3	生活習慣病予防事業	114,103千円	111,306千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_きめ細やかな保健指導の実施
	▶4_疾病の早期発見や早期治療

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	生活習慣病の予防や重症化予防のため、健康増進法に基づく健康増進事業を中心に、保健事業を実施し、市民の健康寿命の延伸を図る。 ①健康手帳の交付　②健康教育　③健康相談　④健康診査及びがん検診　⑤訪問指導

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①健康手帳の交付
　各種健康診査・がん検診の受診結果、血圧測定結果等を自ら記録し管理する。
②健康教育
　生活習慣病予防および重症化予防のための講演会、健康教室等の実施。
　病態別健康教育（高血圧、糖尿病、骨粗しょう症）、一般健康教育（健康展、保健センターだよりの発行、出前講座等）
③健康相談
　市民および健診事後指導者へ生活習慣改善に向けた個別相談の実施。（ヘルスアップ相談会、健診結果相談会、窓口相談、電話相談等）
④健康診査及びがん検診
　生活習慣病予防健診・生保特定健診・歯周病検診・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診・胃がんリスク検診・がん検診（肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん）
⑤訪問指導
　検診事後指導者及び療養上の保健指導が必要な者に対し、訪問し保健指導を実施
⑥がん患者医療用ウィッグ等購入費助成事業の開始【新規】
　がん患者の経済的負担の軽減および療養生活の質の向上と就労などの社会生活を支援することを目的に医療用ウィッグ等の購入費用を助成

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤訪問指導 ※がん患者医療用ウィッグ等購入費助成【新】	①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤訪問指導	①健康手帳の交付 ②健康教育 ③健康相談 ④健康診査及びがん検診 ⑤訪問指導
事業費		111,306	111,306	111,306
財源	国庫	2,188	2,188	2,188
	県費	3,674	3,674	3,674
	市債	0	0	0
	その他	5,718	5,718	5,718
	一般財源	99,726	99,726	99,726

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	大腸がん検診受診率	6.9	目標値	18.7	24.1	29.4	34.7	40.0
		単位：%	実績値					
総合計画指標	子宮頸がん検診受診率	18.5	目標値	24.3	30.7	37.1	43.6	50.0
		単位：%	実績値					
総合計画指標	乳がん検診受診率	20.1	目標値	22.5	29.4	36.3	43.2	50.0
		単位：%	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	25	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　地域医療係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・4	感染症予防事業	8,245千円	6,949千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	感染症予防法に基づき、結核のまん延防止やその他の感染症の予防に努める。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①感染症予防
・結核健康診断
　（問診・胸部レントゲン撮影・　対象40歳以上）
・感染症予防のための薬剤散布
　（台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布）
②新型コロナウイルス感染症対応
・本部会議開催、市民への啓発、マスク・消毒液などの備蓄・提供など
・館林地域外来・検査センター補助金

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布（随時） ②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催・市民への啓発・マスク・消毒液などの備蓄、提供など ・館林地域外来・検査センター補助金	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布（随時） ②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催・市民への啓発・マスク・消毒液などの備蓄、提供など ・館林地域外来・検査センター補助金	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風などによるマンホールからの汚水噴出の際の消毒液散布（随時） ②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催・市民への啓発・マスク・消毒液などの備蓄、提供など ・館林地域外来・検査センター補助金
事業費		6,949	6,949	6,949
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,949	6,949	6,949

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	広報紙掲載	9	目標値	7	7	6	5	4
		単位：回	実績値					
活動指標	結核健康診断	5,845	目標値	5,897	5,922	5,948	5,974	6,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	26	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　母子保健係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・5	予防接種事業	216,771千円	227,830千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を行う。 ①定期予防接種 ②任意予防接種助成

令和３年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

［定期予防接種］
　ロタ、Ｂ型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、二種混合、ＢＣＧ、麻しん風しん、風しん第５期、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌
　子宮頸がん予防ワクチン接種の再開及び差し控え中に接種機会を逃した未接種者に対する接種
　風しん第５期予防接種の３年間延長（令和６年度まで）

［任意予防接種助成］
　おたふくかぜ、風しん（成人）、高齢者用肺炎球菌、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①定期予防接種【重】 ※子宮頸がんワクチン接種再開 ※風しん第５期延長（３年間） ②任意予防接種助成【重】 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成	①定期予防接種【重】 ②任意予防接種助成【重】 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成	①定期予防接種【重】 ②任意予防接種助成【重】 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成
事業費		227,830	227,830	227,830
財源	国庫	4,569	4,569	4,569
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	223,261	223,261	223,261

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第1期）	91.7	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95.0
		単位：％	実績値					
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第2期）	94.8	目標値	94.9	94.9	94.9	95.0	95.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	27	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　新型コロナウイルスワクチン接種係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・5	新型コロナワクチン接種事業	226,564千円	244,504千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐため、接種を希望する人へのワクチン接種を円滑に実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①新型コロナウイルスワクチン接種事業【重要事業】
・接種券発送業務　3回目接種については、２回目接種日から概ね7ヶ月経過後に、順次、3回目接種券を発送。
・接種業務　令和4年12月6日より、３回目接種を開始。初回接種も併せて令和4年9月末まで継続して接種を実施。（初回接種の対象に、5歳～11歳の小児が追加）
・館林市邑楽郡医師会との調整　集団接種会場の医療業務に関することや従事シフト等の随時調整を行う。
・接種会場設営等　集団接種会場の設営及び運営業務や個別医療機関での個別接種の調整を行う。
・接種予約・相談業務　電話での接種予約、相談等対応のためにコールセンターを設置するとともに、対面・電話での予約より簡単・便利に予約できるLINEを使った予約システム（委託）を運用し、集団接種と各医療機関による個別接種の予約受付を行う。
・ワクチン管理業務　集団接種及び個別接種に使用するワクチン及び接種関連物品等の管理及び配送を行う。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①新型コロナウイルスワクチン接種事業【重】 ・接種券発送業務 ・医師会調整 ・接種業務 ・接種会場運営等 ・予約・相談 ・ワクチン管理 【令和4年9月末まで（予定）】		
事業費		244,504		
財源	国庫	244,504		
	県費	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ワクチン接種率（1回目、2回目合算接種率・接種者数/対象者数）	－	目標値	80%	90%	－	－	－
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	28	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　地域医療係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・2	地域医療対策事業	11,779千円	11,279千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶6_公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	①救急医療在宅当番医制 ・館林市邑楽郡医師会の協力のもと、休祝日における救急医療患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を指導する。 ②休日歯科診療所 ・館林邑楽歯科医師会が運営する休祝日歯科診療業務に対し助成する。 ③電話健康相談事業 ・市民の健康保持増進を図ることを目的に着目した事業。併せて健康増進により医療の抑制を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①救急医療在宅当番医制
　診療日：日曜日・祝日・年末年始
　診療時間：内科・外科:9時～17時　耳鼻科9時～13時

②休日歯科診療所
　診療日：日曜日・祝日・年末年始
　診療受付時間：9時～11時30分

③電話健康相談事業
　「たてばやし健康ダイヤル」
　電話番号　0120-374-215
　受付時間　24時間　年中無休

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出 ・電話健康相談事業委託料	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出 ・電話健康相談事業委託料	地域医療対策事業【重】 ・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林邑楽歯科医師会に補助金を支出 ・電話健康相談事業委託料
事業費		11,279	11,279	11,279
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	11,279	11,279	11,279

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	医療体制充実度の満足度	24.9	目標値	26.9	27.9	28.9	29.9	30.9
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４度事業】実施計画書

整理番号	29	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　地域医療係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・7	夜間急病診療所管理運営	26,196千円	26,532千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶7_地域一体の医療体制づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域住民の夜間急病患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

夜間急病診療所運営及び施設管理
・令和3年1月18日から休診中（再開未定）
・休日当番医（外科）への参加（奇数月の第２日曜日）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		夜間急病診療所運営及び施設管理 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第２日曜日 午前9～午後5時	夜間急病診療所運営及び施設管理 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第２日曜日 午前9～午後6時	夜間急病診療所運営及び施設管理 ・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7～10時 ・休日当番医 診療日時：奇数月の第２日曜日 午前9～午後7時
事業費		26,532	26,532	26,532
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	7,791	7,791	7,791
	一般財源	18,741	18,741	18,741

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	館林市夜間急病診療所の認知度	92.6	目標値	93.4	93.8	94.2	94.6	95
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	30	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課　国保係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費	64,060 千円	63,945 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3_適用.給付.相談体制の充実
	▶1_疾病予防.特定健康診査などの保健事業の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図っていく。 　特定健康診査、特定保健指導を実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

４０歳から７４歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を健康推進課と連携して実施する。

■特定健康診査【重要事業】
　・場所　集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び各公民館で実施する。
　　個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。
　・期間　集団健診は、７月～１２月
　　個別健診は、６月～１０月

■特定保健指導【重要事業】
　・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、保険年金課、または健康推進課で事業を実施する。
　・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。
　・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		■特定健康診査【重】 受診券発送　５月 集団健診　７月～１２月 個別健診　６月～１０月 ■特定保健指導【重】　１０月～	■特定健康診査【重】 受診券発送　５月 集団健診　７月～１２月 個別健診　６月～１０月 ■特定保健指導【重】　１０月～	■特定健康診査【重】 受診券発送　５月 集団健診　７月～１２月 個別健診　６月～１０月 ■特定保健指導【重】　１０月～
事業費		63,945	63,945	63,945
財源	国庫	17,176	17,176	17,176
	県費			
	市債			
	その他	4	4	4
	一般財源	46,765	46,765	46,765

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3	60
		単位：％	実績値					
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4	49
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

基本目的Ⅲ　子育てと学び
「育てる幸せを感じ　生涯にわたり互いに学び続ける　家庭と文化を築くまち」

◆１１　子育て
施策目的　社会全体で健やかな子供の成長を支え、
子育ての喜びを感じられるまちになる

◆１２　学校教育
施策目的　自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身に着けた
未来を担う子どもが育つまちになる

◆１３　青少年
施策目的　心身ともに健全な子供が育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる

◆１４　生涯学習
施策目的　生涯にわたって学び続けることができ、
生きがいと活力に満ちたまちになる

◆１５　文化
施策目的　地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、
魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる

◆１６　スポーツ
施策目的　スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	31	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	健康推進課　母子保健係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・3	母子保健対策事業	67,238千円	66,444千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	(1) 母性並びに乳幼児の健康の保持及び増進 不妊治療費助成(一般不妊・特定不妊・男性不妊・不育症に対して治療費助成) 乳幼児健康診査、妊婦健康診査、多胎妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査、歯科健康診査、 妊婦歯科健康診査 健康相談(母乳育児相談、乳幼児発達相談、おひさま広場) 健康教育(ママパパ学級、離乳食教室、離乳食個別講座) 保健指導、家庭訪問、未熟児養育医療給付 (2) 地域における子育て支援の充実 母子保健推進員の育成と活動支援(乳児全戸訪問事業等)

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

[健康診査] 4か月児健康診査、10か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、2歳児歯科健康診査、3歳児健康診査
[訪問指導] 乳幼児訪問指導、妊産婦訪問指導、新生児訪問指導、未熟児訪問指導
[健康相談] 乳幼児発達相談、乳幼児健康診査事後相談（おひさま広場）、乳幼児窓口相談、母乳育児相談、母子電話相談
[健康教育] ママパパ学級、離乳食教室 見て学ぶスタート編、離乳食個別講座
[妊娠届出受理・母子健康手帳交付・妊婦健康診査受診票交付] 妊娠届出受理、母子健康手帳及び妊婦健康診査受診票の交付、問診、 セルフプランシート作成、保健事業案内、保健指導
[妊婦健康診査] 第1回から第14回妊婦健康診査費用の一部を助成、医療機関委託
[新生児聴覚検査] 新生児聴覚検査費用の一部を助成、医療機関委託
[産婦健康診査] 産後2週間及び1か月の産婦健康診査費用の一部を助成、医療機関委託
[不妊治療費等助成] 不妊治療に要する費用の一部を助成。一般不妊治療、特定不妊治療、男性不妊治療、不育治療
[母子保健推進員活動] 担当地区の母子に対し健康診査の受診勧奨や育児相談等を行い市とのパイプ役として活動、母子保健事業の協力
[未熟児養育医療給付] 身体発育が未熟で生まれ入院を必要とする1歳未満の乳児に対し、入院治療にかかる医療費等を給付
[妊婦歯科健康診査] 妊婦の歯科健康診査を実施　医療機関委託【新規】
[多胎妊婦健康診査費助成] 多胎妊婦の健康診査費用の一部を助成、医療機関委託【新規】

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		母子保健対策事業 ・各種健康診査 ・健康相談 ・健康教育 ・訪問指導 ・不妊治療費助成 ・未熟児養育医療給付 ・地域における子育て支援 ・妊婦歯科健康診査【新】 ・多胎妊婦健康診査助成【新】	母子保健対策事業 ・各種健康診査 ・健康相談 ・健康教育 ・訪問指導 ・不妊治療費助成 ・未熟児養育医療給付 ・地域における子育て支援 ・妊婦歯科健康診査 ・多胎妊婦健康診査助成	母子保健対策事業 ・各種健康診査 ・健康相談 ・健康教育 ・訪問指導 ・不妊治療費助成 ・未熟児養育医療給付 ・地域における子育て支援 ・妊婦歯科健康診査 ・多胎妊婦健康診査助成
事業費		66,444	66,444	66,444
財源	国庫	3,876	3,876	3,876
	県費	1,082	1,082	1,082
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	61,486	61,486	61,486

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	妊婦家庭訪問実施率	90.4	目標値	91.4	91.9	92.4	92.9	93.4
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	乳幼児健康診査受診率	98.3	目標値	98.4	98.4	98.4	98.5	98.5
		単位：％	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	32	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	健康推進課　母子保健係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・3	妊娠・出産包括支援事業	21,038千円	23,837千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸1_妊娠･出産･子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	安心して生み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援を行うことを目的とする。 保健師1名を母子保健コーディネーターとして配置し、様々な機関の関係者との連携・情報の共有を図り、妊娠期から子育て期までワンストップで支援を行う。新たに社会福祉士１名を配置し、疾患を持つ者や未婚等の困難事例の妊産婦への支援を強化する。 ①「母子保健コーディネーター事業」 ②「産前産後サポート事業」 ③「産後ケア事業」

令和３年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

［母子保健コーディネーター事業］
妊産婦に必要な情報提供・関係機関との調整し必要な支援につなぐ、セルフプラン・支援プランの作成、定期的なフォローの実施、多言語音声翻訳アプリを用いた外国人支援、疾患を持つ者や未婚等の困難事例の妊産婦への支援

［産前産後サポート事業］
妊娠中・生後28日までの全戸訪問事業、産前産後サポーター派遣事業、祖父母教室、子育てサロン、多胎妊産婦交流事業、子育て支援モバイルサービス事業、子育て応援冊子配布事業、双子手帳の交付

［産後ケア事業］
出産直後の産婦の健康面の悩みや育児不安などを解消するため、助産師による心身のケアや休養等支援を行う事業（デイサービス型、アウトリーチ型）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		母子保健コーディネーター事業 産前産後サポート事業 産後ケア事業 多胎サロン 【新規】 ・社会福祉士配置	母子保健コーディネーター事業 産前産後サポート事業 産後ケア事業 多胎サロン 社会福祉士配置	母子保健コーディネーター事業 産前産後サポート事業 産後ケア事業 多胎サロン 社会福祉士配置
事業費		23,837	23,837	23,837
財源	国庫	13,284	13,284	13,284
	県費	2,093	2,093	2,093
	市債	0	0	0
	その他	33	33	33
	一般財源	8,427	8,427	8,427

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	子育て支援モバイルサービス登録率	61.8	目標値	63.8	64.8	65.8	66.8	67.8
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	33	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課　母子保健係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
4・1・5	予防接種事業	216,771千円	227,830千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康で.いきいきと暮らせるまちになる
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を行う。 ①定期予防接種 ②任意予防接種助成

令和３年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

［定期予防接種］
　ロタ、Ｂ型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、二種混合、ＢＣＧ、麻しん風しん、風しん第５期、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌
　子宮頸がん予防ワクチン接種の再開及び差し控え中に接種機会を逃した未接種者に対する接種
　風しん第５期予防接種の３年間延長（令和６年度まで）

［任意予防接種助成］
　おたふくかぜ、風しん（成人）、高齢者用肺炎球菌、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①定期予防接種【重】 ※子宮頸がんワクチン接種再開 ※風しん第５期延長（３年間） ②任意予防接種助成【重】 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成	①定期予防接種【重】 ②任意予防接種助成【重】 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成	①定期予防接種【重】 ②任意予防接種助成【重】 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成
事業費		227,830	227,830	227,830
財源	国庫	4,569	4,569	4,569
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	223,261	223,261	223,261

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第1期）	91.7	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95.0
		単位：％	実績値					
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第2期）	94.8	目標値	94.9	94.9	94.9	95.0	95.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	34	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	子育て支援課　子育て支援係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 （ファミリー・サポート・センター事業）	5,110 千円	450 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども・子育て支援新制度のもと、地域の実情に応じて市が策定した「館林市子ども・子育て支援事業計画」に従って事業を計画的に実施することで、教育・保育・子育て支援の充実を図る。 【ファミリー・サポート・センター事業】館林市社会福祉協議会へ委託（平成25年度より）

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

ファミリー・サポート・センター事業【重要事業】
令和4年度からは、委託料でなく、館林市総合福祉センター指定管理者の中の委託事業の中に取り込むこととなったため、予算としては、利用者負担軽減の補助金のみとなった（市単独補助）※就労のみに係るファミサポ利用に対する補助
仕事と子育ての両立支援及び鐘楼支援をより拡充するため、料金の一部助成を行い、利用料金の軽減を図る。
「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」で構成される会員組織で、アドバイザーが育児に関する相互援助活動の調整を行う事業
（相互援助活動の内容）
・保育施設等の開始前、終了後に児童を預かること（児童の送迎含む）
・病児・病後児をあづかること（医療機関に受診）
・冠婚葬祭、病気、外出の際の預かり
・お願い会員のため、その他必要と認められる育児援助を行う

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・総合福祉センター指定管理事業の一環（社会福祉課と連携）となった初年度 ・利用料補助	・総合福祉センター指定管理事業の一環 ・利用料補助	・総合福祉センター指定管理事業の一環 ・利用料補助
事業費		450	450	450
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	450	450	450

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	目標値	405	465	525	585	645
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	35	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	子育て支援課　子育て支援係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 （地域子育て支援拠点事業）（病児・病後児事業）	38,783 千円	38,866 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども・子育て支援新制度のもと、地域の実情に応じて市が策定した「館林市子ども・子育て支援事業計画」に従って事業を計画的に実施することで、教育・保育・子育て支援の充実を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①地域子育て支援拠点事業【重要事業】
・地域子育て支援拠点事業委託料
　乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談や情報の提供、助言その他の援助を行う。

②病児・病後児保育事業
・病児・病後児保育事業委託料
　多様な保育需要に対応するために、集団保育が不可能な病児・病後児の保育を委託により実施する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・総合福祉センター指定管理事業の一環（社会福祉課と連携）となった初年度 ・利用料補助	①地域子育て支援拠点事業【重】 ・地域子育て支援拠点事業委託料 ②病児・病後児保育事業 ・病児・病後児保育事業委託料	①地域子育て支援拠点事業【重】 ・地域子育て支援拠点事業委託料 ②病児・病後児保育事業 ・病児・病後児保育事業委託料
事業費		38,866	38,866	38,866
財源	国庫	12,955	12,955	12,955
	県費	12,955	12,955	12,955
	市債	0	0	0
	その他	1,234	1,234	1,234
	一般財源	11,722	11,722	11,722

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	市内5か所の地域子育て支援センターの利用登録率	79.4	目標値	81.3	82.2	83.1	84.1	85
		単位：％	実績値					
総合戦略KPI	病児・病後児保育事業の登録者数	227	目標値	286	315	344	374	403
		単位：人	実績値					
活動指標	子育て環境（保育施設、相談、交流の場など）の充実度の満足度	30.1	目標値	32.1	33.1	34.1	35.1	36.1
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	36	重要事業	○	総合戦略		担当部署	子育て支援課　こども相談係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・2・1	地域で子どもを支えるネットワーク事業	2,200 千円	2,200 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子どもの居場所づくり支援事業 子どもの貧困対策・虐待防止策として地域ににおける子どもの居場所の確保や地域の中で子どもたちを支える体制整備をすすめていく。令和元（H31）年度より館林市社会福祉協議会に子どもに関わる相談と居場所づくりの立ち上げを担う『子どもの総合相談窓口事業』を委託している。 ※※社会福祉課保護係が中心となって進めている【重層的支援体制整備事業】が立ち上がる際には取り込み事業になると想定しており、関係各課はもちろん社協とも連携して進めて行く必要がある（令和4年度～）

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

子どもの総合相談窓口事業委託
①子どもに関わる相談を専用電話・メール・対面等で受け、解決できない場合は関係機関につなぐなど断らない窓口の役割を強化する。
場合によっては、社協の【ふくしの総合相談窓口】とも連携し、子どもだけにとどまらない、その家庭の問題を総合的にアセスメントし必要な支援につなげ解決を図る。
②子どもの居場所づくり支援事業
子どもの居場所を立ち上げたい地域住民やボランティア団体に対して、必要な情報提供等を行い、市内の子どもの居場所の立ち上げにつなげる。
※コロナ禍により思うように進まないが、諦めず長い目で見て、根気強く、最低でも1つ子どもの居場所の立ち上げにつなげる。
スケジュール
令和4年4月　委託契約締結（４年目継続事業）『子どもの総合相談窓口』、人材バンク、随時相談受付
　　10月　子どもの居場所づくり立ち上げに対する支援関係者会議（ネットワーク会議）
令和5年3月　新規子どもの居場所立ち上げスタート（2022計画）
※重要※令和4年度の課題=【重層的支援体制整備事業】の状況を社会福祉課連携し注視するとともに、一体的事業として見込む。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		子どもの総合相談窓口事業委託	子どもの総合相談窓口事業委託 （重層的支援体制整備事業）	子どもの総合相談窓口事業委託 （重層的支援体制整備事業）
事業費		2,200	2,200	2,200
財源	国庫	1,100	1,100	1,100
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,100	1,100	1,100

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	新規子どもの居場所立ち上げ	2	目標値	2	2	3	3	4
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	37	重要事業	○	総合戦略		担当部署	子育て支援課　子育て支援係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・2・1	少子化対策事業（結婚新生活支援事業）	7,213 千円	7,213 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市においても少子化が急加速で進んでいる（平成24年に595人⇒令和元年には392人）。 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」基本目標の「結婚を希望する人への支援」の取り組みの一つとして婚姻に伴う経済的負担軽減を減らし、結婚しやすい環境づくりを整備するもの。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

●新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコストを支援する。
・補助対象：婚姻に伴う住宅取得費用又は、住宅賃借費用、引越費用、家具家電の購入費
・対象世帯：夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得400万円未満（世帯年収約540万円未満相当）の新規に婚姻した世帯
・補助額：１世帯当たり30万円

特定財源：県支出金の地域少子化対策重点推進交付金（国庫補助事業であるが、県の間接補助）補助率1/2

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込	制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込	制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込
事業費		7,213	7,213	7,213
財源	国庫	0	0	0
	県費	3,600	3,600	3,600
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,613	3,613	3,613

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	結婚新生活支援事業申請件数	R3新規	目標値	10	19	29	38	48
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	38	重要事業	○	総合戦略		担当部署	こども課　幼保支援係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 （放課後児童健全育成事業）	187,794千円	184,322 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども・子育て支援新制度のもと、地域の実情に応じて市が策定した「館林市子ども・子育て支援事業計画」に従って事業を計画的に実施することで、教育・保育・子育て支援の充実を図る。 共働き・一人親の小学生の放課後(土曜日、春・夏・冬休み等の学校休業中は一日)の生活を継続的に保障することを通して、親の仕事と子育ての両立支援を保障すること。核家族化、ひとり親家庭及び共働き家庭の増加、祖父母の就労継続延長等により、留守家庭児童の放課後の居場所確保歯年々利用ニーズが高まっており、全学年利用可能になったことから定員超過が問題となっており、質の向上とともに適正な施設整備を計画的に行う必要がある。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

放課後児童健全育成事業
小学校の子どもが過ごす生活の場として、おやつの提供や宿題の見守り、遊びや大人との会話の時間といった、家庭で当たり前のように設けているものを行う場とすることを目的としている。

市内全小学校区に設置しており、令和3年4月より1クラブ1支援増え、17クラブ21支援となる。市の放課後児童健全育成事業を社会福祉法人、ＮＰＯ法人、運営委員会、保護者会に委託している。（1支援はおおむね40人程度）

放課後児童クラブ支援員は群馬県等が開催する認定資格研修を修了し、１支援あたり２名以上配置しなければならない。その他、支援員の資格は有していないが、補助員と呼ばれる支援員も配置し、各種研修等も受講し放課後児童クラブの質の向上を図っている。

委託料（子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき決定している；国1/3・県1/3・市1/3）

開所時間は学童により異なるが、18時～19時半まで開所し、長期休暇中は早朝より開所して、保護者の就労を支援している。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・全小学校区に設置済 17クラブ21支援 （公設民営12、民設民営5） ・風の子クラブの移転準備 令和6年4月からのこども園開園のため、準備を開始する。 （定期的な調整会議開催） （予算確保・令和5年度予算）	・全小学校区に設置済 17クラブ21支援 （公設民営12、民設民営5） ・風の子クラブの移転に伴う具体的な準備開始→スムーズな移行	・全小学校区に設置済 17クラブ21支援 （公設民営12、民設民営5） ・大手町の風の子クラブから旧南保育園の園舎を学童施設として利用開始 （4/1より使用したい旨要望書あり）
事業費		184,322	184,322	184,322
財源	国庫	63,930	63,930	63,930
	県費	58,518	58,518	58,518
	市債	0	0	0
	その他	204	204	204
	一般財源	61,670	61,670	61,670

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	放課後児童クラブ利用児童数	925	目標値	927	928	929	931	932
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	39	重要事業	○	総合戦略		担当部署	こども課　幼保運営係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
3・2・2	子どものための教育・保育施設運営			871,480千円	872,348千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え.子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▸3_質の高い保育サービスの充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童福祉法第45条の最低基準を維持するために委託料及び施設型給付費を支弁するとともに、幼児教育・保育の無償化への対応や多子世帯における保護者の保育料等の負担軽減を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①子どものための教育・保育施設運営
・民間保育所保育委託料
・施設型給付費
　保育実施委託児童の入園後の保護について、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために委託料及び施設型給付費を支弁する。

②子育てのための施設等利用給付
・施設等利用給付費
　教育・保育給付の対象外である施設等の利用に対する負担金を給付する。

③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重要事業】
・第3子以降保育料・副食費無償化
　特定教育・保育施設（子ども・子育て支援新制度に移行した保育園や認定こども園等）を利用する第３子以降の児童の保育料や副食費を無料化し、保護者の負担軽減の拡大を図る。
※歳入の減少（影響額：24,965千円　うち保育料：17,941千円、副食費：7,024千円）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①子どものための教育・保育施設運営 ・民間保育所保育委託料 ・施設型給付費 ②子育てのための施設等利用給付 ・施設等利用給付費 ③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】 ・第3子以降保育料・副食費無償化	①子どものための教育・保育施設運営 ・民間保育所保育委託料 ・施設型給付費 ②子育てのための施設等利用給付 ・施設等利用給付費 ③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】 ・第3子以降保育料・副食費無償化	①子どものための教育・保育施設運営 ・民間保育所保育委託料 ・施設型給付費 ②子育てのための施設等利用給付 ・施設等利用給付費 ③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】 ・第3子以降保育料・副食費無償化
事業費		872,348	872,348	872,348
財源	国庫	389,195	389,195	389,195
	県費	190,186	190,186	190,186
	市債	0	0	0
	その他	39,682	39,682	39,682
	一般財源	253,285	253,285	253,285

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	子育て環境（保育施設、相談、交流の場など）の充実度の満足度	30.1	目標値	32.1	33.1	34.1	35.1	36.1
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	40	重要事業	○	総合戦略		担当部署	こども課　幼保運営係 教育総務課　施設整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・4・1	幼稚園認定こども園化事業	千円	55,200 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▸1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子どもに質の高い教育・保育を提供することを目的として策定された「公立幼稚園・保育園就学前の教育・保育のあり方に関する方針」に基づき、少子化による園児の減少や共働き世帯の増加に対応するとともに、子育て環境のさらなる充実を図るため、公立幼稚園の認定こども園化を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

幼稚園認定こども園化事業【重要事業】【新規】

○北幼稚園認定こども園化の準備
　法適合改修(建築、都市計画、消防)
　床暖房設置、調理室改修
　調乳室設置、その他改修
○東幼稚園認定こども園化の準備
　法適合改修(建築、都市計画、消防)
　床暖房設置、調理室改修
　調乳室設置、その他改修
○公立幼稚園の認定こども園移行準備
　認定こども園移行のための各種調整、県への申請手続き等。
　幼稚園教諭と保育士を対象とした認定こども園移行に際しての研修会の実施

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		幼稚園認定こども園化事業【重】【新】 ○北幼稚園認定こども園化の準備 ○東幼稚園認定こども園化の準備 ○公立幼稚園の認定こども園移行準備	幼稚園認定こども園化事業【重】【新】 ○南幼稚園認定こども園化の準備 ○公立幼稚園の認定こども園移行準備	幼稚園認定こども園化事業【重】【新】 ○杉並・西幼稚園認定こども園化の準備 ○公立幼稚園の認定こども園移行準備
事業費		55,200	33,050	66,050
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	18,800	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	36,400	33,050	66,050

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	認定こども園移行に伴う会議・打合せの回数	9	目標値	9	9	10	10	
		単位：回	実績値					
活動指標	認定こども園移行に伴う研修会の回数	1	目標値	1	1	1	1	
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	41	重要事業	○	総合戦略		担当部署	教育総務課　施設整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・2・3	小学校施設整備事業	120,717千円	40,430千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	良好な教育環境を確保するため老朽化した施設・設備の改修を行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

小学校施設整備事業【重要事業】
　二小管理教室棟防水改修工事
　八小トイレ改修工事
　特別教室空調設備設置工事
　八小トイレ改修工事設計業務委託

　良好な教育環境を確保するため、老朽化した屋上の改修、トイレ改修、特別教室の空調設備設置、トイレ改修工事の設計を実施する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		小学校施設整備事業【重】 二小屋上防水改修工事 八小トイレ改修工事（Ｒ３繰越事業） 二小屋上防水改修工事 特別教室空調設備設置工事（Ｒ３繰越事業） 九小トイレ改修工事設計業務委託	小学校施設整備事業【重】 九小トイレ改修工事 三小トイレ改修工事設計業務委託 特別教室空調設備設置工事	小学校施設整備事業【重】 三小トイレ改修工事 美園小トイレ改修工事設計業務委託 図書室空調設備更新工事
事業費		40,340	72,321	108,768
財源	国庫	0	22,530	22,072
	県費	0	0	0
	市債	33,500	43,800	43,400
	その他	0	0	0
	一般財源	6,840	5,991	43,296

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	トイレの洋式化率	44.05	目標値	55.85	61.75	67.65	73.55	80
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	42	重要事業	○	総合戦略		担当部署	教育総務課　施設整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・3・3	中学校施設整備事業	58,014千円	83,900千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	良好な教育環境を確保するため老朽化した施設・設備の改修を行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中学校施設整備事業【重要事業】
　三中管理・特別教室棟外壁改修工事
　特別教室空調設備設置工事(三・四・多中)
　四中トイレ改修工事
　二中特別教室等空調設備改修工事
　良好な教育環境を確保するため、老朽化した校舎の外壁改修、特別教室等の空調設備設置を実施する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		中学校施設整備事業【重】 三中管理・特別教室棟外壁改修工事 特別教室空調設備設置工事(三・四・多中) 四中トイレ改修工事（Ｒ３繰越事業） 二中特別教室等空調設備改修工事（Ｒ３繰越事業）	中学校施設整備事業【重】 図書室空調設備改修工事	
事業費		83,900	7,788	
財源	国庫	15,642	0	
	県費	0	0	
	市債	51,100	0	
	その他	0	0	
	一般財源	17,158	7,788	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	トイレの洋式化率	70.34	目標値	73.56	75.17	76.78	78.39	80
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	43	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　指導係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・1・3	学力向上対策事業	14,124千円	14,594千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	基礎学力の向上を目指し、教育方法の改善・充実を図る。また学力診断を通じて児童生徒の学力を把握し、実践指導に活かす。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①児童生徒学力向上対策事業【重要事業】
・学力診断の実施
学力診断を実施して児童生徒の学力を把握し、実践指導に生かす。
小学校（ＣＲＴ）　3～6年(国語・算数)
小学校（ＣＲＴ）　5～6年(社会・理科)
中学校（ＣＲＴ）　1～2年(国語・社会・数学・理科・英語)
中学校（ＮＲＴ）　　1年(国語・社会・数学・理科・英語)
知能検査　中学1年
生徒の学習基礎能力を把握し、ＮＲＴの結果と組み合わせることで、実践指導や支援に生かす。
・オンライン学習「スタディサプリ」の実施
家庭学習の一助として小学3年生から中学3年生を対象にオンライン学習サービス「スタディサプリ」を実施する。
・要保護・準要保護児童生徒へのタブレット貸与
家庭でオンライン学習を行うにあたり、経済的な支援を必要とする要保護・準要保護世帯へタブレット端末を貸与する。
②校内・園内研修事業
・校内研修及び園内研修の充実を図る。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①児童生徒学力向上対策事業【重】 ・学力診断の実施 ・オンライン学習「スタディサプリ」の実施 ・要保護・準要保護児童生徒へのタブレット貸与 ②校内・園内研修事業 ・校内研修及び園内研修の実施	①児童生徒学力向上対策事業【重】 ・学力診断の実施 ・オンライン学習「スタディサプリ」の実施 ・要保護・準要保護児童生徒へのタブレット貸与 ②校内・園内研修事業 ・校内研修及び園内研修の実施	①児童生徒学力向上対策事業【重】 ・学力診断の実施 ・オンライン学習「スタディサプリ」の実施 ・要保護・準要保護児童生徒へのタブレット貸与 ②校内・園内研修事業 ・校内研修及び園内研修の実施
事業費		14,594	14,594	14,594
財源	国庫	2,317	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	12,277	14,594	14,594

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数（小学校）	11	目標値	11	11	11	11	11
		単位：校	実績値					
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数（中学校）	3	目標値	4	4	4	5	5
		単位：校	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	44	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　指導係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
10・1・3	英語教育推進事業			68,115千円	75,186千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童生徒の英語力や学習意欲の向上を図るとともに、国際化社会に対応するため英語指導助手を配置し、国際理解教育を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①英語教育推進事業【重要事業】
・館林版「英語村」の開催
ALTとの交流を豊かに体験できる機会を子ども達の身近な環境に設定し、英語でコミュニケーションを図る力を育成するために、4つの柱でプログラムを実施する。
・英語検定料補助金
館林市内在住または市内の小中学校に在籍し、英検３級以上を受検した児童生徒の保護者を対象に、検定料の半額を助成する。
ただし、4,000円を上限とし、申請は1人につき年度内に1回とする。
②小学校英語指導助手配置事業
・ALT（直接任用）の配置
・ALT（派遣）の配置
1校1名配置し、小学校における英語活動・英語科の全授業で日本人教師とのチームティーチングを行うとともに、教材作成や日本人教師の指導力向上を図るための研修を行う。また、館林版英語村プロジェクトにおいて活用する。
③中学校英語指導助手配置事業
・ALT（JET）の配置
1校1名配置し、英語によるコミュニケーション力を育成するとともに、国際社会で活躍できる子どもの育成のために活用する。
また、館林版英語村プロジェクトにおいて活用する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業 ・ALT（JET）の配置	①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業 ・ALT（JET）の配置	①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業 ・ALT（JET）の配置
事業費		75,186	75,186	75,186
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	75,186	75,186	75,186

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ＡＬＴの配置校数（置籍校）	10	目標値	12	13	14	15	16
		単位：校	実績値					
活動指標	英語検定料補助金交付者数（市内学校）	0	目標値	100	150	200	250	300
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	45	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　指導係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
10・1・3	学校運営協議会事業			3,571千円	7,211千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶3_地域の教育力を生かした学校運営

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域の教育力を学校運営に活かしていくため、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、学校が地域住民や保護者と教育目標を共有し、組織的・継続的な連携を図れるようにする。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①学校運営協議会事業【重要事業】
・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置
令和４年度より小中学校全校をコミュニティ・スクール化する。

・CSディレクターの配置
学校運営協議会の運営や関係者との連絡調整を円滑に進めるため、CSディレクターを５名配置する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を全校指定 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を全校指定 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を全校指定 ・CSディレクターの配置
事業費		7,211	7,211	7,211
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,211	7,211	7,211

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	5	目標値	9	10	12	14	16
		単位：校	実績値					
活動指標	各校での学校運営協議会の実施（年間）	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	46	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　学事係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・2・1	教諭補助員設置事業	9,177千円	9,064千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	きめ細やかな学習指導や生活指導を行い、児童一人一人が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかな学校生活を送れるようにする。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①教諭補助員設置事業
・小学校への教諭補助員の配置
教諭補助員　3名

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①教諭補助員設置事業 ・小学校への教諭補助員の配置	①教諭補助員設置事業 ・小学校への教諭補助員の配置	①教諭補助員設置事業 ・小学校への教諭補助員の配置
事業費		9,064	9,064	9,064
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,064	9,064	9,064

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	11	目標値	11	11	11	11	11
		単位：校	実績値					
活動指標	教諭補助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	47	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　学事係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・2・1	特別支援教育介助員設置事業	47,343千円	49,837千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	小学校において障がい等により配慮を要する児童が、安全安心な学校生活を送れるよう、日常生活の介助や教育活動上の支援を行うため臨時的に配置する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①特別支援教育介助員設置事業
・小学校への特別支援教育介助員の配置
特別支援教育介助員25名

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①特別支援教育介助員設置事業 ・小学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業 ・小学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業 ・小学校への特別支援教育介助員の配置
事業費		49,837	49,837	49,837
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	49,837	49,837	49,837

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	2	目標値	3	4	4	5	5
		単位：校	実績値					
活動指標	特別支援教育介助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	48	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　学事係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・3・1	中学校学習等支援教諭補助員設置事業	15,143千円	15,200千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	きめ細やかな学習指導や生活指導を行い、生徒一人一人が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかな学校生活を送れるようにする。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①中学校学習等支援教諭補助員設置事業
・中学校への教諭補助員の配置
教諭補助員　5名

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①中学校学習等支援教諭補助員設置事業 ・中学校への教諭補助員の配置	①中学校学習等支援教諭補助員設置事業 ・中学校への教諭補助員の配置	①中学校学習等支援教諭補助員設置事業 ・中学校への教諭補助員の配置
事業費		15,200	15,200	15,200
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	15,200	15,200	15,200

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	3	目標値	4	4	4	5	5
		単位：校	実績値					
活動指標	教諭補助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	49	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課　学事係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・3・1	特別支援教育介助員設置事業	10,162千円	10,116千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学校において障がい等により配慮を要する児童が、安全安心な学校生活を送れるよう、日常生活の介助や教育活動上の支援を行うため臨時的に配置する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①特別支援教育介助員設置事業
・中学校への特別支援教育介助員の配置
　特別支援教育介助員　5名

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①特別支援教育介助員設置事業 ・中学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業 ・中学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業 ・中学校への特別支援教育介助員の配置
事業費		10,116	10,116	10,116
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,116	10,116	10,116

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	2	目標値	3	4	4	5	5
		単位：校	実績値					
活動指標	特別支援教育介助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	50	重要事業	○	総合戦略		担当部署	向井千秋記念子ども科学館　事業係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	3,874 千円	1,308 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策目的	▸14_生涯にわたって学び続けることができ.生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▸2_夢と希望の実現に向けた支援の充実
	▸4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進
施策の方向	▸1_生涯学習理念の普及啓発
	▸4_多様化する学習ニーズへの対応と個性に応じた学びの場の創出

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	東京大学先端科学技術研究センターの助言を基に、現状の教育環境に馴染めずに悩みを抱えている子どもたちへの新しい学びの場を提供し、個性に合った支援を行うことにより、子どもたちのもつ能力を伸ばしたり、隠れた才能を見つけ出したりすることで、自立して生きていく力を養ったりする。 また、ＲＯＣＫＥＴの学びを活かした「里沼プログラム」を開発・実践し、子どもたちのシビックプライドの醸成、次世代の郷土の担い手の育成をめざす。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○里沼（SATO-NUMA）プログラム
○タブレット等を活用した
　学習支援
○ROCKET Lab
○トップランナートーク

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○タブレット等を活用した 　学習支援 ○ROCKET Lab ○トップランナートーク	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○タブレット等を活用した 　学習支援 ○ROCKET Lab ○トップランナートーク	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○タブレット等を活用した 　学習支援 ○ROCKET Lab ○トップランナートーク
事業費		1,308	1,308	1,308
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,308	1,308	1,308

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	62,812	目標値	63,875	64,406	64,937	65,469	66,000
		単位：人	実績値					
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	25,006	目標値	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	51	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校給食センター　給食係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
10・6・3	給食センター運営			335,449千円	335,080千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶6_教育活動における食育の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童生徒に対し、安全安心で栄養バランスのとれた給食を安定的に提供するとともに、食生活や生活環境の変化に伴い、学校給食の目的が「食生活の改善」から「食育の推進」を重視したものとなったことをを受け、児童・生徒の食に対する偏りを修正し、保護者の食育への理解を深めるため、栄養教諭等による食に関する指導の一層の充実を図り、次世代を担う親子への望ましい食習慣づくりを推進する。 また、学校給食は食育の生きた教材であり、食育推進に取り組む環境を整備するため、子育て世代が抱えている経済的負担の軽減を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

給食センター運営事業【重要事業】
①食育の推進
・学校、家庭及び学校給食センターの連携により、学校訪問による各教科等の中での食育の推進
　（栄養、食事マナー、食文化・伝統、食材流通の経路と労働への感謝、運動との関わり等）
・施設見学、調理実習等を通した保護者（家庭）への食育の推進
・食育ブログ等による食育の推進及び学校給食の情報提供
・パネル展の実施
②アレルギー対応食の提供
・対象者：医師の診断・指示により、家庭でも除去を行っている児童生徒
・除去品目：卵
・提供開始：令和３年４月～
・アレルギー対応食の献立：通常食と同様の献立
③学校給食費の徴収管理
・学校と情報共有しながら学校給食費の適正賦課及び徴収
・第３子以降の学校給食費の無料化

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・学校での食育授業の実施 ・給食時訪問による食育の実施 ・施設見学、調理実習等の実施 ・食育ブログ、パネル展等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・学校給食費の徴収管理 ・通常食、アレルギー対応食の提供及びアレルギー対応品目の検討 ・第３子以降の学校給食費の無料化	・学校での食育授業の実施 ・給食時訪問による食育の実施 ・施設見学、調理実習等の実施 ・食育ブログ、パネル展等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・学校給食費の徴収管理 ・通常食、アレルギー対応食の提供及びアレルギー対応品目の検討 ・第３子以降の学校給食費の無料化	・学校での食育授業の実施 ・給食時訪問による食育の実施 ・施設見学、調理実習等の実施 ・食育ブログ、パネル展等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・学校給食費の徴収管理 ・通常食、アレルギー対応食の提供及びアレルギー対応品目の検討 ・第３子以降の学校給食費の無料化
事業費		335,080	335,080	335,080
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	311,340	0	0
	一般財源	23,740	335,080	335,080

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学校訪問の訪問率	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：％	実績値					
活動指標	施設見学回数	21	目標値	24	26	27	29	30
		単位：回	実績値					
活動指標	地場産農作物使用率（使用農作物全体に占める地場産の割合：重量）	38.9	目標値	39.3	39.4	39.6	39.8	40.0
		単位：％	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	52	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課　青少年係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・3	青少年健全育成事業	1,636 千円	2,048 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸13_心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
施策の方向	▸2_子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	青少年の居場所づくり事業、青少年育成指導者の養成や青少年育成団体への活動支援を行い、地域に根ざした自主的な青少年健全育成活動を広める。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①放課後子ども教室【重要事業】
　放課後に子どもたちの安全・安心な居場所を作り、地域住民等の協力を得て、様々な交流や体験、学習の機会を提供する。

②青少年指導者養成講座
　子ども会等の青少年団体活動を指導援助できる地域指導者を養成する。

③小学生インリーダー研修会
　赤城の雄大な自然の中、地域の子どもの中心として活躍できるリーダーの育成を図る。

④通学合宿
　共同生活や地域での体験活動を通じて、人とのふれあいやありがたさを実感し、生きる力を育む。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①放課後子ども教室【重】 新規開設１箇所 ＜西公民館・十小地区＞ ②青少年指導者養成講座開催（年1回） ③小学生インリーダー研修会開催（年1回） ④通学合宿開催（4地区）	①放課後子ども教室【重】 新規開設１箇所 ＜未定＞ ②青少年指導者養成講座開催（年1回） ③小学生インリーダー研修会開催（年1回） ④通学合宿開催（4地区）	①放課後子ども教室【重】 新規開設１箇所 ＜未定＞ ②青少年指導者養成講座開催（年1回） ③小学生インリーダー研修会開催（年1回） ④通学合宿開催（4地区）
事業費		2,048	2,126	2,374
財源	国庫	0	0	0
	県費	484	496	656
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,564	1,630	1,718

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	放課後子ども教室開設数（重）	1	目標値	2	3	4	5	6
		単位：箇所	実績値					
活動指標	青少年指導者養成講座参加人数	25	目標値	25	25	25	25	25
		単位：人	実績値					
活動指標	小学生インリーダー研修会参加人数	19（R2）	目標値	20	20	20	20	20
		単位：人	実績値					
活動指標	通学合宿参加人数	58	目標値	60	60	60	60	60
		単位：人	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	53	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課　生涯学習係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・4	公民館学級講座開設事業	2,943千円	2,916千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶13_心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
	▶14_生涯にわたって学び続けることができ.生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_家庭の教育力回復を図る取組
	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成･活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	少年少女教室、小学校家庭教育学級、女性セミナー、高齢者教室、各公民館独自のオープン講座等において、社会の課題に対応した多種多様な学級講座をライフステージごとに提供する。そして、それぞれの講座の参加者が学習をとおして仲間を作り、体験し、課題を共有し、解決しながら自己実現を目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

公民館学級講座開設事業【重要事業】
少年少女教室
　各公民館担当となる小学校エリアを主軸においた小学生を対象とし、主に体験学習を通して仲間づくり・居場所づくりの場とする。

小学校家庭教育学級
　各公民館が担当する小学校に通う保護者を対象に、家庭教育の向上を目指す講座を開設し、家庭教育の支援や仲間づくりの場とする。

女性セミナー
　各公民館が担当となる地域住民の特に女性を対象とした学級講座を開設し、地域課題の解決や仲間づくりの場とする。

高齢者教室
　各公民館が担当となる地域住民の特に高齢者を対象とした学級講座を開設し、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりの場とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		公民館学級講座開設事業【重】 ・少年少女教室の開催 ・小学校家庭教育学級の開催 ・女性セミナーの開催 ・高齢者教室の開催 ・各種学級講座の開催	公民館学級講座開設事業【重】 ・少年少女教室の開催 ・小学校家庭教育学級の開催 ・女性セミナーの開催 ・高齢者教室の開催 ・各種学級講座の開催	公民館学級講座開設事業【重】 ・少年少女教室の開催 ・小学校家庭教育学級の開催 ・女性セミナーの開催 ・高齢者教室の開催 ・各種学級講座の開催
事業費		2,916	3,000	3,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,916	3,000	3,000

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学級講座数	95	目標値	97	97	98	99	100
		単位：学級	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	54	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課　生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
10・5・4	公民館運営			138,873千円	147,804千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸14_生涯にわたって学び続けることができ.生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▸5_生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公民館は、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の管理、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

公民館活動推進委員会
　各公民館において、公民館活動推進委員会を開催し、公民館の運営方針の決定や地域活動の情報交換の場とする。

公民館改修工事【重要事業】
　郷谷公民館２階講堂等空調設備改修工事
　分福公民館南面外壁改修工事
　城沼公民館１階ホール等空調設備改修工事
　城沼公民館高圧気中開閉器等取替工事

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		公民館活動推進委員会 公民館修繕・工事【重】	公民館活動推進委員会 公民館修繕・工事【重】	公民館活動推進委員会 公民館修繕・工事【重】
事業費		147,804	150,000	150,000
財源	国庫	715	0	0
	県費	0	0	0
	市債	16,900	0	0
	その他	2,077	0	0
	一般財源	128,112	150,000	150,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	公民館活動推進委員会議の開催	22	目標値	22	22	22	22	22
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	55	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課　生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
10・5・4	公民館学級講座開設事業			2,943千円	2,916千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶13_心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
	▶14_生涯にわたって学び続けることができ.生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_家庭の教育力回復を図る取組
	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成･活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	少年少女教室、小学校家庭教育学級、女性セミナー、高齢者教室、各公民館独自のオープン講座等において、社会の課題に対応した多種多様な学級講座をライフステージごとに提供する。そして、それぞれの講座の参加者が学習をとおして仲間を作り、体験し、課題を共有し、解決しながら自己実現を目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

公民館学級講座開設事業【重要事業】
少年少女教室
　各公民館担当となる小学校エリアを主軸においた小学生を対象とし、主に体験学習を通して仲間づくり・居場所づくりの場とする。

小学校家庭教育学級
　各公民館が担当する小学校に通う保護者を対象に、家庭教育の向上を目指す講座を開設し、家庭教育の支援や仲間づくりの場とする。

女性セミナー
　各公民館が担当となる地域住民の特に女性を対象とした学級講座を開設し、地域課題の解決や仲間づくりの場とする。

高齢者教室
　各公民館が担当となる地域住民の特に高齢者を対象とした学級講座を開設し、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりの場とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		公民館学級講座開設事業【重】 ・少年少女教室の開催 ・小学校家庭教育学級の開催 ・女性セミナーの開催 ・高齢者教室の開催 ・各種学級講座の開催	公民館学級講座開設事業【重】 ・少年少女教室の開催 ・小学校家庭教育学級の開催 ・女性セミナーの開催 ・高齢者教室の開催 ・各種学級講座の開催	公民館学級講座開設事業【重】 ・少年少女教室の開催 ・小学校家庭教育学級の開催 ・女性セミナーの開催 ・高齢者教室の開催 ・各種学級講座の開催
事業費		2,916	3,000	3,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,916	3,000	3,000

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学級講座数	95	目標値	97	97	98	99	100
		単位：学級	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	56	重要事業	○	総合戦略		担当部署	向井千秋記念子ども科学館　事業係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	3,874 千円	1,308 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策目的	▸14_生涯にわたって学び続けることができ.生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▸2_夢と希望の実現に向けた支援の充実
	▸4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進
施策の方向	▸1_生涯学習理念の普及啓発
	▸4_多様化する学習ニーズへの対応と個性に応じた学びの場の創出

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	東京大学先端科学技術研究センターの助言を基に、現状の教育環境に馴染めずに悩みを抱えている子どもたちへの新しい学びの場を提供し、個性に合った支援を行うことにより、子どもたちのもつ能力を伸ばしたり、隠れた才能を見つけ出したりすることで、自立して生きていく力を養ったりする。 また、ＲＯＣＫＥＴの学びを活かした「里沼プログラム」を開発・実践し、子どもたちのシビックプライドの醸成、次世代の郷土の担い手の育成をめざす。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○里沼（SATO-NUMA）プログラム
○タブレット等を活用した
　学習支援
○ROCKET Lab
○トップランナートーク

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○タブレット等を活用した 　学習支援 ○ROCKET Lab ○トップランナートーク	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○タブレット等を活用した 　学習支援 ○ROCKET Lab ○トップランナートーク	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○タブレット等を活用した 　学習支援 ○ROCKET Lab ○トップランナートーク
事業費		1,308	1,308	1,308
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,308	1,308	1,308

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	62,812	目標値	63,875	64,406	64,937	65,469	66,000
		単位：人	実績値					
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	25,006	目標値	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	57	重要事業	○	総合戦略		担当部署	文化振興課　市史編さんセンター

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・1	市史編さん事業	22,395 千円	21,404 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸15_地域の歴史や伝統.芸術や文化に誇りをもち.魅力ある文化を育み.心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▸3_郷土の歴史文化を学ぶ機会の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	先人たちが伝え残してきた伝統的な文化遺産やその足跡を知り、市民が郷土に愛着と誇りを持ってまちづくりを行うことができるよう、次世代へ残る『館林市史』を刊行する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

市史編さん事業【重要事業】
１．市史の刊行
　①事業概要：『館林市史』16巻ならびに別巻等を刊行し、市民の郷土学習の基礎資料とする。
　②事業内容：
　　別巻「館林の絵馬（寺社の文化財Ⅰ）」の刊行
２．市史資料の調査・研究
　①事業概要：市内の古文書・寺社・歴史的建造物等を調査し、市史の基礎資料とする。
　②事業内容：
　　(1)寺社建築調査
　　(2)仏像・絵馬調査
　　(3)近代建築調査
３．市史資料の普及・啓発
　①事業概要：市史を活用した講座等を開催し、市民への普及・啓発を図る。
　②事業内容：
　　(1)市広報紙（市史コラム等）の掲載
　　(2)公民館・各種団体の講座の実施

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		市史編さん事業【重】 １．市史の刊行 ○別巻「館林の絵馬（寺社の文化財Ⅰ）」の刊行 ２．市史資料の調査・研究 ３．市史資料の普及・啓発	市史編さん事業【重】 １．市史の刊行 ○別巻「館林の寺社建築（寺社の文化財Ⅱ）」の刊行 ○市制施行７０周年記念誌の編集・印刷（令和６年度に刊行・配布） ２．市史資料の調査・研究 ３．市史資料の普及・啓発	市史編さん事業【重】 １．市史の刊行 ○別巻「館林の仏像（寺社の文化財Ⅲ）」の刊行 ○市制施行７０周年記念誌の配布（令和５年度に編集・印刷） ２．市史資料の調査・研究 ３．市史資料の普及・啓発
事業費		21,404	28,000	21,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,503	1,500	1,500
	一般財源	19,901	26,500	19,500

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	58	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	文化振興課　日本遺産推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額(R4)	決算額（R4）
2・1・1	日本遺産推進事業	31,032千円	17,286千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸15_地域の歴史や伝統.芸術や文化に誇りをもち.魅力ある文化を育み.心豊かに暮らせるまちになる
	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▸6_日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備
	▸1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	本市に存在する文化・歴史と観光・産業等を融合させ、令和元年度文化庁日本遺産に認定された「里沼(SATO-NUMA)」を地域活性化や外国人インバウンド等の向上につなげる。「里沼」ストーリーと地域に点在する構成文化財のもつ価値・意義を市民に伝えることにより、シビックプライド醸成による地域活性化、観光・インバウンド増加による経済効果を目的とする。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

1.日本遺産推進事業【重要事業】
①事業概要：「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。
歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による
地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。
②事業内容：
(1)「里沼」の調査・研究･普及・啓発　→(A)調査・研究事業の実施　(B)普及・啓発事業の実施
(C)先進地事例の視察、外部研修会等への参加　(D)展示会・PRイベント等の開催
(2)里沼シティプロモーション　→(A)群馬ダイヤモンドペガサス連携事業　(B)インターネットを活用した情報発信

2.「里沼」体感！ワークショップ事業
①事業概要：「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。
②事業内容：
(1)「里沼」題材の各種ワークショップの開催　→(A)地域プレイヤーと連携したワークショップ実施
(2)里沼カヌー・カヤック講座の開講　→(A)(B)里沼カヌー・カヤック講座・体験会実施
(C)城沼水面利用ルール策定・届出制度運用
(3)体験型プログラム創出を目的とした調査・検討　→(A)新ワークショッププログラム創出のための検討

3.日本遺産推進協議会等支援事業
①事業概要：日本遺産推進事業に同じ
②事業内容：
(1)館林市「日本遺産」推進協議会事務局　→(A)館林市「日本遺産」推進協議会の運営　(B)協議会事業の執行
(C)ヌマベーション連絡協議会の運営　(D)推進協議会補助金・貸付金の管理
(2)経済部局と連携した協議会事業の実施　→(A)日本遺産及び「里沼」ロゴ許認可事務
(B)庁内タスクフォース会議への参加と関係課調整

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		**日本遺産推進事業【重】** ・「里沼」の調査・研究･普及・啓発 **「里沼」体感！ワークショップ事業** ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開講 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 **日本遺産推進協議会等支援事業** ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局 ・経済部局と連携した協議会事業の実施	**日本遺産推進事業【重】** ・「里沼」の調査・研究･普及・啓発 **「里沼」体感！ワークショップ事業** ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開講 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 **日本遺産推進協議会等支援事業** ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局 ・経済部局と連携した協議会事業の実施	**日本遺産推進事業【重】** ・「里沼」の調査・研究･普及・啓発 **「里沼」体感！ワークショップ事業** ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開講 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 **日本遺産推進協議会等支援事業** ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局 ・経済部局と連携した協議会事業の実施
事業費		17,286	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,672	0	0
	一般財源	10,614	20,000	20,000

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	59	重要事業	○	総合戦略		担当部署	文化振興課　文化財係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・6	文化財保護管理	17,196千円	33,865千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▸15_地域の歴史や伝統.芸術や文化に誇りをもち.魅力ある文化を育み.心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▸5_文化財の保護･継承環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	先人の残した文化遺産を後世に伝えるため,文化財の保存活用や文化財管理施設の管理を適切に行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

１　文化財保護管理【重要事業】
①文化財の適切な保存と活用
・市指定重要文化財「旧館林藩士住宅」屋根葺替工事【新規】
・史跡等の樹木管理、物置小屋更新
②文化財保存活用地域計画作成
・文化財の継承支援や指定制度などについて研究する。
・歴史文化を学びや観光・まちづくりなどに活用する。
２　茂林寺沼及び低地湿原保護管理【重要事業】
・湿原の保護保全（葦刈等）
・モニタリング調査
・自然学習会での普及活動
・市民との協働による調査や保護活動

（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		１　文化財保護管理【重】 ①文化財の適切な保存と活用 ・史跡等の樹木管理等 ・旧館林藩士住宅屋根葺替【新】 ②文化財保存活用地域計画作成 ２　茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・市民と協働した調査や保護活動	１　文化財保護管理【重】 ①文化財の適切な保存と活用 ・史跡等の樹木管理等 ②文化財保存活用地域計画作成 ２　茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・市民と協働した調査や保護活動	１　文化財保護管理【重】 ①文化財の適切な保存と活用 ・史跡等の樹木管理等 ②文化財保存活用地域計画作成 ２　茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・市民と協働した調査や保護活動
事業費		33,865	18,000	17,500
財源	国庫	170	170	500
	県費	419	419	419
	市債	0	0	0
	その他	16,001	1	1
	一般財源	17,275	17,410	16,580

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	文化活動の充実度に満足している市民の割合	30.5	目標値	32.5	33.5	34.5	35.5	36.5
		単位：％	実績値					
総合戦略 KPI	歴史文化施設における市民一人当たりの年間利用回数	0.3	目標値	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
		単位：回	実績値					
活動指標	文化財巡検における標柱・説明板等の異状発見の割合	30	目標値	30	30	30	30	30
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	60	重要事業	○	総合戦略		担当部署	文化振興課　芸術文化係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・7	文化会館運営	228,704千円	102,479千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統.芸術や文化に誇りをもち.魅力ある文化を育み.心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_芸術文化活動の拠点施設の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	芸術活動や文化活動の拠点となる施設の充実を図ります。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

文化会館運営【重要事業】
◆文化施設の適切な管理の推進
　○文化施設の維持管理
　　よりよい芸術文化活動を推進するため、施設整備を充実します。
　　・文化会館運営管理
　　・自動火災報知設備改修工事
　　・トイレ改修工事実施設計
　　・舞台機構設備改修工事

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務 ○文化会館施設整備事業 ・自動火災報知設備改修工事 ・トイレ改修工事実施設計 ・舞台機構設備改修工事	○文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務 ○文化会館施設整備事業 ・非常用発電機改修工事実施設計 ・トイレ改修工事 ・舞台機構設備改修工事 ・Wi-Fi設置工事	○文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務 ○文化会館施設整備事業 ・非常用発電機改修工事 ・楽屋空調改修工事 ・舞台機構設備改修工事 ・監視モニター設備改修工事
事業費		102,479	102,479	102,479
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	12,200	0	0
	その他	16,507	16,507	16,507
	一般財源	73,772	85,972	85,972

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	2.5	目標値	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
		単位：回	実績値					
総合戦略 KPI	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	2.5	目標値	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	61	重要事業	○	総合戦略		担当部署	スポーツ振興課　管理係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
8・5・3	公園競技施設管理運営			103,684千円	155,464千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ.誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶4_スポーツ施設の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公園競技施設（体育館（ダノン城沼アリーナ）、陸上競技場、野球場、庭球場、多目的広場、市民プール、グラウンドゴルフ場、弓道場、高根運動場、東山運動広場）の整備及び管理運営を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公園競技施設管理運営
・公園競技施設の維持管理
　多くの市民や競技者がスポーツ施設を安全かつ安心に利用できるよう、施設の点検及び整備に努めるとともに、設備の充実を図る。
・屋外施設の維持補修（グラウンド内の芝刈り、整地等）
・各種スポーツ用具、備品の購入及び維持管理

②公園競技施設の整備【重要事業】【新規】
・公園競技施設の整備
　各施設の設備（空調、電気、給排水、照明等）に関する保守点検及び維持補修を行う。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①公園競技施設管理運営 ・バスケットゴール購入 ②公園競技施設の整備【重】 ・ダノン城沼アリーナ冷暖房設置工事設計業務委託【新】 ・ダノン城沼アリーナ外壁改修工事（東面） ・城沼市民プール観覧席補強工事 ・城沼野球場受変電設備更新工事 ・多目的広場屋外照明交換工事 ・多目的広場整地工事	①公園競技施設管理運営 ・ランニングマシーンリース ②公園競技施設の整備【重】 ・ダノン城沼アリーナ冷暖房設置工事 ・ダノン城沼アリーナ外壁改修工事（南・西面） ・ダノン城沼アリーナ館内管理用カメラ改修工事 ・城沼野球場整地工事	①公園競技施設管理運営 ・乗用草刈り機リース ②公園競技施設の整備【重】 ・ダノン城沼アリーナ外壁改修工事（北面） ・ダノン城沼アリーナ非常用自家発電機更新工事 ・城沼市民プール50ｍプールろ過機更新工事 ・城沼市民プールスライダー改修工事設計業務委託
事業費		155,464	566,000	180,000
財源	国庫	1,323	0	0
	県費	0	0	0
	市債	46,600	0	0
	その他	19,747	0	0
	一般財源	87,794	566,000	180,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	スポーツ実施率（週１回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	31.3	目標値	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	スポーツ施設に関する満足度	45.3	目標値	46.9	47.6	48.4	49.2	50.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	62	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	スポーツ振興課　振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・6・1	体育・スポーツの振興 （生涯スポーツ振興事業）	1,338千円	1,381千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ.誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶1_スポーツ環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	スポーツを日常生活に欠かせない文化として根付かせるとともに、地域住民一人ひとりの取り組みが、継続して実施されるよう、各般にわたるスポーツ環境の整備のための事業を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①スポーツ教室の開催
　スポーツ・レクリエーション活動の振興と市民の健康増進を図るため、各種スポーツ教室を開催し、これまでスポーツ活動機会の少なかったかたに、スポーツに親しむ機会を提供する。
②ファミリースポーツ活動推進事業
　親子のふれあいを深めることを目的に、体を動かすことの楽しさ・大切さを知る機会とする。
③中高年スポーツ活動推進事業
　中高年を対象に、健康の保持増進と仲間づくりを図りながら、生涯スポーツ活動の普及を推進する。
④健康づくり事業
　市民が健康で自立した生活を維持するため、運動習慣の継続が可能となる環境整備を行う。
⑤地域スポーツ活動推進事業
　スポーツ・レクリエーション活動を通じて地域住民の連帯の輪を深め、一人ひとりが健康体力の保持増進を図り、生涯にわたりスポーツに親しむことを目的とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①生涯スポーツ振興事業【重】 ・スポーツ教室の開催 ・ファミリースポーツ活動推進事業の実施 ・中高年スポーツ活動推進事業の実施 ・健康づくり事業の実施 ・地域スポーツ活動推進事業の実施	①生涯スポーツ振興事業【重】 ・スポーツ教室の開催 ・ファミリースポーツ活動推進事業の実施 ・中高年スポーツ活動推進事業の実施 ・健康づくり事業の実施 ・地域スポーツ活動推進事業の実施	①生涯スポーツ振興事業【重】 ・スポーツ教室の開催 ・ファミリースポーツ活動推進事業の実施 ・中高年スポーツ活動推進事業の実施 ・健康づくり事業の実施 ・地域スポーツ活動推進事業の実施
事業費		1,381	1,400	1,400
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	175	175	175
	一般財源	1,206	1,225	1,225

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	スポーツ実施率（週１回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	31.3	目標値	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		単位：％	実績値					
総合計画指標	各種スポーツ教室への参加者数	706	目標値	804	853	902	951	1,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	63	重要事業	○	総合戦略		担当部署	スポーツ振興課　管理係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）	
10・6・2	体育施設管理運営			12,156千円	7,174千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ.誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶4_スポーツ施設の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会体育施設（市民体育館、市営テニスコート、渡良瀬川河川敷青少年ひろば）の整備及び管理運営を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①体育施設管理運営
・社会体育施設の維持管理
　多くの市民や競技者がスポーツ施設を安全かつ安心に利用できるよう、施設の点検及び整備に努めるとともに、設備の充実を図る。
・市営テニスコートの除草、整地等の整備及び付帯設備（器具庫等）の維持補修を行う。

②市民体育館整備【重要事業】
・市民体育館の設備（電気、給排水、照明等）の保守点検、維持補修を行う。

③青少年ひろば整備
・青少年ひろば内のサッカー場、キャンプ場などの芝刈り、整地等の整備及び給排水設備の維持補修を行う。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①体育施設管理運営 ・アーチェリー場防矢板補修 ②市民体育館整備【重】 ・バスケットゴール補修 ③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備	①体育施設管理運営 ・テニスコート整地 ②市民体育館整備【重】 ・照明設備補修 ③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備	①体育施設管理運営 ・テニスコートトイレ更新 ②市民体育館整備【重】 ・樹木剪定委託 ③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備
事業費		7,174	6,674	9,600
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	27	27	27
	一般財源	7,147	6,647	9,573

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	スポーツ実施率（週１回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	31.3	目標値	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	スポーツ施設に関する満足度	45.3	目標値	46.9	47.6	48.4	49.2	50.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

基本目的Ⅳ　経済と都市
「都市と自然が調和し　人と産業が躍動する　魅力あるまち」

◆１７　産業
施策目的　新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる

◆１８　商業
施策目的　事業者が元気で活力のあるまちになる

◆１９　労働環境
施策目的　生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる

◆２０　農業
施策目的　安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる

◆２１　観光
施策目的　多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる

◆２２　まちのにぎわい
施策目的　人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる

◆２３　土地利用
施策目的　地域性に応じた土地利用ができているまちになる

◆２４　道路・交通
施策目的　人や物が安全で快適に移動できるまちになる

◆２５　居住環境
施策目的　快適な居住環境で暮らしやすいまちになる

◆２６　公園・緑地
施策目的　花と緑に囲まれ、憩いと安らぎにあふれた、
ガーデンシティといわれるまちになる

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	64	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	産業政策課　事業推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・8	産業団地造成事業	25,941 千円	20,003 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▸1_新規団地の造成と拡張

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	現在、市内企業の規模拡大や新規企業誘致の受け皿となる新たな産業用地が求められており、計画的に団地造成を進め、税収や新たな雇用の創出を目指しています。 市内企業の発展と新規進出企業の増加により元気なまちを目指していきます。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

産業団地造成事業【重要事業】
①市内企業を支援するため、既存団地の拡張
・北部工業団地を拡張（開発面積：約１９．３ｈａ、編入面積：２０．７ｈａ）し、令和６年度中の分譲を目指す。

②新たな企業を誘致するため、新産業団地造成
・大島地区に産業団地を計画（開発面積：約５６．２ｈａ、編入面積：６２．７ｈａ）しており、令和７年度中の分譲を目指す。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		産業団地造成事業【重】 ①(仮称)北部第四工業団地 ・詳細設計（取付道路） ・用地買収 ・地元調整(説明会、地権者交渉) ②(仮称)大島産業団地造成 ・環境アセスメント ・地元調整(説明会、地権者交渉)	産業団地造成事業【重】 ①(仮称)北部第四工業団地 ・造成工事（周辺道路整備） ・企業選定準備 ・地元調整(説明会、地権者交渉) ②(仮称)大島産業団地造成 ・環境アセスメント ・地元調整(説明会、地権者交渉)	産業団地造成事業【重】 ①(仮称)北部第四工業団地 ・造成工事（周辺道路整備） ・分譲開始 ②(仮称)大島産業団地造成 ・調査設計 ・地元調整(説明会、地権者交渉,用地買収)
事業費		20,003	80,000	40,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	16,400	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,603	80,000	40,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	新規産業団地などの造成		目標値				19.3	56.2
		単位：ha	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	65	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・1	事業承継支援事業	621千円	621千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▸3_企業の連携･事業承継の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	全国共通の課題となっている中小規模事業者の後継不足には、少子高齢化社会の進む中、黒字倒産の増加が懸念されることから、雇用機会の喪失や税収の減少といった流れに歯止めをかけるために、早急な支援を実施していく。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

事業承継支援事業【重要事業】
【事業承継セミナー】
・関係機関である「群馬県事業引継ぎ支援センター」や外部講師による事業承継セミナーの実施
【事業承継個別相談】
・関係機関である「群馬県事業引継ぎ支援センター」や専門家による個別相談の実施
【企業間マッチングの実施】
・市内外の幅広い業種の企業同士によるマッチングの実施

【事業スケジュール】 （単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		事業承継支援事業【重】 ・専門家による個別相談の実施 ・ビジネスマッチングフェア開催	事業承継支援事業【重】 ・専門家による個別相談の実施 ・ビジネスマッチングフェア開催	事業承継支援事業【重】 ・専門家による個別相談の実施 ・ビジネスマッチングフェア開催
事業費		621	621	621
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	621	621	621

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	企業立地及び設備投資件数	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	既存商店店舗診断件数	2	目標値	3	3	3	3	3
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	小売業・卸売業の１店舗当たりの年間商品販売額	337	目標値	338	338	339	339	340
		単位：百万円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	66	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・2	商業金融対策事業	1,575,735千円	1,441,160千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▸5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	目的：金融機関や県保証協会の協力を得て、市内中小企業者の信用力・担保力の不足を補い、融資を実施することにより、中小企業者への金融面からの支援と経営安定を図る。 また、コロナウイルスの影響により、資金繰りの圧迫を避けるべく、融資の充実を図り、臨機応変な支援を実施していく。 内容：①小口資金保証料補助　②経営安定資金保証料補助　③商工業後継者育成利子補給金 ④経営安定資金利子補給金　⑤経営振興資金利子補給金　⑥創業融資利子補給金 ⑦金融機関への金利ゼロによる預託金　⑧制度融資損失補償金

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

商業金融対策事業【重要事業】
①小口資金保証料補助
②商工業後継者育成利子補給
③経営安定資金利子補給（通常分、コロナ分）
④経営振興資金利子補給
⑤創業融資利子補給
⑥金融機関への金利ゼロによる預託金
⑦制度融資損失補償金

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		商業金融対策事業【重】 ①小口資金保証料補助 ②商工業後継者育成利子補給 ③経営安定資金利子補給 ④経営振興資金利子補給 ⑤創業融資利子補給 ⑥金融機関への金利ゼロによる預託金 ⑦制度融資損失補償金	商業金融対策事業【重】 ①小口資金保証料補助 ②商工業後継者育成利子補給 ③経営安定資金利子補給 ④経営振興資金利子補給 ⑤創業融資利子補給 ⑥金融機関への金利ゼロによる預託金 ⑦制度融資損失補償金	商業金融対策事業【重】 ①小口資金保証料補助 ②商工業後継者育成利子補給 ③経営安定資金利子補給 ④経営振興資金利子補給 ⑤創業融資利子補給 ⑥金融機関への金利ゼロによる預託金 ⑦制度融資損失補償金
事業費		1,441,160	800,000	800,000
財源	国庫	7,538	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,410,000	750,000	750,000
	一般財源	23,622	50,000	50,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	企業立地及び設備投資件数	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	従業員１人当たりの付加価値額	1,194	目標値	1,201	1,208	1,215	1,222	1,230
		単位：万円	実績値					
総合計画 指標	製造品出荷額	2,842	目標値	2,842	2,843	2,843	2,844	2,845
		単位：億円	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	67	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・3	工業振興対策	7,182千円	7,176千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▸2_企業の誘致･拡張の推進
	▸3_企業の連携･事業承継の支援
	▸4_産学官連携の推進
	▸5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	○工業技術・技能向上対策：商工業が盛んなまちになるため、本市の大部分を占める中小企業が必要とする技術力の向上を支援する。 ○工業販路拡張対策：商工業が盛んなまちになるためには、工業製品の販路の拡張や、新製品・新技術の開発が必要であり、それらに取組む中小企業を支援する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

工業振興対策【重要事業】
○工業技術・技能向上対策　講師派遣委託、中小企業経営相談委託、人材養成助成、産学官サポート助成　等
○工業販路拡張対策　展示会活用支援助成金、技術革新チャレンジ補助金、たてばやしブランド商品化支援補助金　等
○工業団体の育成　工業団体振興事業費補助金、ふるさと食文化体感ツアー　等
○中小企業退職金共済制度加入促進事業　中小企業退職金共済制度加入促進補助金

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		工業振興対策【重】 ○工業技術・技能向上対策　講師派遣委託、中小企業経営相談委託、人材養成助成、産学官サポート助成　等 ○工業販路拡張対策　展示会活用支援助成金、技術革新チャレンジ補助金、たてばやしブランド商品化支援補助金　等 ○工業団体の育成　工業団体振興事業費補助金、ふるさと食文化体感ツアー　等 ○中小企業退職金共済制度加入促進事業　中小企業退職金共済制度加入促進補助金	工業振興対策【重】 ○工業技術・技能向上対策　講師派遣委託、中小企業経営相談委託、人材養成助成、産学官サポート助成　等 ○工業販路拡張対策　展示会活用支援助成金、技術革新チャレンジ補助金、たてばやしブランド商品化支援補助金　等 ○工業団体の育成　工業団体振興事業費補助金、ふるさと食文化体感ツアー　等 ○中小企業退職金共済制度加入促進事業　中小企業退職金共済制度加入促進補助金	工業振興対策【重】 ○工業技術・技能向上対策　講師派遣委託、中小企業経営相談委託、人材養成助成、産学官サポート助成　等 ○工業販路拡張対策　展示会活用支援助成金、技術革新チャレンジ補助金、たてばやしブランド商品化支援補助金　等 ○工業団体の育成　工業団体振興事業費補助金、ふるさと食文化体感ツアー　等 ○中小企業退職金共済制度加入促進事業　中小企業退職金共済制度加入促進補助金
事業費		7,176	7,176	7,176
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	20	20	20
	一般財源	7,156	7,156	7,156

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	企業立地及び設備投資件数	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	従業員１人当たりの付加価値額	1,194	目標値	1,201	1,208	1,215	1,222	1,230
		単位：万円	実績値					
総合計画 指標	製造品出荷額	2,842	目標値	2,842	2,843	2,843	2,844	2,845
		単位：億円	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	68	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・8	企業誘致・支援事業	1,149千円	998千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▸2_企業の誘致･拡張の推進
	▸3_企業の連携･事業承継の支援
	▸4_産学官連携の推進
	▸5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	目的：地域の産業集積向上と経済活性化を図るため、新たな工業団地の開発、工場用地等の利用促進、企業立地優位性のＰＲにより、企業誘致を推進する。 本社機能を誘致し、新たな雇用を創出するとともに、社員の移住促進により人口増加を図る。 市内企業との連携を強化し、経営の安定・向上を支援するとともに、良好な関係を築くことによって市外への流出を防止する。 市外からの市内への店舗移転を促進させ、遊休不動産の積極的な利活用を促す。 内容：団地開発の各種手続き、立地環境のＰＲ、立地希望企業と宅建業者等のマッチング、本社機能誘致移住奨励金交付、企業訪問を通じた情報交換・要望把握、企業の業績安定・向上への支援等

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

企業誘致・支援事業【重要事業】
- 立地希望企業と宅地建物取引業者とのマッチングや、工場用地等の情報収集・提供により、企業立地の促進及び工業系用地の有効活用を図る。また、この制度を活用し、企業の新規立地及び増築に伴い、不動産を取得した際の不動産仲介手数料の一部を補助していく。【新規】
- 本市の優れた立地環境を広く東京圏の企業にアピールし、更なる企業立地を推進する。
- 新たな団地開発・分譲と整合した時期に合わせ、誘致に向けた優遇制度を検討する。
- 団地内企業や団地外主要企業（従業員30名以上）を定期的に訪問し、要望把握や情報交換を行い、経営の安定・向上を支援する。
- 同意を得られた企業の情報を市ホームページや企業立地マップで発信・PRすることにより、企業の受注機会拡大を支援する。
- 工場立地法に基づく地域準則条例（敷地面積に対する緑地・環境施設の面積率緩和）を周知し、土地の有効活用による建替えや増設を促し、設備投資の拡大につなげる。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・各種媒体による企業紹介 ・パンフレット、マップ作製 ・空き工場、用地等の情報収集 ・地域準則条例の相談、案内	企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・各種媒体による企業紹介 ・パンフレット、マップ作製 ・空き工場、用地等の情報収集 ・地域準則条例の相談、案内	企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・各種媒体による企業紹介 ・パンフレット、マップ作製 ・空き工場、用地等の情報収集 ・地域準則条例の相談、案内
事業費		998	998	998
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	998	998	998

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	企業立地及び設備投資件数	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	従業員１人当たりの付加価値額	1,194	目標値	1,201	1,208	1,215	1,222	1,230
		単位：万円	実績値					
総合計画 指標	製造品出荷額	2,842	目標値	2,842	2,843	2,843	2,844	2,845
		単位：億円	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	69	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・1	商工総務	6,150千円	5,946千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▸3_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	○住宅リフォーム資金助成金：経済対策として、市内経済の活性化に資するとともに、住宅環境の改善及び移住定住の促進を図る。 ○移住定住促進リフォーム資金助成金：基本は住宅リフォームと同じであるが、移住定住促進を図ることを目的に、市内物件を取得し、市外から市内に居住した方を支援する。 ○多世代同居支援助成金：経済対策として、多世代同居のための個人住宅リフォーム工事を行った者に対し助成金を交付することで、移住者・定住者への移住支援を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

商工総務【重要事業】
○住宅リフォーム資金助成金
　市内の住宅のリフォーム工事に対し助成金を交付する。
・助成対象者：本市に居住し、当該住宅に居住している者
・助成対象住宅：市内に存する住宅（築年数５年以上）
・助成対象工事：２０万円以上（消費税込）で市内に本店のある事業者が施工する工事
・助成金の額：助成対象経費の１０分の１に相当する額とし、３万円を限度とする。
○移住定住支援リフォーム資金助成金
・助成対象者：本助成を申請する日の属する年度の３月末日までにリフォーム工事を完了し、本市に転入し、居住する者
・助成対象住宅：市内に存する住宅（築年数５年以上）
・助成対象工事：２０万円以上（消費税込）で市内に本店のある事業者が施工する工事
・助成金の額：助成対象経費の３分の１に相当する額とし、３０万円を限度とする。
○多世代同居支援助成金
　住宅リフォーム資金助成金の交付決定を受けた者で、個人住宅リフォーム工事完了後、速やかに多世代同居すること。
・助成金の額　一律１５万円とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		商工総務【重】 ・住宅リフォーム資金助成金 ・移住定住促進リフォーム資金助成金 ・多世代同居支援助成金	商工総務【重】 ・住宅リフォーム資金助成金 ・移住定住促進リフォーム資金助成金 ・多世代同居支援助成金	商工総務【重】 ・住宅リフォーム資金助成金 ・移住定住促進リフォーム資金助成金 ・多世代同居支援助成金
事業費		5,946	5,946	5,946
財源	国庫	0	0	0
	県費	174	174	174
	市債	0	0	0
	その他	500	500	500
	一般財源	5,272	5,272	5,272

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	企業立地及び設備投資件数	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：件	実績値					
総合計画指標	従業員１人当たりの付加価値額	1,194	目標値	1,201	1,208	1,215	1,222	1,230
		単位：万円	実績値					
総合計画指標	製造品出荷額	2,842	目標値	2,842	2,843	2,843	2,844	2,845
		単位：億円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	70	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課　商業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・2	創業支援事業	7,910 千円	8,333 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▸2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
施策の方向	▸8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるために、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

創業支援事業【重要事業】
①創業塾開催
　・基本編（単発講座、年2回）
　・応用編（５回連続講座、年１回）
②創業支援補助金
　・設備費補助（改装・設備費）
　　出店エリアによってインセンティブを設定
　　まちなか加算（＋700千円）、【新規】ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン加算（＋500千円）
③店舗診断
④創業なんでも相談会
　たてばやし創業ネットワーク（日本政策金融公庫前橋支店、群馬県信用保証協会太田支部、館林信用金庫、関東信越税理士会館林支部、群馬県社会保険労務士会太田支部、群馬県行政書士会、群馬県中小企業診断士協会、館林商工会議所、、Tatebayashi West Farm Market、館林市）
⑤会社設立支援補助
⑥チャレンジショップ運営

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		創業支援事業【重】 ・創業塾開催 　・基本編（単発講座、年2回） 　・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 　・設備費補助（改装・設備費） 　・1分PR出演料補助 　・店舗PR（広告宣伝）補助 　・士業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ運営	創業支援事業【重】 ・創業塾開催 　・基本編（単発講座、年2回） 　・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 　・設備費補助（改装・設備費） 　・1分PR出演料補助 　・店舗PR（広告宣伝）補助 　・士業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ運営	創業支援事業【重】 ・創業塾開催 　・基本編（単発講座、年2回） 　・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 　・設備費補助（改装・設備費） 　・1分PR出演料補助 　・店舗PR（広告宣伝）補助 　・士業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ運営
事業費		8,333	8,333	8,333
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	483	483	483
	一般財源	7,850	7,850	7,850

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	遊休不動産の利活用件数【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値					
総合計画指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		単位：％	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	71	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課　商業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・2	たてばやし商業支援事業	8,417 千円	11,117 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▸2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
	▸3_経営の支援
施策の方向	▸8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	商業者の稼ぐ力や遊休不動産の活用によるエリアの価値、「食」を資源とした地域のブランディングなど、公民連携により、地域の価値を高める事業を実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

たてばやし商業支援事業【重要事業】
①商店店舗診断
②リノベーションまちづくり事業
「わたしたちの月3万円ビジネス」開催
・体験ワークショップ　1回
・講座（全6回）　※最終回にマルシェ出店
③たてばやしグルメ地域ブランディング事業
「百年小麦」ブランディング委員会
・公式ホームページの運用　・「百年小麦」生産収穫体験　・「百年小麦」食育事業　・「百年小麦」販売促進
・「百年饂飩」給食導入
④店舗ウェルカム補助金【新規】
まちなか及びウォーカブル・にぎわい創出ゾーンへのインセンティブを与えて、既存商業者の市内出店を誘導する施策。
市外→市内○、まちなかエリア○、ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン○
市内→まちなかエリア○、ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン○、市外郊外×
市内全域　800千円
まちなか加算　700千円
ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン加算　500千円

（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		たてばやし商業支援事業【重】 ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金【新】	たてばやし商業支援事業【重】 ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金	たてばやし商業支援事業【重】 ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金
事業費		11,117	11,117	11,117
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	180	180	180
	一般財源	10,937	10,937	10,937

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337	目標値	338	338	339	339	340
		単位：百万円	実績値					
総合計画指標	遊休不動産の利活用件数【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値					
総合計画指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の便利さ、まちなかのにぎわい満足度	28.5	目標値	30.5	31.5	32.5	33.5	34.5
		単位：%	実績値					
総合計画指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		単位：%	実績値					
総合戦略KPI	既存商店店舗診断の件数	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	72	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
5・1・1	雇用安定対策事業	15,579千円	15,577千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸19_生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
施策の方向	▸1_若年層の市内就職の促進
	▸2_雇用の促進
	▸3_ワーク･ライフ･バランスの趣旨普及と取組促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内企業の人材確保を支援するとともに、技能労働者の育成支援、労働者の雇用形態安定化・定住化を図る。新卒就職者の市内地元企業への就職を奨励することで、地元企業の人材確保及び地域の活性化を図るとともに、若者の人口流出抑制と本市への移住定住を促進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

雇用安定対策事業【重要事業】
○若者のUIターン就職支援（地元企業ガイダンスの開催、ものづくりを知るバスツアーの開催）
○各種奨励金の交付（UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金【新規】）
○技能労働者の育成支援（館林地区職業訓練運営会への補助）

【事業スケジュール】 （単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○若者のUIターン就職支援（地元企業ガイダンスの開催、ものづくりを知るバスツアーの開催） ○各種奨励金の交付（UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金【新】） ○技能労働者の育成支援（館林地区職業訓練運営会への補助）	○若者のUIターン就職支援（地元企業ガイダンスの開催、ものづくりを知るバスツアーの開催） ○各種奨励金の交付（UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金） ○技能労働者の育成支援（館林地区職業訓練運営会への補助）	○若者のUIターン就職支援（地元企業ガイダンスの開催、ものづくりを知るバスツアーの開催） ○各種奨励金の交付（UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金） ○技能労働者の育成支援（館林地区職業訓練運営会への補助）
事業費		15,577	15,577	15,577
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	15,577	15,577	15,577

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	企業ガイダンス参加者数	507	目標値	200	200	200	200	200
		単位：人	実績値					
総合戦略 KPI	UIﾀｰﾝ支援奨励金の受給労働者数	46	目標値	40	40	40	40	40
		単位：人	実績値					
活動指標	職業訓練校入校者数	1	目標値	1	1	1	1	1
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	73	重要事業	○	総合戦略		担当部署	商工課 工業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
5・1・1	勤労者金融対策	14,251千円	11,848千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶19_生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
施策の方向	▶4_勤労者向け融資制度の維持

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	住宅取得や生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉の向上と生活の安定を図る。取扱金融機関に対し、融資（残）額の一定割合を預託する。 ・勤労者住宅資金：融資限度額1,000万円、融資年利2.3%、融資期間20年以内、預託率3/10 ・勤労者生活資金：融資限度額 200万円、融資年利2.1%（使途が教育・育児・介護のときは1.9%）、融資期間5年以内、預託率1/4

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

勤労者金融対策【重要事業】
・融資実績に応じた金融機関への資金預託
・勤労者向けの住宅資金・生活資金融資の斡旋
【勤労者住宅資金】
融資限度額1,000万円、融資年利2.3%、融資期間20年以内、預託率3/10
［令和4年度］
預託状況：8件　4,343,000円
新規融資：2件　6,000,000円
【勤労者生活資金】
融資限度額 200万円、融資年利2.1%（使途が教育・育児・介護のときは1.9%）、融資期間5年以内、預託率1/4
［令和3年度］
預託状況：1件　5,000円
新規融資：3件　1,500,000円

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金・生活資金融資の斡旋	勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金・生活資金融資の斡旋	勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金・生活資金融資の斡旋
事業費		11,848	11,848	11,848
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	11,848	11,848	11,848
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	新規融資件数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	74	重要事業	○	総合戦略		担当部署	農業振興課 農業振興係 農業委員会事務局　農地係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・3	農業振興対策事業	7,329 千円	5,126 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	有害鳥獣対策事業、園芸用廃ビニール再生処理事業、耕作放棄地再生・解消事業等の農業環境の整備を行うことにより、農家が安心して農業に従事し、農産物を安定して提供できるまちを目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①農業振興対策事業【重要事業】
○有害鳥獣捕獲委託
　農作物の被害を未然に防ぐために捕獲の要請があった地区において、館林猟友会に銃器による鳥類の捕獲を委託する。
○農用地利用計画図更新等業務委託
　農業振興地域整備計画に記載した農用地区域内農地の利用状況及び市内荒廃農地の発生・解消状況の図面を整備する。
○園芸用廃ビニール再生処理費補助金
　廃ビニールや廃プラスチック等の農業用廃資材の適正処理を推進する。
○農業施設災害復旧費補助金
　農業災害が発生した場合、被害を受けた農業者等に対して生産力の維持と経営安定に必要な助成措置を講じる。
○耕作放棄地再生事業費補助金
　農業者の高齢化や後継者不足等により耕作放棄地は年々増加傾向にあるため、耕作放棄地解消に係る費用の一部を補助することで、生産者の経済的負担を軽減し、耕作放棄地の解消及び発生の防止を推進する。
○移住定住促進耕作放棄地解消事業費補助金【新規】
　人口の減少に伴い増加する空き家及び耕作放棄地の活用が求められる中、農地付き空き家等を利活用して営農を始める方に必要な経費を補助することで、移住・定住を促進する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①農業振興対策【重】 ○有害鳥獣捕獲委託 ○農用地利用計画図更新等業務委託 ○園芸用廃ビニール再生処理費補助金 ○農業施設災害復旧費補助金 ○耕作放棄地再生事業費補助 ○移住定住促進耕作放棄地解消事業費補助【新】	①農業振興対策【重】 ○有害鳥獣捕獲委託 ○農用地利用計画図更新等業務委託 ○園芸用廃ビニール再生処理費補助金 ○農業施設災害復旧費補助金 ○耕作放棄地再生事業費補助 ○移住定住促進耕作放棄地解消事業費補助【新】	①農業振興対策【重】 ○有害鳥獣捕獲委託 ○農用地利用計画図更新等業務委託 ○園芸用廃ビニール再生処理費補助金 ○農業施設災害復旧費補助金 ○耕作放棄地再生事業費補助 ○移住定住促進耕作放棄地解消事業費補助【新】
事業費		5,126	5,126	5,126
財源	国庫	0	0	0
	県費	243	243	243
	市債	0	0	0
	その他	3	3	3
	一般財源	4,880	4,880	4,880

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値					
総合計画指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値					
総合計画指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値					
総合計画指標	遊休農地面積	35	目標値	29	26	23	20	17
		単位：ha	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	75	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・3	担い手育成支援事業	15,841 千円	20,541 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、認定農業者を始めとするこれからの地域農業の担い手となる農家に、経営改善に役立つ補助事業の実施や情報提供等の支援を行い、意欲のある農業者を育てる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①担い手支援事業【重要事業】
○園芸産地育成事業費補助金
・「野菜王国ぐんま」
「儲かる野菜経営と活力ある野菜産地」を実現するためにその目標達成に向けた積極的な取組を支援する。
・園芸施設支援事業補助金
耐用年数５年以上のハウス被覆材の整備に要する経費について、その経費の一部を補助する。
○農業用機械導入支援事業費補助金
高性能の大型機械を導入し、農作業の省力化・効率化等に取組む農業者に対し、その導入経費の一部を補助する。
○農業団体協議会等負担金・補助金
農業研究会連絡協議会活動促進費補助金、認定農業者協議会補助金、邑楽館林農業協同組合青年部館林明和支部活動負担金、生命を育む農業のまち邑楽館林推進協議会負担金
②農業制度資金事業
○農業近代化資金利子補給金

【事業スケジュール】 （単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金	①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金	①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金
事業費		20,541	20,541	20,541
財源	国庫	0	0	0
	県費	14,000	14,000	14,000
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,541	6,541	6,541

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：％	実績値					
総合計画指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	76	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・3	新規就農支援事業	3,117 千円	10,017 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業に興味のある者、これから農業を始めようとする者に、実践的な農業の体験等様々な情報を提供し、農業に対する興味を高め、農業を生業として選択できる環境及び条件整備を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①新規就農支援事業【重要事業】
○邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金
　邑楽館林管内１市５町と邑楽館林農業協同組合で構成する「邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会」を設置し、新規就農を目指す者を関係機関が連携して支援するもの。
○新規就農者営農支援補助金
　農業後継者及び担い手の確保、育成を図るため、新規就農者等の営農に要する経費に対し、その一部を補助する。
○新規就農者研修支援補助金
　新規就農を目指す者の研修を支援することで、就農に対する意欲の向上、新規就農者の掘り起こし及び獲得の推進を図る。
○農業次世代人材投資事業費補助金
　準備型：都道府県が認める農業大学校等の研修機関で研修を受けた者に対し、交付主体(県又は青年農業者等育成センター)が資金を交付して研修実施を支援するもの。／経営開始型：独立自営で新規就農した者に対し、経営が安定するまでの一定の期間、資金を交付するもの。
○新規就農者育成総合対策事業費補助金
　農業への人材の一層呼び込みと定着を図るため、経営発展のための機械・施設等の導入を国と地方が連携して支援する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①新規就農支援事業【重】 ○邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○新規就農者営農支援補助金 ○新規就農者研修支援補助金 ○農業次世代人材投資事業費補助金 ○新規就農者育成総合対策事業費補助金	①新規就農支援事業【重】 ○邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○新規就農者営農支援補助金 ○新規就農者研修支援補助金 ○農業次世代人材投資事業費補助金 ○新規就農者育成総合対策事業費補助金	①新規就農支援事業【重】 ○邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○新規就農者営農支援補助金 ○新規就農者研修支援補助金 ○農業次世代人材投資事業費補助金 ○新規就農者育成総合対策事業費補助金
事業費		10,017	10,017	10,017
財源	国庫	0	0	0
	県費	9,000	9,000	9,000
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,017	1,017	1,017

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	77	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・3	スマート農業推進プロジェクト事業	1,958 千円	1,958 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	スマート農業の推進を図るため、ＩＣＴを活用して農業の実証分析を行い、作業の効率化、軽労働化、品質安定など魅力ある農業の推進を目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①スマート農業推進プロジェクト事業【重要事業】
○ICT機器導入支援事業費補助金
　農業の省力化及び効率化のためICTを活用して農業用機械を導入する担い手の農業者へ導入経費の一部を補助し、スマート農業の推進を図る。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①スマート農業推進プロジェクト事業【重】 ○ICT機器導入支援事業費補助金	①スマート農業推進プロジェクト事業【重】 ○ICT機器導入支援事業費補助金	①スマート農業推進プロジェクト事業【重】 ○ICT機器導入支援事業費補助金
事業費		1,958	1,958	1,958
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,958	1,958	1,958

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	78	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・3	農商工連携活性化プロジェクト事業	2,641 千円	3,456 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業・商業・工業・観光関係者間での連携の構築・強化をし、本市での地域農業と関連産業の活性化促進のための協議・研究を行い、地産地消と館林ブランド化の推進に向けた課題解決・方策等の検証を行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①農商工連携活性化プロジェクト事業【重要事業】
○農商工連携活性化プロジェクト支援業務委託
　・農商工連携や地産地消に向けた調査・分析、会議等のコーディネートや実証実験の業務を委託し、異業種間の協力体制を強化する。
○農産物ブランド化支援事業費補助金【新規】
　農商工連携によるブランド化に関連する作業に係る経費・機械又は設備等導入に係る経費等の補助をする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①農商工連携活性化プロジェクト事業【重】 ○農商工連携活性化プロジェクト支援業務委託 ○農産物ブランド化支援事業費補助金【新】	①農商工連携活性化プロジェクト事業【重】 ○農商工連携活性化プロジェクト支援業務委託 ○農産物ブランド化支援事業費補助金【新】	①農商工連携活性化プロジェクト事業【重】 ○農商工連携活性化プロジェクト支援業務委託 ○農産物ブランド化支援事業費補助金【新】
事業費		3,456	3,456	3,456
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,456	3,456	3,456

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：％	実績値					
総合計画指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	79	重要事業	○	総合戦略		担当部署	農業振興課 農業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・4	畜産振興対策事業	6,048 千円	5,448 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内酪農家をはじめとする畜産農家の支援を行う事により、飼料高騰、暑熱被害、素牛価格高騰の負担を軽減し、安定した畜産物を提供できるまちを目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①畜産振興対策事業【重要事業】
○優良雌牛導入費補助金
　搾乳牛の導入・育成を補助することにより生乳の増産を図る。
○飼料自給率向上対策事業費補助金
　耕種農家を対象に、畜産農家との利用供給を目的とした飼料用イネを作付けした場合、その取組み給与面積に応じて補助金を交付し、粗飼料の安定供給を図るもの。
○畜産関連団体への補助金・負担金
　農協肉牛部会枝肉共進会負担金、家畜伝染病予防対策事業費補助金、乳牛育成牧場管理運営費補助金、酪農振興協議会活動促進事業費補助金

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金	①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金	①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金
事業費		5,448	5,448	5,448
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,448	5,448	5,448

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	80	重要事業	○	総合戦略		担当部署	ほ場整備課　ほ場整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・5	小規模農村整備事業	12,388千円	9,933千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	営農環境を整えるため、県費補助事業により農道や水路等の整備を行い、生産効率の向上と農業競争力の強化を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①小規模農村整備事業【重要事業】
・四ツ谷地区水門扉体交換２基

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①小規模農村整備事業【重】 ・四ツ谷地区水門扉体交換２基	①小規模農村整備事業【重】 ・農業生産基盤保全整備	①小規模農村整備事業【重】 ・農業生産基盤保全整備
事業費		9,933	10,000	10,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	3,472	3,500	3,500
	市債	5,800	5,850	5,850
	その他	0	0	0
	一般財源	661	650	650

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	81	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	ほ場整備課　ほ場整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
6・1・5	ほ場整備事業	9,953千円	19,673千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▸1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ほ場整備を実施し、農地の大区画化による生産性の向上と農業構造の改善による近代化を進め、担い手への農地集積により、意欲ある経営体が活躍できる環境整備を推進し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ほ場整備事業【重要事業】
・野辺地区
　県営計画調査（国ヒアリング、経済効果算定修正、事業計画書作成）
　地区界測量
　経営体育成促進換地等調整
　土地改良区設立申請等法手続き
・木戸地区
　県営計画調査（事業計画書作成）
・大島地区
　県営計画調査（土地利用状況調査、区画形状検討、道路規模検討、計画平面図作成、計画用水量、用水収支計算）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①ほ場整備事業【重】 ・野辺地区 県営計画調査、地区界測量、 経営体育成促進換地等調整、 土地改良区設立申請等法手続き ・木戸地区 県営計画調査 ・大島地区 県営計画調査	①ほ場整備事業【重】 ・野辺地区 換地業務、実施設計 ・木戸地区 県営計画調査、地区界測量、 経営体育成促進換地等調整、 土地改良区設立申請等法手続き ・大島地区 県営計画調査	①ほ場整備事業【重】 ・野辺地区 工事、実施設計 ・木戸地区 換地業務、実施設計 ・大島地区 県営計画調査 県営計画調査、地区界測量、 経営体育成促進換地等調整、 土地改良区設立申請等法手続き
事業費		19,673	23,150	55,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	3,526	3,500	3,500
	市債	0	2,632	21,408
	その他	0	0	0
	一般財源	16,147	17,018	30,092

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	82	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 観光振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・4	観光事業	20,655千円	16,788 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▸2_多様な観光客への対応

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・本市の積極的なPR活動と関係機関との連携による誘客活動 ・観光客の受け入れ体制の整備 ・「花のまち館林」観光行事の実施 ・新たな観光資源の掘り起こしと多様化するニーズへの取り組み

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○観光事業【重要事業】
- 観光事業の実施（花ハスまつり・桜とこいのぼりの里まつり開催）
- 貸自転車「ぽんチャリ」事業の運営
- 観光宣伝看板の設置管理、観光案内印刷物等の作成
- Tatebayashi Webフォトコンテストの開催
- 友好都市との交流事業
- インバウンド対策事業
- アニメツーリズム推進事業（宇宙よりも遠い場所の活用事業）

○館林駅観光案内所運営事業
- 館林駅観光案内所の運営
- 東口ロータリーから館林東西駅前広場連絡通路内に移転

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①観光事業【重】 ・観光事業の実施 ・貸自転車事業の運営 ・観光案内印刷物等の作成 ・観光宣伝看板の設置管理 ・友好都市との交流事業 ②館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営	①観光事業【重】 ・観光事業の実施 ・貸自転車事業の運営 ・観光案内印刷物等の作成 ・観光宣伝看板の設置管理 ・友好都市との交流事業 ②館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営	①観光事業【重】 ・観光事業の実施 ・貸自転車事業の運営 ・観光案内印刷物等の作成 ・観光宣伝看板の設置管理 ・友好都市との交流事業 ②館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営
事業費		16,788	16,788	16,788
財源	国庫	1,800	1,000	1,000
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	14,988	15,788	15,788

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	観光客入込数【総合戦略KPIを兼ねる】	1,489,539	目標値	1,541,220	1,567,729	1,594,694	1,622,122	1,650,000
		単位：人	実績値					
総合計画 指標	観光ボランティアガイドの登録者数 【総合戦略KPIを兼ねる】	65	目標値	70	72	75	77	80
		単位：人	実績値					
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値					
活動指標	観光案内人数	9,364	目標値	5,506	6,332	7,282	8,374	9,630
		単位：人	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	83	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・5	公園管理	89,489千円	76,267 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▸1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の都市公園の中でも歴史ある観光型の公園であり、四季を通して市民をはじめ多くの観光客に安全に安心して利用していただくため、適正に管理すると共に、更なる集客策を追求する。さらに、「つつじまつり」の開催による、入園料等による自主財源の確保及び地元経済の活性化に繋げる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじが岡公園管理事業【重要事業】
・つつじが岡公園の維持管理業務
・つつじが岡公園再整備基本計画の策定
・公園設備の保守および点検
・つつじまつりの運営
・公共施設の利活用

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所、秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の社会実験	○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所、秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の社会実験	○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所、秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の実施
事業費		76,267	76,267	76,267
財源	国庫	2,715	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	62,385	62,385	62,385
	一般財源	11,167	13,882	13,882

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	84	重要事業	○	総合戦略		担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・5	つつじ保護育成事業	6,442千円	9,620 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
	▸26_花と緑に囲まれ.憩いと安らぎのあふれた.ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▸5_観光資源の保護･保存･育成と普及啓発
	▸2_公園･緑地の魅力の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本一といわれる国指定名勝「躑躅ヶ岡」を後世に伝えるため、各種調査研究を進めるとともに、徹底したつつじ保護育成と適正管理を行う。また、本市において歴史・文化的にも貴重な財産であるため、つつじの普及啓発に努める。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじ保護育成事業【重要事業】
・ツツジの保護管理　（病害虫防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理）
・樹勢回復、開花保持のための調査　（開花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等）
・後継木の育成　（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成）
・館林のつつじ啓発活動　（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶樂部事務局運営）
・文化財保護　（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施
事業費		9,620	3,786	3,786
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4,510	1,200	1,200
	一般財源	5,110	2,586	2,586

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値					
活動指標	つつじサポーターズ倶楽部個人会員数	551	目標値	571	581	591	601	611
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	85	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・5	つつじが岡ふれあいセンター運営事業	13,212千円	12,829 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▸5_観光資源の保護･保存･育成と普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公園に通年で誘客するための核となる施設として、立体映像等を活用して満開のつつじを体感できる施設「つつじ映像学習館」と「売店」の運営を行う。また、団体受入も可能とした飲食スペースである「フードコート」を運営する施設管理運営業者と連携して、多くの公園利用者に楽しんでいただくとともに、さらなる魅力向上を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじが岡ふれあいセンター運営事業【重要事業】
・つつじの啓発、学習活動、企画展示（ギャラリー展示など）開催
・入館料徴収事務、４Dシアター等管理運営及び案内・PR業務
・日本遺産「里沼」ガイダンスセンターとしての管理運営
・フードコート施設管理運営業者と公園利用者増へ向けて、協働事業の実施
・売店運営の充実とアニメツーリズム来訪者へのおもてなし
・施設全体の機械警備、設備機器の保守点検など安全安心な施設管理
・誘客業務（パンフレット作成など）

【事業スケジュール】 （単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○つつじが岡ふれあいセンター運営事業 ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催	○つつじが岡ふれあいセンター運営事業 ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催	○つつじが岡ふれあいセンター運営事業 ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催
事業費		12,829	12,829	12,829
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4,390	4,390	4,390
	一般財源	8,439	8,439	8,439

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	映像学習館の入館者数	3,596	目標値	2,300	2,645	3,042	3,498	4,023
		単位：人	実績値					
活動指標	ふれあいセンターフードコートの入場者数	19,832	目標値	20,000	21,000	22,050	23,153	24,310
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	86	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	文化振興課　日本遺産推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額(R4)	決算額（R4）
2・1・1	日本遺産推進事業	31,032千円	17,286千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸15_地域の歴史や伝統.芸術や文化に誇りをもち.魅力ある文化を育み.心豊かに暮らせるまちになる
	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▸6_日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備
	▸1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	本市に存在する文化・歴史と観光・産業等を融合させ、令和元年度文化庁日本遺産に認定された「里沼(SATO-NUMA)」を地域活性化や外国人インバウンド等の向上につなげる。「里沼」ストーリーと地域に点在する構成文化財のもつ価値・意義を市民に伝えることにより、シビックプライド醸成による地域活性化、観光・インバウンド増加による経済効果を目的とする。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

1.日本遺産推進事業【重要事業】
①事業概要：「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。
歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による
地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。
②事業内容：
(1)「里沼」の調査・研究･普及・啓発　→(A)調査・研究事業の実施　(B)普及・啓発事業の実施
(C)先進地事例の視察、外部研修会等への参加　(D)展示会・PRイベント等の開催
(2)里沼シティプロモーション　→(A)群馬ダイヤモンドペガサス連携事業　(B)インターネットを活用した情報発信
2.「里沼」体感！ワークショップ事業
①事業概要：「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。
②事業内容：
(1)「里沼」題材の各種ワークショップの開催　→(A)地域プレイヤーと連携したワークショップ実施
(2)里沼カヌー・カヤック講座の開講　→(A)(B)里沼カヌー・カヤック講座・体験会実施
(C)城沼水面利用ルール策定・届出制度運用
(3)体験型プログラム創出を目的とした調査・検討　→(A)新ワークショッププログラム創出のための検討
3.日本遺産推進協議会等支援事業
①事業概要：日本遺産推進事業に同じ
②事業内容：
(1)館林市「日本遺産」推進協議会事務局　→(A)館林市「日本遺産」推進協議会の運営　(B)協議会事業の執行
(C)ヌマベーション連絡協議会の運営 (D)推進協議会補助金・貸付金の管理
(2)経済部局と連携した協議会事業の実施　→(A)日本遺産及び「里沼」ロゴ許認可事務
(B)庁内タスクフォース会議への参加と関係課調整

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		日本遺産推進事業【重】 ・「里沼」の調査・研究･普及・啓発 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開講 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局 ・経済部局と連携した協議会事業の実施	日本遺産推進事業【重】 ・「里沼」の調査・研究･普及・啓発 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開講 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局 ・経済部局と連携した協議会事業の実施	日本遺産推進事業【重】 ・「里沼」の調査・研究･普及・啓発 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開講 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局 ・経済部局と連携した協議会事業の実施
事業費		17,286	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,672	0	0
	一般財源	10,614	20,000	20,000

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	87	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課　政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額（R3）		当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・6	まちひとしごと創生推進事業			15,821 千円		15,469 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
基本目的	▸Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▸1_地方創生施策の推進
施策の方向	▸1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、第2期総合戦略に基づき、各施策を着実に実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①まちひとしごと創生推進事業【重要事業】
・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行う。
・ふるさと回帰支援センターや群馬県等と連携し、移住相談会を実施するなど、ＵＩＪターンのための情報提供を行う。
・各種移住定住施策を推進し、人口減少の緩和と交流人口の拡大を図る。
（婚活支援事業補助金）
男女の出会いの場を提供する事業又は結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。
（わくわく地方生活実現支援金）
地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。
（市有地活用移住定住支援金）
移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。
（定住促進通学支援金）
若者の定住化を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。
（移住促進まちなか新築住宅取得支援金）
まちなかの定住人口増加及び活性化のために、まちなかに新たに住宅を取得した者に支援金を支給する。
（移住コーディネーター）【新規】
移住コーディネーター制度を導入し、移住希望者への情報収集・発信を行う。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進
事業費		15,469	15,469	15,469
財源	国庫	4,050	4,050	4,050
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	11,419	11,419	11,419

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略KPI	移住定住の相談人数（累計）	27	目標値	30	60	90	120	150
		単位：人	実績値					
総合戦略KPI	東京都でのPR活動回数（累計）	2	目標値	2	4	6	8	10
		単位：回	実績値					
総合戦略KPI	市の支援による婚活イベント参加者数（累計）	65	目標値	89	178	267	356	445
		単位：人	実績値					
総合戦略KPI	市の支援による婚活事業でのカップル成立数	5	目標値	10	20	30	40	50
		単位：組	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	88	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課　政策推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・6・1	空家対策事業	3,171 千円	3,257 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
	▸25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▸7_健全な市街地の形成
	▸2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	年々増加する空き家の問題に対し、購入費用または家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに移住者・定住者の増加を目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①空家利活用事業【重要事業】
・空家利活用助成金
　市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入または賃借した場合に、購入費用の一部または家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。
・空き家情報登録制度（空き家バンク）
　「空き家情報登録制度」を設け、移住・定住を希望しているかたや、空き家を利活用したいかたに市内の空き家情報を提供する。
・空き家見学会【新規】
　空き家利活用希望者に、市職員がガイドとなり、空き家の外観や内装を実地で見学してもらうことにより、空き家の利活用を促進するもの。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①空家利活用事業【重】 ・空き家利活用助成金 ・空き家情報登録制度（空家バンク） ・空き家見学会【新】	①空家利活用事業【重】 ・空き家利活用助成金 ・空き家情報登録制度（空家バンク） ・空き家見学会【新】	①空家利活用事業【重】 ・空き家利活用助成金 ・空き家情報登録制度（空家バンク） ・空き家見学会【新】
事業費		3,257	3,257	3,257
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,257	3,257	3,257

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	空き家バンク登録物件利活用件数（累計）	2	目標値	4	8	12	16	20
		単位：件	実績値					
活動指標	空き家バンク登録物件数（累計）	6	目標値	7	14	21	28	35
		単位：件	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	89	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	産業政策課　産業政策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・8	産業政策総務	4,058 千円	5,750 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
基本目的	▸Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸27_市民と行政が共創して発展できるまちになる

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・市有地（旧土地開発公社保有地）の民間売却、有効活用促進及び維持管理 ・公拡法に基づく届出・申出の受理 ・地価公示法に基づく適正価格による土地取引の推進 ・産業祭開催に伴う全体総括業務 ・公民連携による地域資源利活用の仕組みづくり

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

産業政策総務【重要事業】
○市有地（旧公社保有地）の民間売却及び有効活用促進、維持管理
・普通財産に区分された用地の一般競争入札による早期売却の推進及び貸付等有効活用、売却できるまでの除草等維持管理

○公拡法に基づく公共事業予定地の確保、適正価格による土地取引推進
・住みよい街づくりに必要な公共用地（道路、公園、学校等）を計画的に取得するため、一定の要件に該当する土地の売買についての届出・申出を受け付け、公有地としての先行取得の希望調査を実施する。

○産業祭開催に伴う全体統括業務
・館林市の農業・商業・工業等の事業者と消費者が一体となって、交流都市の物産展やはたらくくるま展示、木工広場等の体験ブースの設置、郷土の生産物の販売等により交流人口の拡大を図る。

○公民連携による地域資源利活用の仕組みづくり
・地域資源での社会実験
・官と民とをつなぐ有機的にマネジメントできる中間組織の設立【新規】

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		産業政策総務【重】 ○市有地(旧公社保有地)関連事業 ・一般競争入札の実施 ・入札不調物件の随時売払 ・売却のための整備 ・有効活用 ・維持管理 ○公民連携資源利活用の仕組みづくり ・団体との意見交換 ・社会実験及び地域資源活用の推進 ・中間組織(地域経営組織)の設立【新】	産業政策総務【重】 ○市有地(旧公社保有地)関連事業 ・一般競争入札の実施 ・入札不調物件の随時売払 ・売却のための整備 ・有効活用 ・維持管理 ○公民連携資源利活用の仕組みづくり ・団体との意見交換 ・社会実験及び地域資源活用の推進 ・中間組織との連携	産業政策総務【重】 ○市有地(旧公社保有地)関連事業 ・一般競争入札の実施 ・入札不調物件の随時売払 ・売却のための整備 ・有効活用 ・維持管理 ○公民連携資源利活用の仕組みづくり ・団体との意見交換 ・社会実験及び地域資源活用の推進 ・中間組織との連携
事業費		5,750	5,310	5,310
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,364	1,364	1,364
	一般財源	4,386	3,946	3,946

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	90	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課　商業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・2	まちなか商業活性化事業	5,493 千円	15,243 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▸8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中心市街地における駐車場の確保、商店街や商工会議所などが主体となったイベントへの助成などにより、便利で快適な市民生活を確保する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

まちなか商業活性化事業【重要事業】
○市営駐車場設置（大手町市営駐車場、下町市営駐車場※用地賃借）
○初市開催負担金
・主催：商店街連合会、商工会議所、館林市
・起源：明治15年頃
○七夕まつり開催負担金
・主催：たてばやし七夕まつり実行委員会
（5商店街、商工会議所、会議所青年部、青年会議所、館林市）
・起源：明治中期
○商店街環境改善事業費補助金
・内容：プランター設置等による街路装飾事業に対する補助
・積算根拠：事業費の1/3補助（館林市商店街等活性化事業助成要綱）
○商店街活性化事業費助成金
・内容：商店街､商店街連合会等が行う研修やイベントを補助し、市商業の発展に寄与する。
・積算根拠：事業費の1/3補助（館林市商店街等活性化事業助成要綱）
○まちづくり総合支援事業助成金
・内容：商業及び近隣商業地域に設置してあり、商店街又は街路灯維持管理団体（8団体、201基）が管理している街路灯への補助。
・積算根拠：電気料1年分（9月分×12か月分）の30%を補助
○まちなかフェス開催委託
交流人口の拡大と公共空間を利活用して官民連携のフェスを開催する。
○中央通り線出店促進事業【新規】
中央通り線沿線の用地買収が終了した民地を活用して、新たな店舗出店や新規投資の可能性について民間事業者の提案を受けて、移動可能な店舗を設置し、商業活動を開始する支援を行う。令和4年度は、谷越ビル跡地で実施予定。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・市営駐車場用地確保 ・初市開催負担金 ・七夕まつり開催負担金 ・商店街環境改善事業費補助金 ・商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、5商店街事業補助 グルメ総選挙開催補助 まちゼミ開催補助 ・まちづくり総合支援事業助成金 ・まちなかフェス開催委託 ・中央通り線出店促進事業【新】	・市営駐車場用地確保 ・初市開催負担金 ・七夕まつり開催負担金 ・商店街環境改善事業費補助金 ・商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、5商店街事業補助 グルメ総選挙開催補助 まちゼミ開催補助 ・まちづくり総合支援事業助成金 ・まちなかフェス開催委託 ・中央通り線出店促進事業	・市営駐車場用地確保 ・初市開催負担金 ・七夕まつり開催負担金 ・商店街環境改善事業費補助金 ・商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、5商店街事業補助 グルメ総選挙開催補助 まちゼミ開催補助 ・まちづくり総合支援事業助成金 ・まちなかフェス開催委託 ・中央通り線出店促進事業
事業費		15,243	6,743	6,743
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	600	600	600
	一般財源	14,643	6,143	6,143

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の便利さ、まちなかのにぎわい満足度	28.5	目標値	30.5	31.5	32.5	33.5	34.5
		単位：%	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	91	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課　商業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・2	創業支援事業	7,910 千円	8,333 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▸2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
施策の方向	▸8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるために、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

創業支援事業【重要事業】
①創業塾開催
　・基本編（単発講座、年2回）
　・応用編（５回連続講座、年１回）
②創業支援補助金
　・設備費補助（改装・設備費）
　　出店エリアによってインセンティブを設定
　　まちなか加算（＋700千円）、【新規】ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン加算（＋500千円）
③店舗診断
④創業なんでも相談会
　たてばやし創業ネットワーク（日本政策金融公庫前橋支店、群馬県信用保証協会太田支部、館林信用金庫、関東信越税理士会館林支部、群馬県社会保険労務士会太田支部、群馬県行政書士会、群馬県中小企業診断士協会、館林商工会議所、、Tatebayashi West Farm Market、館林市）
⑤会社設立支援補助
⑥チャレンジショップ運営

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		創業支援事業【重】 ・創業塾開催 　・基本編（単発講座、年2回） 　・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 　・設備費補助（改装・設備費） 　・1分PR出演料補助 　・店舗PR（広告宣伝）補助 　・士業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ運営	創業支援事業【重】 ・創業塾開催 　・基本編（単発講座、年2回） 　・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 　・設備費補助（改装・設備費） 　・1分PR出演料補助 　・店舗PR（広告宣伝）補助 　・士業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ運営	創業支援事業【重】 ・創業塾開催 　・基本編（単発講座、年2回） 　・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 　・設備費補助（改装・設備費） 　・1分PR出演料補助 　・店舗PR（広告宣伝）補助 　・士業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ運営
事業費		8,333	8,333	8,333
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	483	483	483
	一般財源	7,850	7,850	7,850

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	遊休不動産の利活用件数【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値					
総合計画指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		単位：％	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	92	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課　商業振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・2	たてばやし商業支援事業	8,417 千円	11,117 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸18_事業者が元気で活力のあるまちになる
	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▸2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
	▸3_経営の支援
施策の方向	▸8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	商業者の稼ぐ力や遊休不動産の活用によるエリアの価値、「食」を資源とした地域のブランディングなど、公民連携により、地域の価値を高める事業を実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

たてばやし商業支援事業【重要事業】
①商店店舗診断
②リノベーションまちづくり事業
「わたしたちの月3万円ビジネス」開催
・体験ワークショップ　1回
・講座（全6回）　※最終回にマルシェ出店
③たてばやしグルメ地域ブランディング事業
「百年小麦」ブランディング委員会
・公式ホームページの運用　・「百年小麦」生産収穫体験　・「百年小麦」食育事業　・「百年小麦」販売促進
・「百年饂飩」給食導入
④店舗ウェルカム補助金【新規】
まちなか及びウォーカブル・にぎわい創出ゾーンへのインセンティブを与えて、既存商業者の市内出店を誘導する施策。
市外→市内○、まちなかエリア○、ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン○
市内→まちなかエリア○、ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン○、市外郊外×
市内全域　800千円
まちなか加算　700千円
ウォーカブル・にぎわい創出ゾーン加算　500千円

（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		たてばやし商業支援事業【重】 ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金【新】	たてばやし商業支援事業【重】 ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金	たてばやし商業支援事業【重】 ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金
事業費		11,117	11,117	11,117
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	180	180	180
	一般財源	10,937	10,937	10,937

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337	目標値	338	338	339	339	340
		単位：百万円	実績値					
総合計画指標	遊休不動産の利活用件数【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値					
総合計画指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の便利さ、まちなかのにぎわい満足度	28.5	目標値	30.5	31.5	32.5	33.5	34.5
		単位：%	実績値					
総合計画指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	8.7	9.7	10.7	11.7	12.7
		単位：%	実績値					
総合戦略KPI	既存商店店舗診断の件数	2	目標値	6	8	10	12	15
		単位：件	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	93	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課　計画指導係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・1	都市計画総務	16,359千円	4,535千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸23_地域性に応じた土地利用ができているまちになる
施策の方向	▸5_コンパクトシティの推進
施策の方向	▸2_地域に合わせた土地利用の検討
	▸3_用途地域の見直し
	▸5_適正な市街化区域の設定

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	適切な土地利用の規制・誘導を行い、良好な市街地の形成に努める。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①土地利用計画等決定推進事業【重要事業】
・都市計画基礎調査
　都市計画法第6条に基づきおおむね5年ごとに実施し、人口規模、土地利用、交通量等の現況及び将来の見通しを把握する（県事業に対する負担金）
・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等）
・スマートインターチェンジの整備検討

②都市計画総務
・各種許認可及び届出等事務（風致地区、立地適正化計画、地区計画等）
・都市計画道路用地管理

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・スマートインターチェンジの整備検討	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・館林市立地適正化計画の改定検討 ・スマートインターチェンジの整備検討	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・館林市立地適正化計画の改定 ・スマートインターチェンジの整備検討
事業費		4,535	25,559	25,559
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	103	103	103
	一般財源	4,432	25,456	25,456

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	居住誘導区域の人口密度【平成27年度】	39	目標値	－	－	－	－	39
		単位：人/ha	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	94	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課　施設計画係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・2	中央通り線道路改良事業	830,421千円	761,448千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▸6_ウォーカブルなまちづくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の中心部を南北に通る骨格軸であり、近隣コミュニティ相互の連携を強化し、歩行者の安全な通行を確保するため道路整備を実施。群馬県の一次緊急輸送道路に指定されており、電線類の地中化により、災害時の通路の確保するとともに都市景観の向上を図る。 事業期間：平成28年度～令和11年度 中央通り線　560m、大手町大街道線　220m

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中央通り線道路改良事業【重要事業】
平成29年度　用地測量、建物等補償調査
平成30年度　用地買収　A=　376.31㎡
令和元年度　用地買収　A=　357.08㎡
令和２年度　用地買収　A=1,674.71㎡
令和３年度　用地買収　A=　462.37㎡
令和４年度　用地買収　A=2,228.84㎡（予定）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収　A=　2,228.84㎡ ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 ・次年度以降の用地交渉
事業費		761,448	761,448	761,448
財源	国庫	0	0	0
	県費	644,175	644,175	644,175
	市債	113,400	113,400	113,400
	その他	0	0	0
	一般財源	3,873	3,873	3,873

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	都市計画道路の整備率	64.4	目標値	－	－	－	－	65.2
		単位：％	実績値					
活動指標	都市計画道路の整備延長	39.37	目標値	－	－	－	－	39.87
		単位：km	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	95	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課　都市再生推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・4	都市再生整備計画事業	4,389千円	1,196千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶6_ウォーカブルなまちづくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	まちのにぎわい再生に向け、移住定住などの人口減少対策、商業振興・観光施策及び都市機能をまちなかへ誘導することと併せ、路地を含めた街路空間の利活用により、ウォーカブル（居心地が良く歩きたくなる）なまちなかを形成する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

・都市再生整備計画の作成【重要事業】
地域の特性を踏まえ、まちづくりの目標と目標を実現するために実施する各種事業等を記した都市再生整備計画を作成する。

・公共空間等利活用に向けた検討【重要事業】
民間の主体的な参加を促す仕組みを検討すると共に、民間事業者等の参加のもとで試行する社会実験を行う。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		都市再生整備計画の作成【重】 公共空間等利活用に向けた検討【重】 社会実験の実施 官民連携協議会の検討・設立	公共空間等利活用に向けた検討【重】 社会実験の実施 官民連携協議会の運営	公共空間等利活用に向けた検討【重】 社会実験の実施 官民連携協議会の運営
事業費		1,196	10,000	10,000
財源	国庫	0	5,000	5,000
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,196	5,000	5,000

【関連する指標】

	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	居住誘導区域の人口密度【平成27年度】	39	目標値	－	－	－	－	39
		単位：人/ha	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	96	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課　計画指導係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・1	都市計画総務	16,359千円	4,535千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸23_地域性に応じた土地利用ができているまちになる
施策の方向	▸5_コンパクトシティの推進
施策の方向	▸2_地域に合わせた土地利用の検討
	▸3_用途地域の見直し
	▸5_適正な市街化区域の設定

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	適切な土地利用の規制・誘導を行い、良好な市街地の形成に努める。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①土地利用計画等決定推進事業【重要事業】
・都市計画基礎調査
　都市計画法第6条に基づきおおむね5年ごとに実施し、人口規模、土地利用、交通量等の現況及び将来の見通しを把握する（県事業に対する負担金）
・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等）
・スマートインターチェンジの整備検討

②都市計画総務
・各種許認可及び届出等事務（風致地区、立地適正化計画、地区計画等）
・都市計画道路用地管理

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・スマートインターチェンジの整備検討	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・館林市立地適正化計画の改定検討 ・スマートインターチェンジの整備検討	①土地利用計画等決定推進事業【重】 ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・館林市立地適正化計画の改定 ・スマートインターチェンジの整備検討
事業費		4,535	25,559	25,559
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	103	103	103
	一般財源	4,432	25,456	25,456

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	居住誘導区域の人口密度【平成27年度】	39	目標値	－	－	－	－	39
		単位：人/ha	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	97	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課　都市再生推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・5	地籍調査事業	26,504千円	23,993千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができているまちになる
施策の方向	▶6_地籍調査の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	土地の境界及び地番・地目・地積を明確にすることにより、土地をめぐる行政活動・経済活動すべての基礎データを築き、土地の管理や活用における利便性向上を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

地籍調査事業作成【重要事業】

・上早川田町１地区地籍図原図等作成
地籍測量結果に基づき、地籍図・地籍簿を作成し、地権者への閲覧等を行う。

・上早川田町２地区地籍測量
地権者境界立合い、筆界点の観測及び測定、計算等を行う。

・大手町地区地籍測量
地権者境界立合い、筆界点の観測及び測定、計算等を行う。

・仲町地区調査図素図等作成
調査図素図作成や登記簿と公図の相違箇所を収集する等、次年度地籍調査に必要な基礎資料とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・上早川田町１地区地籍図原図等作成【重】 ・上早川田町２地区地籍測量【重】 ・大手町地区地籍測量【重】 ・仲町地区調査図素図等作成【重】	・上早川田町２地区地籍図原図等作成【重】 ・大手町地区地籍図原図等作成【重】 ・仲町地区地籍測量【重】 ・次年度地籍測量地区調査図素図等作成【重】	・大手町地区地籍図原図等作成【重】 ・仲町地区地籍図原図等作成【重】 ・次年度地籍測量【重】 ・次々年度地区地籍測量地区調査図素図等作成【重】
事業費		23,993	23,993	23,993
財源	国庫	9,583	9,583	9,583
	県費	4,792	4,792	4,792
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,618	9,618	9,618

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	地籍調査実施面積	10.17	目標値	11.16	11.48	11.64	11.76	11.87
		単位：㎢	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	98	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課　交通防犯係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・11	公共交通整備事業	131,320千円	132,685 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▸5_移動環境の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・交通弱者の移動手段確保のため、公共交通機関としての路線バスの安定した継続的運行を図る。 ・公共交通の利便性や効率性の向上を図り、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公共交通整備【重要事業】
・路線バスの安定した運行
地域公共交通計画に基づき、持続可能な公共交通ネットワークの構築に取り組む。
令和4年2月現在、広域5路線、市内4路線を運行。
広域路線の再編にあわせ、市内生活路線である「（仮称）六郷西線」を整備。【新規】
「（仮称）通勤通学エクスプレス」の運行開始準備。【新規】
館林駅東口と公立館林厚生病院を結ぶ「厚生病院シャトル線」の運行。
・分かりやすい公共交通情報の提供
館林駅観光案内所前にサイネージを設置。【新規】
・高齢者路線バス無料定期券
平成28年4月からの70歳以上の高齢者運賃有料化に伴い、本市独自の交通弱者対策として免許非保有者等に対し、6か月分の定期券「シニアパス」を1枚交付。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①公共交通整備【重】 ・公共路線バス運行費補助 ・広域路線再編及び市内路線整備【新】 ・「厚生病院シャトル線」運行委託 ・バスロケーションシステム運用 ・サイネージ設置【新】 ・高齢者路線バス無料定期券補助金	①公共交通整備【重】 ・公共路線バス運行費補助 ・広域路線再編及び市内路線整備 ・「厚生病院シャトル線」運行委託 ・バスロケーションシステム運用 ・サイネージ設置 ・高齢者路線バス無料定期券補助金	①公共交通整備【重】 ・公共路線バス運行費補助 ・広域路線再編及び市内路線整備 ・「厚生病院シャトル線」運行委託 ・バスロケーションシステム運用 ・サイネージ設置 ・高齢者路線バス無料定期券補助金
事業費		132,685	132,685	132,685
財源	国庫	0	0	0
	県費	6,207	6,207	6,207
	市債	0	0	0
	その他	43,860	43,860	43,860
	一般財源	82,618	82,618	82,618

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	路線バスの年間利用者数【総合戦略KPIを兼ねる】	248,074	目標値	258,459	268,844	279,229	289,614	300,000
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	99	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課　施設計画係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・2	中央通り線道路改良事業	830,421千円	761,448千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▸6_ウォーカブルなまちづくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の中心部を南北に通る骨格軸であり、近隣コミュニティ相互の連携を強化し、歩行者の安全な通行を確保するため道路整備を実施。群馬県の一次緊急輸送道路に指定されており、電線類の地中化により、災害時の通路の確保するとともに都市景観の向上を図る。 事業期間：平成28年度～令和11年度 中央通り線　560m、大手町大街道線　220m

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中央通り線道路改良事業【重要事業】
平成29年度　用地測量、建物等補償調査
平成30年度　用地買収　A=　376.31㎡
令和元年度　用地買収　A=　357.08㎡
令和２年度　用地買収　A=1,674.71㎡
令和３年度　用地買収　A=　462.37㎡
令和４年度　用地買収　A=2,228.84㎡（予定）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収　A=　2,228.84㎡ ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 ・次年度以降の用地交渉
事業費		761,448	761,448	761,448
財源	国庫	0	0	0
	県費	644,175	644,175	644,175
	市債	113,400	113,400	113,400
	その他	0	0	0
	一般財源	3,873	3,873	3,873

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	都市計画道路の整備率	64.4	目標値	－	－	－	－	65.2
		単位：％	実績値					
活動指標	都市計画道路の整備延長	39.37	目標値	－	－	－	－	39.87
		単位：km	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	100	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課　維持係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・2・2	道路維持管理	392,773 千円	537,972千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▸2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内における移動手段の適切な確保のため、都市基盤となる道路、橋梁等の施設を適正に維持管理し、市民生活における利便性の向上と安全性を確保する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①道路維持管理
　円滑で安全な交通を確保するための施設の維持管理（除草、清掃、ポンプ施設等）
　施設の老朽化や破損に伴う補修工事（舗装、側溝、防護柵、ポンプ施設等）
②橋梁長寿命化修繕事業【重要事業】
　橋梁点検業務　69橋
　橋梁補修設計業務　1橋
　橋梁補修工事　1橋
　横断歩道橋補修工事　1橋
③道路長寿命化修繕事業【重要事業】
　舗装補修設計　延長　2,051.0m
　舗装補修工事　延長　790.0m

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①道路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（舗装、側溝等） ②橋梁長寿命化修繕事業【重】 橋梁点検業務　69橋 橋梁補修設計業務　1橋 橋梁補修工事　1橋 横断歩道橋補修工事　1橋 ③道路長寿命化修繕事業【重】 舗装補修設計　延長　2051.0m 舗装補修工事　延長　790.0m	①道路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（舗装、側溝等） ②橋梁長寿命化修繕事業【重】 橋梁点検業務　51橋 橋梁補修工事　2橋 ③道路長寿命化修繕事業【重】 舗装補修設計　延長　1000.0m 舗装補修工事　延長　1300.0m	①道路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（舗装、側溝等） ②橋梁長寿命化修繕事業【重】 橋梁点検業務　78橋 橋梁補修工事　2橋 ③道路長寿命化修繕事業【重】 舗装補修設計　延長　1500.0m 舗装補修工事　延長　1000.0m
事業費		537,972	535,000	518,000
財源	国庫	180,069	180,000	174,000
	県費	15	0	0
	市債	139,600	140,000	140,400
	その他	11,940	12,000	12,000
	一般財源	206,348	203,000	191,600

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	道路補修等要望件数	635	目標値	613	603	592	581	570
		単位：件	実績値					
活動指標	橋梁点検結果に基づく措置着手率	67	目標値	78	83.5	89	94.5	100
		単位：％	実績値					
活動指標	舗装の点検路線数（累計）	3	目標値	1	1	2	2	3
		単位：路線	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	101	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課　整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・2・3	道路新設改良事業	174,168 千円	113,115 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶1_幹線道路の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本事業の対象路線は、地域間を結ぶ幹線道路及び生活道路であり、総合計画の方針である市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑な道路ネットワークの確立や、市内移動手段の利便性及び安全性向上を目指し、機能的な都市の形成を図ることを目的とする。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①道路新設改良事業（市単独）【重要事業】
　主に地元要望による拡幅改良路線が大半ではあるが、市施策による路線も存する。
　測量・設計・調査　3路線
　工事 10路線
　用地買収 2路線
　移転補償 3路線
　農林省用地取得単価決定協議・整備方針説明会実施（市道7084号線）
②道路新設改良事業（国庫補助）【重要事業】
　江川橋架替事業
　本橋は多々良川治水上の弱点（架橋位置のみ堤防が切欠かれている状態、所謂もぐり橋の状態）となっており、この解消を第一義に、更には架橋以来80年以上が経過し老朽化が著しいことも次位の要因となり、架橋位置を南に移し新設するもの。併せてアプローチ道路も整備する。
　用地測量、補償調査、旧橋撤去設計、各種協議、地元説明会開催、市道認定

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①道路新設改良事業（市単独） 【重】 測量・設計 3路線 工事 10路線 用地買収 2路線 移転補償 3路線 ②道路新設改良事業（国庫補助） 【重】 補償調査、用地測量、旧橋撤去設計、用地交渉、各種協議、市道認定	①道路新設改良事業（市単独）【重】 市道7084号線 買収・工事 ②道路新設改良事業（国庫補助） 【重】 移転補償・用地買収 （日向町・木戸町）	①道路新設改良事業（市単独） 【重】 市道7084号線　工事　他 ②道路新設改良事業（国庫補助） 【重】 アクセス道路・工損事前調査・新橋アプローチ道路（工事用仮設道路）
事業費		113,115	197,970	153,530
財源	国庫	8,500	34,500	25,750
	県費	0	0	0
	市債	81,500	157,900	125,800
	その他	0	0	0
	一般財源	23,115	5,570	1,980

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市道の整備率	38.4	目標値	38.5	38.6	38.7	38.9	39.1
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	102	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課　整備係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・2・3	道のでこぼこ解消事業（歩道整備）	33,632 千円	31,017 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▸2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	道路における市内移動の利便性、安全性を向上させるため、歩道空間における段差解消及び狭い歩道を広くする整備ならびに、老朽化した排水構造物等によるでこぼこの解消を図り、利用する方々が安全で安心して通行できる整備を進めるもの。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

道のでこぼこ解消事業【重要事業】
市内移動の利便性、安全性を向上させるため、主に歩道・路肩における段差解消を目的とする。
市道4103号線歩道改修　98.4m（国庫補助事業）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		道のでこぼこ解消事業【重】 市道4103号線歩道改修 100.0m	道のでこぼこ解消事業【重】 市道4103号線歩道改修 100.0m 市道8012号線　道路改良 60.0m	道のでこぼこ解消事業【重】 市道4103号線 歩道改修　100.0m 市道8012号線 道路改良　60.0m
事業費		31,017	44,000	44,000
財源	国庫	16,500	16,500	16,500
	県費	0	0	0
	市債	12,100	12,100	12,100
	その他	0	0	0
	一般財源	2,417	15,400	15,400

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市道の整備率	38.4	目標値	38.5	38.6	38.7	38.9	39.1
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	103	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課　政策推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・6・1	空家対策事業	3,171 千円	3,257 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
	▸25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▸7_健全な市街地の形成
	▸2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	年々増加する空き家の問題に対し、購入費用または家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに移住者・定住者の増加を目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①空家利活用事業【重要事業】
・空家利活用助成金
　市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入または賃借した場合に、購入費用の一部または家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。
・空き家情報登録制度（空き家バンク）
　「空き家情報登録制度」を設け、移住・定住を希望しているかたや、空き家を利活用したいかたに市内の空き家情報を提供する。
・空き家見学会【新規】
　空き家利活用希望者に、市職員がガイドとなり、空き家の外観や内装を実地で見学してもらうことにより、空き家の利活用を促進するもの。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①空家利活用事業【重】 ・空き家利活用助成金 ・空き家情報登録制度（空家バンク） ・空き家見学会【新】	①空家利活用事業【重】 ・空き家利活用助成金 ・空き家情報登録制度（空家バンク） ・空き家見学会【新】	①空家利活用事業【重】 ・空き家利活用助成金 ・空き家情報登録制度（空家バンク） ・空き家見学会【新】
事業費		3,257	3,257	3,257
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,257	3,257	3,257

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	空き家バンク登録物件利活用件数（累計）	2	目標値	4	8	12	16	20
		単位：件	実績値					
活動指標	空き家バンク登録物件数（累計）	6	目標値	7	14	21	28	35
		単位：件	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	104	重要事業	○	総合戦略		担当部署	建築課 住宅施設係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・6・1	公営住宅ストック総合改善事業	73,535千円	61,534千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▸1_良質な住宅の供給

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民が健康で文化的な生活を送るためには、居住の確保が必要である。そのため、公営住宅ストックの計画的な修繕により、住宅に困窮する低額所得者の高齢者世帯や子育て世帯等が入居しやすい公営住宅を安定的に供給することが重要となる。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公営住宅ストック総合改善事業【重要事業】
群馬県地域住宅等整備計画及び館林市市営住宅長寿命化計画に基づき、子育て世帯や高齢者世帯等が安心して住み続けられる住宅ストックの充実を図り、地域における住宅に対する多様な需要に応じた住宅や居住環境の整備を行う。
（群馬県地域住宅等整備計画（地域住宅計画　群馬地域（4期）（計画期間：Ｒ2～Ｒ6））
（館林市市営住宅長寿命化計画（計画期間：Ｒ3～Ｒ12））

（Ｒ4年度事業）市営足次町住宅外壁改修工事

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①公営住宅ストック総合改善事業【重】	①公営住宅ストック総合改善事業【重】	①公営住宅ストック総合改善事業【重】
事業費		61,534	61,534	61,534
財源	国庫	27,475	27,475	27,475
	県費	0	0	0
	市債	34,000	34,000	34,000
	その他	59	59	59
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	105	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課　区画整理係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・3	西部第一南土地区画整理事業	128,463千円	110,602千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▸2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本区域は、東武伊勢崎線により中心市街地と分断されていたため、公共用地の未整備で市街化が遅れ、住工混在となっている。このため、安心で快適な住居環境を確立するため、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、本市西部の拠点として新たな市街地を形成する。（施行面積 73.2ha）

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第一南土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

平成29年9月に県施行の（都）西部一号線(岡野アンダー）が開通したが、本地区内の（都）西部一号線の起点部（国道354号から約300mの区間）が未整備であるため、この区間の整備を実施し、国道50号から国道354号までを全線開通する必要がある。このため、西部一号線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。

■主要な事業

・画地確定測量等委託料
・工事費（側溝布設・道路改良等）
・配水管布設工事負担金
・補償費（電柱等）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①西部第一南土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第一南土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第一南土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）
事業費		110,602	110,000	110,000
財源	国庫	31,550	29,000	29,000
	県費	1,050	50	50
	市債	28,300	26,000	26,000
	その他	44,647	7,000	7,000
	一般財源	5,055	47,950	47,950

【関連する指標】

指標		現状値(R元年度)	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	西部第一南土地区画整理事業事業進捗率（事業費ベース）	90.6	目標値	91.7	92.3	92.8	93.4	94
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	106	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課　区画整理係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・3	西部第一中土地区画整理事業	72,690千円	110,009千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▸2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本地区は、館林駅に隣接した利便性の高い地区であるため、宅地化が急速に進行し住宅地と工業地の用途の混在が起きている。このため、都市計画道路、区画道路、公園等の公共施設を整備し、本市の西部地区の核となる市街地を形成し、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。（施行面積 34.2ha）

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第一中土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

西口駅前広場が完成したことにより、駅西側の利便性が向上し、駅周辺の混雑解消や送迎車両の安全確保にもつながった。今後は、事業も最終段階のため、早期の事業完了を目指し、宅地の利用増進を図るため土地の区画形質の変更、ならびに区画道路等の公共施設の整備を計画的に行う。

■主要な事業
・工事費（区画道路等）
・配水管布設工事負担金
・補償費（立竹木等）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・工事（植栽及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・工事（区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・工事（区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）
事業費		110,009	75,000	75,000
財源	国庫	44,000	0	0
	県費	0	0	0
	市債	39,600	0	0
	その他	21,632	3,801	3,801
	一般財源	4,777	71,199	71,199

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	西部第一中土地区画整理事業事業進捗率（事業費ベース）	89.7	目標値	90.8	91.4	91.9	92.5	93.0
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	107	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課　区画整理係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・4・3	西部第二土地区画整理事業	355,824千円	310,466千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▸2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本地区は、館林駅より南西約1kmという立地条件にあり、今後急速な市街化が予想され、都市基盤の整備が必要な地区である。そこで、本事業の施行により、都市計画道路、区画道路、公園等の公共施設を整備すると共に、健全な市街地の造成を図るものである。（施行面積 74.7ha）

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第二土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

本地区は、事業の進捗に伴い宅地化が進行しているため、雨水排水能力の強化が必要とされているが、幹線排水路の整備が遅れている。このため、幹線排水路が布設される道路用地を確保するため、地権者の理解を得られるかどうかが課題となっている。また、西部三号線、西部二号線、富士原線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。

■主要な事業

・画地確定測量等委託料
・工事費（歩道築造・側溝布設・道路改良等）
・配水管布設工事負担金
・補償費（建物移転等）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①西部第二土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第二土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第二土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）
事業費		310,466	310,000	310,000
財源	国庫	135,142	135,000	135,000
	県費	1,875	2,000	2,000
	市債	126,300	126,000	126,000
	その他	42,563	8,000	8,000
	一般財源	4,586	39,000	39,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	西部第二土地区画整理事業事業進捗率（事業費ベース）	44.9	目標値	47.2	48.4	49.5	50.7	51.9
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	108	重要事業	○	総合戦略		担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・5	つつじ保護育成事業	6,442千円	9,620 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
	▸26_花と緑に囲まれ.憩いと安らぎのあふれた.ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▸5_観光資源の保護･保存･育成と普及啓発
	▸2_公園･緑地の魅力の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本一といわれる国指定名勝「躑躅ヶ岡」を後世に伝えるため、各種調査研究を進めるとともに、徹底したつつじ保護育成と適正管理を行う。また、本市において歴史・文化的にも貴重な財産であるため、つつじの普及啓発に努める。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじ保護育成事業【重要事業】
・ツツジの保護管理　（病害虫防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理）
・樹勢回復、開花保持のための調査　（開花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等）
・後継木の育成　（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成）
・館林のつつじ啓発活動　（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶樂部事務局運営）
・文化財保護　（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議）

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施
事業費		9,620	3,786	3,786
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4,510	1,200	1,200
	一般財源	5,110	2,586	2,586

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値					
活動指標	つつじサポーターズ倶楽部個人会員数	551	目標値	571	581	591	601	611
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	109	重要事業	○	総合戦略		担当部署	緑のまち推進課 緑化政策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・5・1	緑化推進一般事業	7,543 千円	11,331 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸26_花と緑に囲まれ.憩いと安らぎのあふれた.ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▸3_適切な緑の管理
	▸4_市民協働による緑化推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	豊かな緑が守られ、市民にとってかけがえのない良好な緑化環境を市民協働で保全・創出・啓発する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

緑化推進一般事業【重要事業】
①花と緑のまちづくり事業
　市民協働・市民協力により緑化推進し、森林や花と緑の意識高揚を図るため啓発事業を行う。
②民有地等の緑化保全事業
　市や市民に重要な樹木・樹林・生垣を保存指定し、保存に関する維持費を助成する。
③緑化推進事業
　家庭や事業所の緑化を推進する。
④基本方針等策定【重】
　都市公園の整備や施設緑化、ボランティア活動等の施策を計画的かつ系統的に緑地の保全・創出を図る。
　現況調査業務委託、協議会の開催、関係課との調整

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		緑化推進一般事業【重】 ①花と緑のまちづくり事業 ・オープンガーデン事業 ・緑化ポスターコンクール ・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・緑とのふれあい事業 ・緑化団体運営事業費補助 ②民有地等の緑化保全事業 ・保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ③緑化推進事業 ・誕生・新築記念樹の交付 ・樹木・生垣植栽事業費補助 ④基本方針等策定事業【重】 ・緑の基本計画現況調査・分析	緑化推進一般事業【重】 ①花と緑のまちづくり事業 ・オープンガーデン事業 ・緑化ポスターコンクール ・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・緑とのふれあい事業 ・緑化団体運営事業費補助 ②民有地等の緑化保全事業 ・保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ③緑化推進事業 ・誕生・新築記念樹の交付 ・樹木・生垣植栽事業費補助 ④基本方針等策定事業【重】 ・緑の基本計画現況調査・分析	緑化推進一般事業【重】 ①花と緑のまちづくり事業 ・オープンガーデン事業 ・緑化ポスターコンクール ・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・緑とのふれあい事業 ・緑化団体運営事業費補助 ②民有地等の緑化保全事業 ・保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ③緑化推進事業 ・誕生・新築記念樹の交付 ・樹木・生垣植栽事業費補助
事業費		11,331	7,540	7,540
財源	国庫	0	0	0
	県費	1,113	1,113	1,113
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,218	6,427	6,427

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	緑化推進事業補助件数	5	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値					
活動指標	啓発活動事業開催回数	9	目標値	12	12	12	12	12
		単位：回	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	110	重要事業	○	総合戦略		担当部署	緑のまち推進課 緑化政策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
8・5・1	花と緑推進事業	3,170 千円	3,170 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▸26_花と緑に囲まれ.憩いと安らぎのあふれた.ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▸3_適切な緑の管理
	▸4_市民協働による緑化推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民協働によるイベント開催や飾花、地域ボランティアによる地域花壇の維持管理を通じて花と緑の豊かなまちづくりを推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

花と緑推進事業【重要事業】
①イベント開催
　花と緑の館林づくり協議会による市民協働での『花と緑のフェスティバル』、『緑化フェスティバル』を開催し、
　花と緑の豊かなまちづくりと緑化意識の高揚を図る。
②ボランティア活動の推進
　地域花壇の維持管理行う花ねっと、まちなか緑地の維持管理を行う花緑ふやし隊のボランティア活動の推進を図る。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		花と緑推進事業【重】 ①イベントの開催 ・花と緑のフェスティバル ・緑化フェスティバル ②ボランティア活動の推進 ・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	花と緑推進事業【重】 ①イベントの開催 ・花と緑のフェスティバル ・緑化フェスティバル ②ボランティア活動の推進 ・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	花と緑推進事業【重】 ①イベントの開催 ・花と緑のフェスティバル ・緑化フェスティバル ②ボランティア活動の推進 ・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助
事業費		3,170	4,170	4,170
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,170	4,170	4,170

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

基本目的Ｖ　行政経営
「公民連携を推進し　地域経営の視点を持つ　持続可能なまち」

◆２７　市民協働
施策目的　市民と行政が共創して発展できるまちになる

◆２８　人権の尊重
施策目的　市民一人一人の人権が尊重され、
誰もが安心して平和に暮らせるまちになる

◆２９　行政活動
施策目的　時代に対応できる自立した持続可能なまちになる

◆３０　情報の共有
施策目的　市政の透明性を高め、
誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	111	重要事業	○	総合戦略		担当部署	行政課　行政係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・10	行政区運営	80,827 千円	81,427 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶27_市民と行政が共創して発展できるまちになる
施策の方向	▶1_地域活動の活性化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・行政区（６６区）は、市民の日常生活の利便と各種行政事務の処理を円滑に進めることを設置目的としており、地域コミュニティ活動における自治意識を高めるため、運営活動に助成等を行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○区行政運営

・区長、副区長事務委託料
　運営規則に基づき、行政と市民のパイプ役として区長・副区長を委嘱し、事務費を交付する。
　令和４年度：区長（66人）26,150,000円、副区長（180人）21,300,000円

・区助成交付金
　交付要綱に基づき、６６行政区の運営・活動に要する経費として助成金を交付する。
　令和４年度：行政区（66区）30,129,600円

・一区一彩事業助成金
　地域力向上のため、各行政区が創意工夫をこらして企画する区民総参加の事業へ、要綱に基づき助成金を交付する。
　令和４年度：行政区（66区）1,980,000円

・次世代を担う地域リーダー育成事業
　地域役員の担い手不足や高齢化・固定化を解消するため、新たな地域リーダーの育成を目的に講座を開催する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		・区長、副区長事務委託料 ・区助成交付金 ・一区一彩事業助成金 ・区長協議会補助金 ・区長協議会視察研修参加負担金 ・地区内広報掲示板設置等工事費	・区長、副区長事務委託料 ・区助成交付金 ・一区一彩事業助成金 ・区長協議会補助金 ・区長協議会視察研修参加負担金 ・地区内広報掲示板設置等工事費	・区長、副区長事務委託料 ・区助成交付金 ・一区一彩事業助成金 ・区長協議会補助金 ・区長協議会視察研修参加負担金 ・地区内広報掲示板設置等工事費
事業費		81,427	81,427	81,427
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	81,427	81,427	81,427

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	一区一彩事業助成金の活用	49	目標値	50	51	52	52	53
		単位：区	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	112	重要事業	○	総合戦略		担当部署	市民協働課　市民協働係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・7	市民活動推進事業	2,360千円	4,574千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶27_市民と行政が共創して発展できるまちになる
施策の方向	▶2_市民協働の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域課題の解決に向けて協働で取り組むことで活力あるまちづくりを推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①市民活動推進事業
・市民活動支援　地域課題の解決に取り組む市民活動の支援や活動に関する相談の受付を行う。
・市民協働の啓発　市民協働に関する理解促進及び意識向上を図るため情報提供や講座などを開催する。
・歴史的街並み景観創出補助金　市民の協力により歴史的な景観を創り出すため、補助金を交付する。
②ＮＰＯ・ボランティア活動支援【重要事業】
・ＮＰＯ相談・認証等事務　ＮＰＯに関する相談業務、報告の受付、事務処理指導を行う。
・ボランティア支援　気軽にボランティアに参加できるよう情報提供を行うほか、セミナーなどを開催し、人材育成及び団体同士の連携を支援する。
③市民活動推進事業補助金
・市民活動推進補助金　課題解決型の市民活動を支援するため補助金を交付する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発 歴史的街並み景観創出補助金 ②ＮＰＯ･ボランティア活動支援 ＮＰＯ相談・認証等事務 ボランティア支援 ③市民活動推進事業補助金	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発 歴史的街並み景観創出補助金 ②ＮＰＯ･ボランティア活動支援 ＮＰＯ相談・認証等事務 ボランティア支援 ③市民活動推進事業補助金	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発 歴史的街並み景観創出補助金 ②ＮＰＯ･ボランティア活動支援 ＮＰＯ相談・認証等事務 ボランティア支援 ③市民活動推進事業補助金
事業費		4,574	4,574	4,574
財源	国庫	0	0	0
	県費	199	199	199
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,375	4,375	4,375

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市民活動に関する問合せ件数	67	目標値	71.3	73.5	75.7	77.9	80.0
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	【市民アンケート】まちづくり（市民と行政の協働・共創など）の活発さ・充実度の満足度	17.5	目標値	19.5	20.5	21.5	22.5	23.5
		単位：%	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	113	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	産業政策課　産業政策係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
7・1・8	産業政策総務	4,058 千円	5,750 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
基本目的	▸Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▸27_市民と行政が共創して発展できるまちになる

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	・市有地（旧土地開発公社保有地）の民間売却、有効活用促進及び維持管理 ・公拡法に基づく届出・申出の受理 ・地価公示法に基づく適正価格による土地取引の推進 ・産業祭開催に伴う全体総括業務 ・公民連携による地域資源利活用の仕組みづくり

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

産業政策総務【重要事業】
○市有地（旧公社保有地）の民間売却及び有効活用促進、維持管理
・普通財産に区分された用地の一般競争入札による早期売却の推進及び貸付等有効活用、売却できるまでの除草等維持管理

○公拡法に基づく公共事業予定地の確保、適正価格による土地取引推進
・住みよい街づくりに必要な公共用地（道路、公園、学校等）を計画的に取得するため、一定の要件に該当する土地の売買についての届出・申出を受け付け、公有地としての先行取得の希望調査を実施する。

○産業祭開催に伴う全体統括業務
・館林市の農業・商業・工業等の事業者と消費者が一体となって、交流都市の物産展やはたらくくるま展示、木工広場等の体験ブースの設置、郷土の生産物の販売等により交流人口の拡大を図る。

○公民連携による地域資源利活用の仕組みづくり
・地域資源での社会実験
・官と民とをつなぐ有機的にマネジメントできる中間組織の設立【新規】

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		産業政策総務【重】 ○市有地(旧公社保有地)関連事業 ・一般競争入札の実施 ・入札不調物件の随時売払 ・売却のための整備 ・有効活用 ・維持管理 ○公民連携資源利活用の仕組みづくり ・団体との意見交換 ・社会実験及び地域資源活用の推進 ・中間組織(地域経営組織)の設立【新】	産業政策総務【重】 ○市有地(旧公社保有地)関連事業 ・一般競争入札の実施 ・入札不調物件の随時売払 ・売却のための整備 ・有効活用 ・維持管理 ○公民連携資源利活用の仕組みづくり ・団体との意見交換 ・社会実験及び地域資源活用の推進 ・中間組織との連携	産業政策総務【重】 ○市有地(旧公社保有地)関連事業 ・一般競争入札の実施 ・入札不調物件の随時売払 ・売却のための整備 ・有効活用 ・維持管理 ○公民連携資源利活用の仕組みづくり ・団体との意見交換 ・社会実験及び地域資源活用の推進 ・中間組織との連携
事業費		5,750	5,310	5,310
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,364	1,364	1,364
	一般財源	4,386	3,946	3,946

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	114	重要事業	○	総合戦略		担当部署	市民協働課　市民協働係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・7	男女共同参画推進事業	983 千円	590 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶28_市民一人一人の人権が尊重され.誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_男女共同参画の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会のあらゆる分野に男女が共に参画し活躍できる男女共同参画社会の実現を目指す。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

男女共同参画推進事業【重要事業】
- 基本計画の進行管理　第６次館林市男女共同参画基本計画（計画年度　令和４年度～令和８年度）
  計画に掲げた施策の実施状況及び事業の自己評価等を調査し報告書にまとめ、進行管理を行う。
  調査結果を男女共同参画審議会及び庁内の推進会議に報告する。
- 男女共同参画審議会　計画に基づく男女共同参画の推進について審議を行う。
- 男女共同参画の啓発　男女共同参画の意識向上のため講演会や講座などを行うほか、ＤＶ問題について周知する。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		男女共同参画推進事業【重】 ・第６次基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画の啓発	男女共同参画推進事業【重】 ・第６次基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画の啓発	男女共同参画推進事業【重】 ・第６次基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画の啓発
事業費		590	590	590
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	590	590	590

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	人権尊重（人権尊重･男女共同参画など）の充実度	18.3	目標値	20.3	21.3	22.3	23.3	24.3
		単位：％	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	115	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課　生涯学習係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
10・5・1	人権教育促進会議	2,049千円	1,432千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▸28_市民一人一人の人権が尊重され.誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
施策の方向	▸2_人権尊重理念の啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	全ての人々が幸せになれるよう、人権問題解決のため、各種学級講座の開設や団体への指導等、正しい知識の習得のため、あらゆる機会を通じて学習機会の充実を図り、自らの差別意識の気づきを促進させ、人権教育を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重要事業】

館林市人権教育推進会議
　館林市人権教育推進会議の開催及び館林市人権教育推進計画策定する。

田北・野辺集会所運営委員会
　各運営委員会議の開催及び館林市人権教育推進計画の説明及び各運営委員会方針の策定する。

田北・野辺集会所事業
　各運営委員会主催による地域住民の参加の各種事業の開催及び人権教育啓発機会とする。

社会人権教育指導者養成講座
　市職員、教職員、人権に関する各委員、企業人権担当者等を対象に開催し、人権教育に関する学びの場と啓発の機会とする。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		館林市人権教育推進計画策定 集会所運営委員会 集会所事業 館林市人権教育推進会議 社会人権教育指導者養成講座	館林市人権教育推進計画策定 集会所運営委員会 集会所事業 館林市人権教育推進会議 社会人権教育指導者養成講座	館林市人権教育推進計画策定 集会所運営委員会 集会所事業 館林市人権教育推進会議 社会人権教育指導者養成講座
事業費		1,432	1,500	1,500
財源	国庫	0	0	0
	県費	80	80	80
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,352	1,420	1,420

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	社会人権指導者養成講座の開催	3	目標値	3	3	3	3	3
		単位：回	実績値					
活動指標	集会所事業の開催	14	目標値	14	14	13	13	12
		単位：事業	実績値					
活動指標	館林市人権教育推進会議の開催	2	目標値	1	1	1	1	1
		単位：回	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	116	重要事業	○	総合戦略		担当部署	企画課　政策推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・6	政策調整推進事業	1,461 千円	1,484 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	総合計画の着実な実施と適切な進捗管理を行うほか、庁内プロジェクトの推進、部局を超えた取組の調整、行政改革、広域行政、地方分権等を推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①政策調整推進事業【重要事業】
・各部門横断的な課題・政策の管理を行う。
・特命事項をはじめとした各種調整業務を行う。
・各種協議会事業の実施
例）渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会、両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会
・アドバイザリーボードの実施
市長と有識者とが行政課題について意見交換を行う中で、専門的な知見によるアドバイスをいただき、今後の市政運営に役立てるもの。

②行政改革推進事業
・ネーミングライツの推進
自主財源確保のため、ネーミングライツ（市有施設に企業等の愛称を付け、その対価として）を実施する。
・行政改革の推進
限られた予算と人員で効率的・効果的に事業を推進するため、第七次行政改革大綱を中心とした行政改革を推進する。

③広域連携推進事業
各種協議会により広域的な連携を図り、地域住民の福祉を増進する。
例）館林邑楽総合開発促進協議会、両毛広域都市圏総合整備推進協議会

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①政策調整推進事業【重】 ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 ②行政改革推進事業 ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ③広域連携推進事業 各種協議会事業の実施	①政策調整推進事業【重】 ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 ②総合計画調査事務 ・市民アンケート調査の実施 ③行政改革推進事業 ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ④広域連携推進事業 各種協議会事業の実施 ⑤市制施行70周年記念事業（準備）	①政策調整推進事業【重】 ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 ②総合計画策定事務 ・総合計画審議会の実施 ・データ分析の実施 ③総合計画調査事務 ・市民アンケート調査の実施 ④行政改革推進事業 ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ⑤広域連携推進事業 各種協議会事業の実施 ⑥市制施行70周年記念事業
事業費		1,484	4,448	10,673
財源	国庫	30	30	30
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,454	4,418	10,643

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	第６次総合計画指標達成率	53	目標値	62	66.5	71	75.5	80
		単位：％	実績値					
総合計画 指標	第七次行政改革大綱の取組状況割合	70	目標値	80	85	90	95	100
		単位：％	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	117	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課　政策推進係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・6	まちひとしごと創生推進事業	15,821 千円	15,469 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▸Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
	▸Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▸22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
	▸29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▸1_地方創生施策の推進
	▸1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、第2期総合戦略に基づき、各施策を着実に実施する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①まちひとしごと創生推進事業【重要事業】
・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行う。
・ふるさと回帰支援センターや群馬県等と連携し、移住相談会を実施するなど、ＵＩＪターンのための情報提供を行う。
・各種移住定住施策を推進し、人口減少の緩和と交流人口の拡大を図る。
（婚活支援事業補助金）
男女の出会いの場を提供する事業又は結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。
（わくわく地方生活実現支援金）
地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。
（市有地活用移住定住支援金）
移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。
（定住促進通学支援金）
若者の定住化を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。
（移住促進まちなか新築住宅取得支援金）
まちなかの定住人口増加及び活性化のために、まちなかに新たに住宅を取得した者に支援金を支給する。
（移住コーディネーター）【新規】
移住コーディネーター制度を導入し、移住希望者への情報収集・発信を行う。

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業スケジュール		①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第２期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進
事業費		15,469	15,469	15,469
財源	国庫	4,050	4,050	4,050
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	11,419	11,419	11,419

【関連する指標】

指標		現状値（R元年度）	区分	年度 R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略KPI	移住定住の相談人数（累計）	27	目標値	30	60	90	120	150
		単位：人	実績値					
総合戦略KPI	東京都でのPR活動回数（累計）	2	目標値	2	4	6	8	10
		単位：回	実績値					
総合戦略KPI	市の支援による婚活イベント参加者数（累計）	65	目標値	89	178	267	356	445
		単位：人	実績値					
総合戦略KPI	市の支援による婚活事業でのカップル成立数	5	目標値	10	20	30	40	50
		単位：組	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	118	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課　政策推進係 つつじのまち観光課　観光振興係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・6	ふるさと納税事業	12,366千円	14,465 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶7_自主財源の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ふるさと納税制度は、寄附というかたちでふるさとに貢献する、または自分の意思で自治体を応援する制度で、寄附をしていただいた方に市の特産品をお礼として贈り、寄附促進により自主財源を確保するとともに、地元特産品のＰＲや販路拡大により地場産業の振興を図る。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ふるさと納税事業【重要事業】
〇個人版ふるさと納税[企画課]
・新たな返礼品の追加
　登録事業者の開拓を行い、特産品PR及び地場産業の促進を図る。
・返礼品のPRによる寄附促進
　事業者との連携、特集記事作成、メールマガジンの発刊等を行い、ふるさと納税市場における露出増加を狙う。
・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討
　現在はふるさとチョイス（運営：株式会社トラストバンク）のみに掲載をしているが、他社の利用料や業務委託範囲を吟味しながら、今後掲載するポータルサイトの追加を検討する。
・寄附金の使い道検討
　「その他市長が必要と認めるもの」（市長にお任せ）において、時代の流れやニーズに見合った使い道を随時設定する。
・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の検討
　株式会社トラストバンクの運営するガバメントクラウドファンディング（GCF）を活用し、資金調達を行う。
　⑴事業を実施する個人や団体に対して寄附金調達額の範囲内で補助金を交付
　⑵個人や団体から市として事業実施の提案があった場合、寄附金調達額の範囲内で事業化

〇企業版ふるさと納税[つつじのまち観光課]
・企業版ふるさと納税マッチングサポート【新規】
　株式会社企業版ふるさと納税マッチングサポートと「企業紹介に関する契約」を締結し、過年度実績のある企業以外へ、寄附金の使い方等館林市の取り組みについて説明し、寄附成立に向けてサポートを行ってもらうもの。

（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①ふるさと納税事業【重】 〇個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の検討 〇企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税マッチングサポート【新】	①ふるさと納税事業【重】 〇個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の実施 〇企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税マッチングサポート【新】	①ふるさと納税事業【重】 〇個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の実施 〇企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税マッチングサポート【新】
事業費		14,465	14,465	14,465
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	14,465	14,465	14,465

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	経常収支比率	98.2	目標値	97.34	96.91	96.48	96.05	95.6
		単位：％	実績値					
総合戦略 KPI	ふるさと納税寄附金額（累計）	100,494	目標値	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
		単位：千円	実績値					
活動指標	企業版ふるさと納税寄附金額（累計）	5,500	目標値	5,000	10,000	15,000	20,000	25,000
		単位：千円	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	119	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課　デジタル戦略係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・8	情報化推進事業	61,433千円	63,436千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶10_ICT化の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民の情報を安全に管理し、市の業務を効率よく円滑に進めるため、機器の整備や運用・管理を行う。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

情報化推進事業【重要事業】
・イントラネットシステム保守
　市内各施設を結ぶイントラネット網に係る保守
・自治体中間サーバ等移行業務委託
　国のマイナンバーシステム更新による、機器の設置や接続など
・タブレット・スマートフォン入門講座
　初心者に向けたタブレット・スマートフォンの使い方講座
・AI・RPA導入運用業務【新規】
　AI・RPAの導入と運用支援
・地方公共団体情報システムの標準化・共通化に関する事業
　標準準拠システムへ移行するための事前業務

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		情報化推進事業【重要事業】 ・イントラネットシステム保守 ・社会保障・税番号制度システム改修委託 ・タブレット・スマートフォン入門講座 ・AI・RPA導入運用業務【新】 ・地方公共団体情報システムの標準化・共通化に関する事業	情報化推進事業【重要事業】 ・イントラネットシステム保守 ・社会保障・税番号制度システム改修委託 ・イントラネット端末更改 ・タブレット・スマートフォン入門講座 ・AI・RPA導入運用業務 ・地方公共団体情報システムの標準化・共通化に関する事業	情報化推進事業【重要事業】 ・イントラネットシステム保守 ・社会保障・税番号制度システム改修委託 ・イントラネット端末更改 ・タブレット・スマートフォン入門講座 ・AI・RPA導入運用業務 ・地方公共団体情報システムの標準化・共通化に関する事業
事業費		63,436	63,436	63,436
財源	国庫	6,787	6,787	6,787
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	56,649	56,649	56,649

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	電子申請利用件数（累計）	475	目標値	10,000	20,000	30,000	40,000	50,000
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	120	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	財政課　管財係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・5	市有財産管理費	33,728千円	21,630千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶6_公共施設等の最適化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公共施設の老朽化が進む一方で、多様化する市民ニーズに対応するとともに行政サービスの水準を確保するため、公共施設の計画的な更新・統合・長寿命化を推進し、施設の適正配置や財政負担の軽減・平準化を図る。また、市有財産を有効活用し、歳入を確保する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○市有財産管理事業【重要事業】
・市有財産の適正管理及び有効活用
・未利用市有地の処分・貸付などの推進
・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理
・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		○市有財産管理事業【重】 ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理 ・PCB廃棄物処分	○市有財産管理事業【重】 ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理	○市有財産管理事業【重】 ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理
事業費		21,630	11,231	11,231
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	21,630	11,231	11,231
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	市有財産の適正管理（巡回数）	12	目標値	12	12	12	12	12
		単位：回	実績値					
活動指標	市有財産の有効活用（売払い件数）	6	目標値	1	1	1	1	1
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和４年度事業】実施計画書

整理番号	121	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	秘書課　広聴広報係

款・項・目	事業名	当初予算額（R3）	当初予算額（R4）	決算額（R4）
2・1・2	広聴広報事業	34,976千円	33,190千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅴ_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶30_市政の透明性を高め.誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる
施策の方向	▶1_市政情報の提供と共有

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	広報紙やホームページ、Twitter、YouTube等の各種媒体を活用して、市政に関する情報や市の事業、イベント等に関する情報を発信することで、市政への理解を深めてもらうとともに、市民参加によるまちづくりを推進する。

令和４年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①広聴広報事業【重要事業】
・広報紙発行：毎月１日（年12回）
・くらしのこよみ（カレンダー）発行
・広報写真展開催

②非核平和事業
・平和のためのパネル展開催
・中学２年生を対象とした非核平和啓発作文募集及び優秀作文集の作成配付

③ホームページ事業【重要事業】
・市公式ホームページの管理運用

【事業スケジュール】　（単位：千円）

		令和４年度	令和５年度	令和６年度
事業 スケジュール		①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ（カレンダー）発行 ・広報写真展開催 ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用	①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ（カレンダー）発行 ・広報写真展開催 ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用	①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ（カレンダー）発行 ・広報写真展開催 ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用
事業費		33,190	33,190	33,190
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,204	1,204	1,204
	一般財源	31,986	31,986	31,986

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	ホームページへのアクセス数	2,509,601	目標値	3,011,521	3,262,481	3,513,441	3,764,401	4,015,361
		単位：件	実績値					
総合計画 指標	ＳＮＳのフォロワー数	1,520	目標値	2,520	3,020	3,520	4,020	4,520
		単位：人	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

6. 参考資料

総合計画指標リスト

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値（R7年度）	単位
Ⅰ 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち							
安全・環境	防災	1	自主防災組織の組織率	R1	92.4	100	%
		2	準用河川及び幹線排水路の整備率	R1	78.4	78.8	%
		3	公共下水道雨水きょの整備率	R1	74.4	75.6	%
		4	建物火災の平均鎮圧時間	R1	33	30	分
		5	救急事案の平均病院到着時間	R1年	39	37（R7年）	分
		6	住宅用火災警報器の設置率	R1年	50	100（R7年）	%
		7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度	R1	31.0	37.0	%
	防犯	8	刑法犯認知件数	R1年	602	520（R7年）	件
		9	消費生活センター出前講座回数	R1	17	20	回
		10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度	R1	27.1	33.1	%
	自然環境	11	下水道水洗化率	R1	89.6	91.4	%
		12	BOD数値(城沼中央の水質)	R1	8.3	5.0以下	mg/ℓ
		13	汚水処理率	R1	79.3	89.2	%
		14	環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	H30	93.6	96.8	%
		15	【市民アンケート】自然環境(大気・水環境、動物・植物など)の豊かさと保全の満足度	R1	60.6	66.6	%
		16	【市民アンケート】下水道(生活排水処理、合併処理浄化槽など)の整備の満足度	R1	48.1	54.1	%
	ごみ・資源	17	1人1日当たりのごみ排出量	R1	944	732	g/人・日
		18	リサイクル率	R1	20.8	36.1	%
		19	【市民アンケート】ごみ処理・リサイクル(収集・処理、再利用など)の充実度の満足度	R1	49.4	55.4	%
Ⅱ 地域で支え合い 生涯現役で暮らせる 幸福感の高いまち							
福祉・健康	地域福祉	20	福祉ボランティア登録者数	R1	461	556	人
		21	福祉NPO法人数	R1	15	15	法人
		22	民生委員・児童委員相談支援件数	R1	1,619	1,660	件
		23	生活保護受給世帯から自立した世帯数	R1	19	19	世帯
		24	【市民アンケート】地域福祉(近隣での見守り・助け合い・社会参加など)の対策の満足度	R1	26.0	32.0	%
	高齢者	25	コミュニティサロンの件数	R1	39	45	件
		26	通いの場の件数	R1	32	60	件
		27	認知症初期集中支援推進事業件数	R1	8	13	件
		28	【市民アンケート】高齢者(福祉・介護サービス、社会参加など)の対策の満足度	R1	25.2	31.2	%
	障がい	29	相談支援専門員数	R1	13	20	人
		30	【市民アンケート】障がい福祉サービスの満足度	H28	48.2	60.0	%

総合計画指標リスト

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値（R7年度）	単位
福祉・健康	社会保障	31	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人数	R1	10	12	人
		32	特定健診の受診率（国民健康保険）	R1	37.8	60.0	%
		33	【市民アンケート】社会保障(国民健康保険、年金、生活困窮者、母子・父子家庭など)の対策の満足度	R1	19.2	25.2	%
	健康	34	健康づくりグループ活動団体数	R1	17	21	団体
		35	健康づくりグループ活動人数	R1	324	390	人
		36	大腸がん検診受診率	R1	6.9	40.0	%
		37	子宮頸がん検診受診率	R1	18.5	50.0	%
		38	乳がん検診受診率	R1	20.1	50.0	%
		39	生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合	R1	78.3	71.1	%
		40	メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合	R1	30.8	30.0	%
		41	かかりつけ医所持率	R1	69.9	73.0	%
		42	スポーツ実施率（週1回以上）	R1	31.3	50.0	%
		43	【市民アンケート】保健活動(健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など)の充実度の満足度	R1	40.8	46.8	%
	医療	44	救急救命士の有資格数	R1	52	56	人
		45	救命講習受講者数	R1	735（R1年）	1000（R7年）	人
		46	館林市夜間急病診療所の認知度	R1	92.6	95.0	%
		47	たてばやし健康ダイヤルの認知度	R1	33.7	40.0	%
		48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度	R1	24.9	30.9	%
Ⅲ 育てる喜びと 生涯にわたり学び続ける 家庭と文化を築くまち							
子育て・学び	子育て	49	妊婦家庭訪問率	R1	90.4	93.4	%
		50	乳幼児健康診査受診率	R1	98.3	98.5	%
		51	地域子育て支援センター利用登録率	R1	79.4	85.0	%
		52	保育施設等の入所率	R1	96.3	97.0	%
		53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度	R1	30.1	36.1	%

総合計画指標リスト

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値（R7年度）	単位
子育て・学び	学校教育	54	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校　11 中学校　3	小学校　11 中学校　5	校
		55	新体力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 男子6 女子5 中学校 男子2 女子3	小学校 男子11 女子11 中学校 男子5 女子5	校
		56	小中学生の豊かな心の育成の達成度	R1	小学校　3 中学校　2	小学校　11 中学校　5	校
		57	学校における教育の情報化	H30	現状値（全国平均値）	全指標において全国平均を上回る	—
			・教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数		5.7（5.4）		人/台
			・普通教室の無線LAN整備率		0（41.0）		%
			・インターネット接続率		100（93.9）		%
			・普通教室の大型掲示装置整備率		61.6（52.2）		%
			・統合型校務支援システム整備率		100（57.5）		%
			・教員のICT活用指導力		82.9（69.7）		%
	青少年	58	放課後こども教室開設数	R1	1	6	箇所
		59	公民館で開催する少年少女教室の参加者数	R1	1,697	2,000	人
		60	インターネット問題に関する講座への参加率	R1	3.4	20.0	%
	生涯学習	61	ふるさとづくり出前講座件数	R1	198	205	件
		62	生涯学習ボランティア登録数	R1	個人　90 企業・団体　7	個人100 企業・団体　10	件
		63	向井千秋記念子ども科学館利用者数（平均値）	H27～R1	入館者　62,812 観覧者　25,006	入館者　66,000 観覧者　27,000	人
		64	図書館資料延べ貸出点数	R1	227,537	228,500	点
		65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%
	文化	66	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	2.5	2.5	回
		67	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	0.3	0.3	回
		68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度	R1	30.5	36.5	%
	スポーツ	69	スポーツ実施率（週1回以上）	R1	31.3	50.0	%
		70	各種スポーツ教室への参加者数	R1	706	1,000	人
		71	スポーツ施設に関する満足度	R1	45.3	50.0	%
Ⅳ　都市と自然が調和し　人と産業が躍動する　魅力あるまち							
経済・都市	産業	72	企業立地及び設備投資件数	R1	4	（累計）20	件
		73	従業員1人当たりの付加価値額	H30	1,194	1,230	万円
		74	製造品出荷額等	H30	2,842	2,845	億円
		75	【市民アンケート】企業誘致・起業(新規企業誘致、起業など)の振興の満足度	R1	11.3	17.3	%
		76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%

総合計画指標リスト

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値（R7年度）	単位
経済・都市	商業	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	H28	337	340	百万円
		78	商店店舗診断件数	R1	2	（累計）15	件
		79	遊休不動産の利活用件数	R1	2	（累計）15	件
		80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の便利さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
		81	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%
	労働環境	82	企業ガイダンス参加者数	H30	507	（累計）2,500	人
		83	UIターン支援奨励金の受給労働者数	R1	46	（累計）200	人
		84	【市民アンケート】労働環境(勤労者支援、ワーク・ライフ・バランスなど)の充実度の満足度	R1	9.8	15.8	%
	農業	85	担い手の農地利用集積状況	R1	58.2	65.0	%
		86	農業産出額	R1	59.5（H30年）	61（R7年）	億円
		87	農用地利用集積面積	R1	840	1,020	ha
		88	荒廃農地面積	R1	35	17	ha
		89	【市民アンケート】農林業(担い手の育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度	R1	8.5	14.5	%
	観光	90	観光入込客数	R1	1,489,539	1,650,000	人
		91	つつじまつり外国人訪問者数	R1	10,600	12,000	人
		92	観光ボランティアガイドの登録者数	R1	65	80	人
		93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度	R1	15.1	21.1	%
	まちのにぎわい	94	居住誘導区域の人口密度	H27	39	39	人/ha
		95	空き家バンク登録物件利活用件数	R1	2	（累計）20	件
		96	遊休不動産の利活用件数（再掲）	R1	2	（累計）15	件
		97	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の便利さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
	土地利用	98	居住誘導区域の人口密度（再掲）	H27	39	39	人/ha
		99	【市民アンケート】景観(まちなみ、自然・農地の風景など)の美しさの満足度	R1	42.9	48.9	%
	道路・交通	100	路線バスの年間利用者数	R1	248,074	300,000	人
		101	交通事故発生件数	R1	283（R1年）	280（R7年）	件
		102	市道の整備率	R1	38.4	39.1	%
		103	【市民アンケート】交通安全(意識啓発、交通安全施設などの整備)の対策の満足度	R1	28.0	34.0	%
		104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%
		105	【市民アンケート】公共交通(鉄道・バスなど)の充実度の満足度	R1	17.9	23.9	%

総合計画指標リスト

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値（R7年度）	単位
経済・都市	居住環境	106	空き家バンク登録物件利活用件数（再掲）	R1	2	（累計）20	件
		107	西部第一南土地区画整理事業 事業進捗率（事業費ベース）	R1	90.6	94.0	%
		108	西部第一中土地区画整理事業 事業進捗率（事業費ベース）	R1	89.7	93.0	%
		109	西部第二土地区画整理事業 事業進捗率（事業費ベース）	R1	44.9	51.9	%
		110	【市民アンケート】上水道(安全安心な水の安定供給など)の整備の満足度	R1	67.7	73.7	%
		111	【市民アンケート】情報基盤(インターネット環境など)の充実度の満足度	R1	22.1	28.1	%
	公園・緑地	112	【市民アンケート】公園・緑地など緑の充実度の満足度	R1	50.2	56.2	%
Ⅴ 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち							
行政経営	市民協働	113	市民活動に関する問合せ件数	R1	67	80	件
		114	【市民アンケート】まちづくり(市民と行政との協働・共創など)の活発さ・充実度の満足度	R1	17.5	23.5	%
	人権の尊重	115	国際交流協会個人会員数	R1	234	250	人
		116	国際交流関係事業の参加者数	R1	472	600	人
		117	【市民アンケート】人権尊重(人権尊重、男女共同参画など)の充実度の満足度	R1	18.3	24.3	%
	行政活動	118	第6次総合計画指標達成率	R1	53.0	80.0	%
		119	第七次行政改革大綱の取組状況割合	R1	70.0	100	%
		120	経常収支比率	R1	98.2	95.6	%
		121	資金運用の総合計額	R1	500	（累計）2750	万円
		122	【市民アンケート】行政サービス(高品質・迅速・正確なサービスなど)の充実度の満足度	R1	21.1	27.1	%
		123	【市民アンケート】行財政(組織や事務事業などの見直し、健全な財政など)の運営の満足度	R1	16.8	22.8	%
	情報の共有	124	ホームページへのアクセス数	R1	2,509,601	4,015,361	件
		125	SNSのフォロワー数	R1	1,520	4,520	人
		126	【市民アンケート】住民参加(広報・広聴活動、参加機会、情報公開など)の充実度の満足度	R1	25.5	31.5	%

総合戦略　重要業績評価指標（KPI）一覧

基本目標 / 総合計画関連分野	NO.	成果指標・重要業績評価指標（KPI）	現状値(R1年度)	R7年度目標値	単位
豊かな地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	1	従業員1人当たりの付加価値額	1194（H30年度）	1,230	万円
		就職率	7.6	9.0	%
産業	1-1	新規産業団地などの造成	—	56.2	ha
	1-2	企業立地及び設備投資件数	4	累計20	件
商業	1-3	既存商店店舗診断の件数	2	累計15	件
	1-4	遊休不動産の利活用件数	2	累計15	件
	1-5	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337（H28年度）	340	百万円
労働環境	1-6	企業ガイダンス参加者数	507（H30年度）	累計2,500	人
	1-7	UIターン支援奨励金の受給労働者数	46	累計200	人
農業	1-8	担い手の農地利用集積状況	58.2	65.0	%
	1-9	農業産出額	59.5（H30年）	61（R7年）	億円
	1-10	農用地利用集積面積	840	1,020	ha
本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	2	社会増減数	△48	△22	人
観光	2-1	観光入込客数	1,489,539	1,650,000	人
	2-2	つつじまつり入園者数	129,242	140,000	人
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数	65	80	人
まちのにぎわい	2-4	遊休不動産の利活用件数（再掲）	2	累計15	件
	2-5	移住定住の相談人数	27	累計150	人
	2-6	東京都でのPR活動回数	2	累計10	49.4
	2-7	空き家バンク登録物件利活用件数	2	累計20	件
情報の共有	2-9	SNSのフォロワー数	1,520	4,520	人
結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3	合計特殊出生率	1.19	1.6	—
		婚姻数	315	360	件
まちのにぎわい	3-1	市の支援による婚活イベント参加者数	65	累計445	人
	3-2	市の支援による婚活事業でのカップル成立数	5	累計50	組
	3-3	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	645	人
子育て	3-4	病児・病後児保育事業の登録者数	227	403	人
	3-5	子育て支援モバイルサービス登録率	61.8	67.8	%
人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	4	住みよさランキング	287	200位以内	位
防災	4-1	自主防災組織の組織率	92.4	100	%
道路・交通	4-2	交通事故発生件数	283（R1年）	280（R7年）	件
	4-3	路線バスの年間利用者数	248,074	300,000	人
文化	4-4	芸術文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	2.5	2.5	回
	4-5	歴史文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	0.3	0.3	回
スポーツ	4-6	スポーツ実施率（週1回以上）	31.3	50.0	%
行政活動	4-7	ふるさと納税寄附金額	1億49万4000円	累計5億円	円

※出典元の集計結果公表の時期により現時点で把握できない数値は、把握できる最新年・年度の値を記入してあります。

令和４年度　館林市行政機構図

- 市　長
  - 副市長
    - 政策企画部
      - 秘書課 ― 秘書係・広聴広報係
      - 企画課 ― 政策推進係・デジタル戦略係
      - 財政課 ― 財政係・管財係
      - 税務課 ― 市民税係・資産税係
      - 納税課 ― 庶務係・収納係
    - 総務部
      - 行政課 ― 行政係(選挙管理委員会事務局)・法規統計係（固定資産評価審査委員会事務局）
      - 安全安心課 ― 危機管理・国土強靭化係・交通防犯係
      - 人事課 ― 人事係・職員厚生係
      - 契約検査課 ― 契約検査係
    - 市民環境部
      - 市民協働課 ― 市民協働係・市民相談係（消費生活センター）
      - 市民課 ― 戸籍係（斎場）・交付申請係
      - 地球環境課 ― 環境政策係・環境保全係・資源対策係
    - 保健福祉部（福祉事務所）
      - 社会福祉課 ― 社会係(総合福祉センター)・障がい福祉係(障がい者総合支援センター)・保護係
      - 高齢者支援課 ― 高齢者支援係（老人福祉センター）・地域包括ケア推進係
      - 介護保険課 ― 介護保険係・調査認定係
      - 健康推進課（保健センター） ― 地域医療係（夜間急病診療所）・健康づくり係・母子保健係・新型コロナウイルスワクチン接種対策係
      - 保険年金課 ― 国保係・給付年金係
      - こども局
        - 子育て支援課 ― こども相談係・子育て支援係
        - こども課 ― 幼保運営係・幼保支援係
          - 児童館（３）・保育園（９）・幼稚園（５）
    - 経済部
      - 産業政策課 ― 産業政策係・産業団地整備係
      - 農業振興課 ― 農業振興係
      - ほ場整備課 ― ほ場整備係
      - 商工課 ― 商業振興係・工業振興係
      - つつじのまち観光課 ― 観光振興係・つつじが岡公園係
    - 都市建設部
      - 都市計画課 ― 計画指導係・都市再生推進係・施設計画係
      - 道路河川課 ― 管理係・整備係・維持係
      - 緑のまち推進課 ― 緑化政策係・公園管理係
      - 建築課 ― 住宅施設係・建築指導係
      - 区画整理課 ― 区画整理係
      - 下水道課 ― 管理係・工務係（水質管理センター）
  - 出納室〔会計管理者〕 ― 出納係
- 市議会 ― 議長 ― 議会事務局 ― 庶務係・議事調査係
- 教育委員会 ― 教育長 ― 事務局
  - 教育総務課 ― 総括係・施設整備係
  - 生涯学習課
    - 生涯学習係・青少年係
    - 公民館(11)・青少年センター
  - 学校教育課
    - 学事係・指導係
    - 小学校(11)・中学校（５）・教育研究所
  - 文化振興課（文化会館）
    - 芸術文化係(三の丸芸術ホール)・文化財係(資料館（2）・田山花袋記念文学館)・日本遺産推進係
    - 市史編さんセンター
  - スポーツ振興課（城沼総合体育館） ― 管理係（市民体育館）・振興係
  - 向井千秋記念子ども科学館 ― 事業係
  - 図書館 ― 奉仕係
  - 学校給食センター ― 給食係
- 監査委員 ― 監査委員事務局 ― 監査係
- 農業委員会 ― 農業委員会事務局 ― 農地係

「……」は係相当施設

「（　）」は上記課または左記係にて事務を執行する施設等